



井伊直弼と開国**150**年祭

ii Naosuke - Gateway to the future

彦根市観光に関する 経済効果測定調査 報告書



■平成21年 彦根市観光の消費動向調査結果および
観光消費による経済的波及効果の推計



平成22年3月



彦 根 市

目次



はじめに～本調査の目的と内容～	3
分析手法に関して	3
平成 21 年 彦根城周辺観光の概況	5
観光消費による経済波及効果の推計	11
波及効果の推計法について	15
観光客アンケート調査の概要	18
観光客アンケート各項目集計結果 【調査員調査】	22
【問 1】(1) 何人でいらっしゃいましたか。	24
(2) どなたといらっしゃいましたか。	25
【問 2】(1) 今回のご旅行はどういった形態ですか。	26
(2) 旅行形態で a(団体)、b(観光パッケージ)、c(フリーパッケージ)を選択した方にお尋ねします。 旅行代金には彦根市内分で何が含まれていますか。	27
【問 3】(1) 彦根市へ滞在される(された)期間をお知らせください。	29
(2) 彦根市以外に宿泊された方にお聞きます。その宿泊地はどこですか。	30
【問 4】(1) 〈個人旅行の方〉 1 人あたり観光消費額はいくらですか。	31
(1) 〈個人旅行の方〉 1 人あたり観光消費額はいくらですか。(ひこにゃん関連)	34
(2) 〈旅行会社等パッケージツアー利用の方〉 1 人あたりツアー料金はいくらですか。	36
【問 5】彦根市内で、次に挙げる観光スポットのうちどちらへ立ち寄りましたか(または立ち寄る予定ですか)。	37
【問 6】彦根市内での移動手段は何ですか。	39
【問 7】今回のご旅行の目的は何ですか。	40
【問 8】観光目的で彦根市に訪れたのは何回目ですか。	41
【問 9】彦根に来るまでに利用された主な交通手段は何ですか。	42
【問 10】(1) あなたのお住まいを教えてください。	43
(2) あなたの性別を教えてください。	45
(3) あなたの年齢を教えてください。	46
【問 11】彦根市観光について、ご意見、ご感想がありましたらご記入ください。	47
観光客アンケート各項目集計結果 【留置き調査】	48
調査総括と試算	56
参考資料	60

はじめに～本調査の目的と内容～

本調査は、平成 21 年（暦年）の彦根市観光に関わる観光消費額と、その経済的波及効果および雇用創出効果の推計を目的とする。そのため、

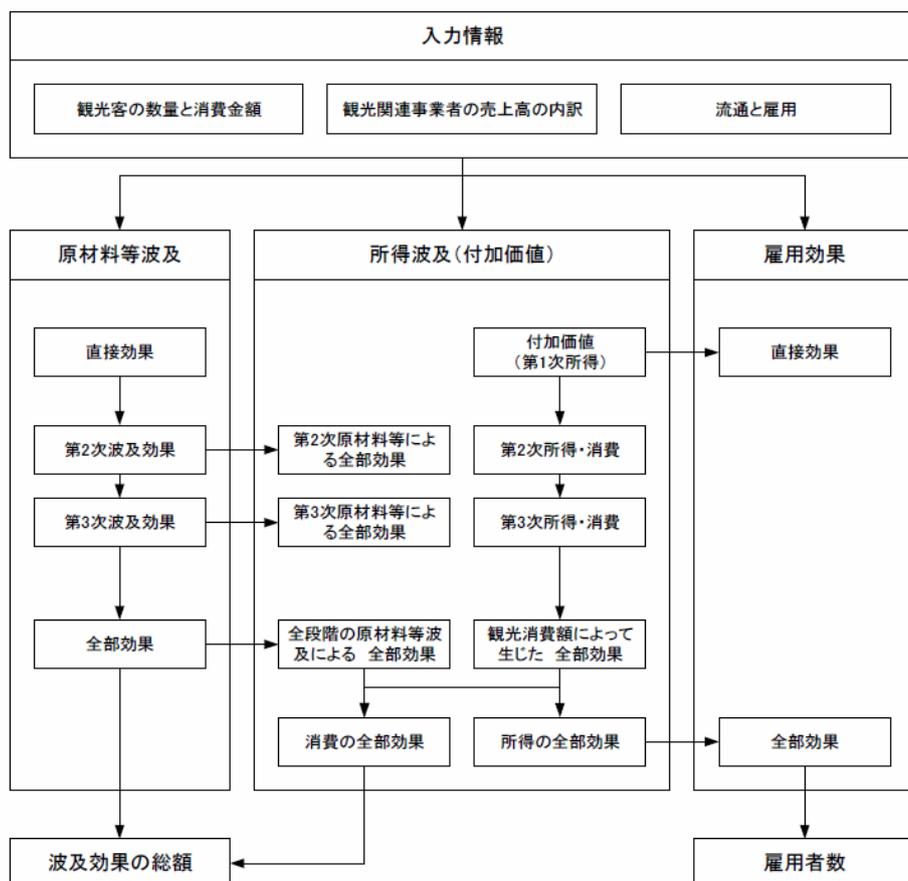
- ◆ 観光客アンケート調査による直接効果としての観光消費額の推計
- ◆ 事業所アンケート調査およびヒアリングによる売上の内訳および彦根市内調達率の設定を行った上で、
- ◆ 彦根市観光の経済的波及効果および雇用創出効果の推計を行うものである。

なお、本報告書に出てくる「400 年祭」とは、H19 年 3 月 21 から 11 月 25 日（250 日間）にわたって開催された「国宝・彦根城築城 400 年祭」のことをさし、「400 年祭調査（報告書）」とは、「彦根城築城 400 年祭経済効果測定調査（報告書）」のことを示す¹。

分析手法に関して

基本は国土交通省の乗数理論に基づく観光消費調査推計支援システムを念頭に置いている（ただし、彦根市内調達率等で滋賀県産業連関表の活用も含む）。

【経済波及効果全体像イメージ】



¹ 本報告書は 400 年祭調査と同様の分析をするものであるが、異なる点が 2 点ある。分析期間が 250 日から 1 年間に拡張されたことと、分析対象が彦根城周辺観光から彦根市観光に拡大されたことである。その点、400 年祭調査結果と比較する際には注意を要する。

§ 入力情報 §

観光客の人数と消費金額

観光客の人数および1人あたりの消費金額（消費単価）を把握するため、彦根市・滋賀県観光入込客統計調査書、彦根城入場者数統計、観光客アンケート調査、滋賀県観光動態調査ならびに近隣市町村観光統計を利用した。

観光関連業者の売上高の内訳

彦根市内小売店や宿泊施設、観光施設における売上高の内訳を把握するため、事業所アンケート調査、彦根観光協会・彦根商工会議所担当者へのヒアリングならびに国土交通省・観光庁観光統計データ等にて情報を取得した。

流通と雇用

観光消費の効果が、どの程度彦根市内に留まるのか（彦根市内調達率）を把握するため、事業所アンケート調査、彦根商工会議所担当者へのヒアリング、滋賀県産業連関表（平成17年版13部門ならびに104部門）、国土交通省・観光庁観光統計データ等にて必要な情報を取得した。

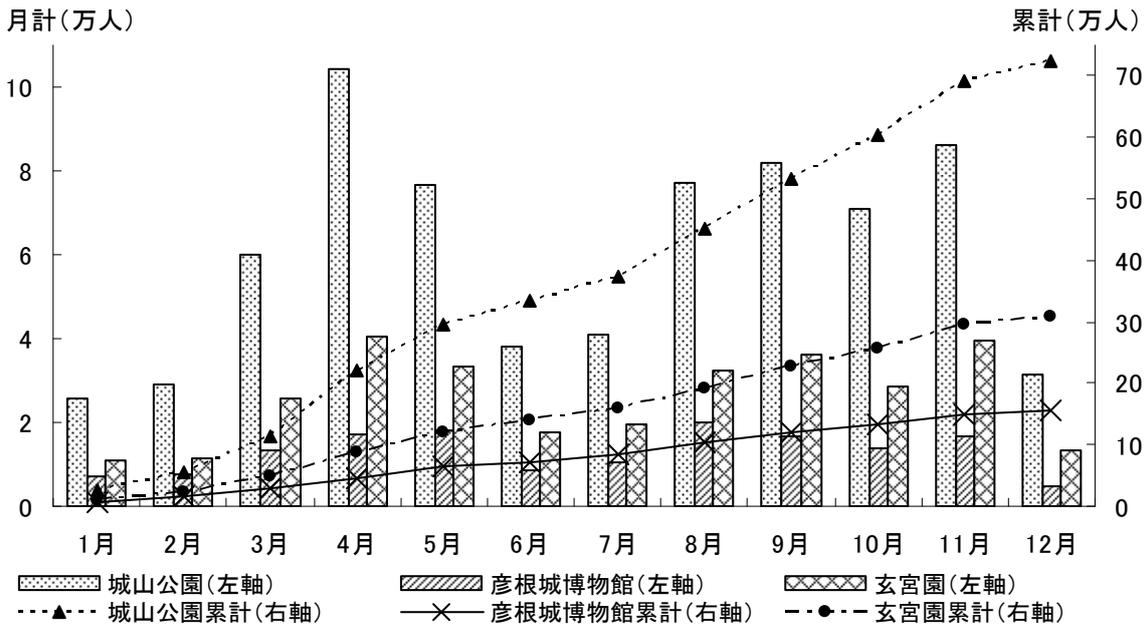
これらの入力情報をもとにした推計手法により、第2、3次波及効果を含む経済波及効果および創出雇用効果が、基本的な波及効果の結果指標として導出できた。



平成21年 彦根城周辺観光の概況

城山公園・彦根城博物館・玄宮園入場者数の推移

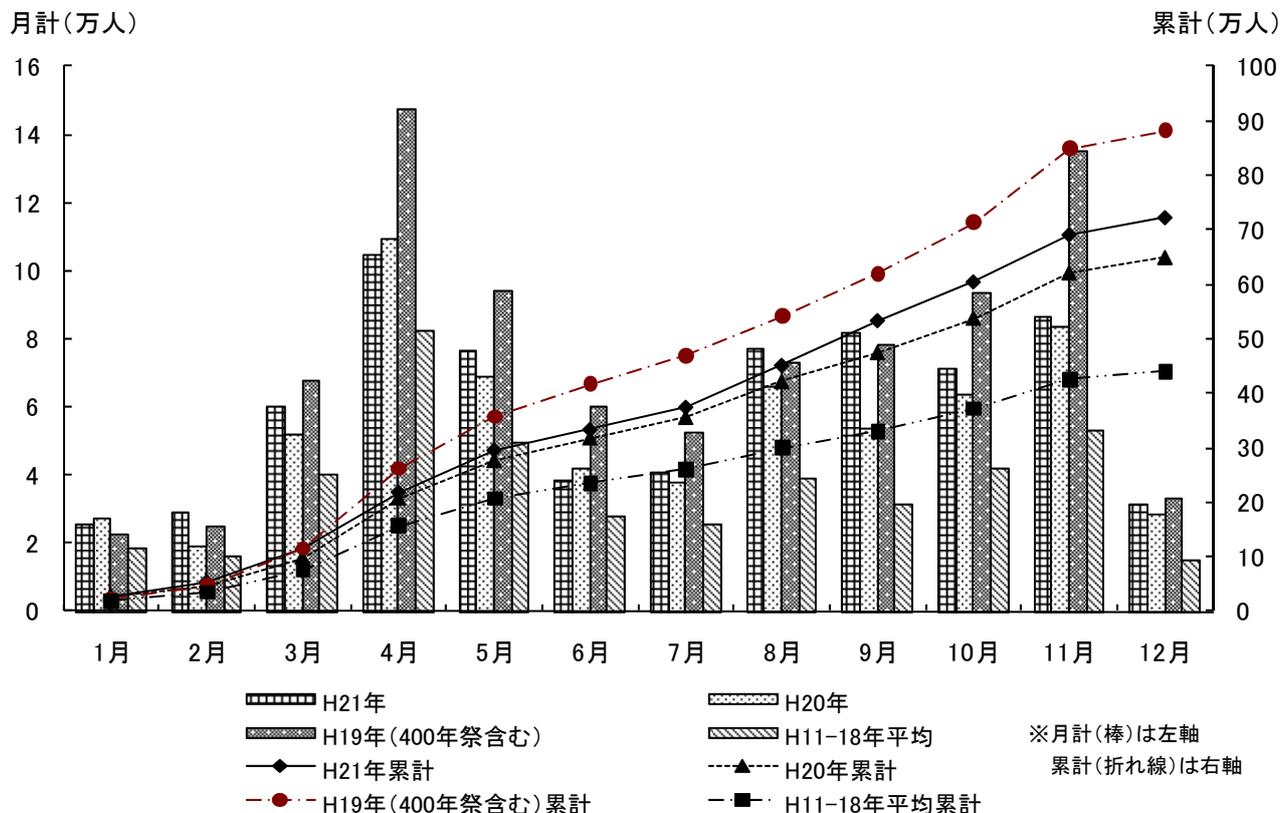
【 H21年 城山公園・彦根城博物館・玄宮園入場者数推移 】 ※地図は21ページに記載



	月計			累計		
	城山公園	彦根城博物館	玄宮園	城山公園	彦根城博物館	玄宮園
1月	25,700	7,037	10,801	25,700	7,037	10,801
2月	28,979	7,845	11,414	54,679	14,882	22,215
3月	59,976	13,494	25,518	114,655	28,376	47,733
4月	104,520	17,301	40,573	219,175	45,677	88,306
5月	76,766	18,262	33,150	295,941	63,939	121,456
6月	38,153	8,782	17,572	334,094	72,721	139,028
7月	40,852	10,355	19,563	374,946	83,076	158,591
8月	76,918	19,971	32,467	451,864	103,047	191,058
9月	82,044	16,507	36,335	533,908	119,554	227,393
10月	71,083	13,880	28,782	604,991	133,434	256,175
11月	86,425	16,759	39,466	691,416	150,193	295,641
12月	31,446	4,592	13,129	722,862	154,785	308,770

- ・ H21年の彦根城来場者数は、72万人を超えた。特に春(花見・GWの時期)と夏の終わりから秋(8~11月)にかけて、大きく来場者が伸びた。
- ・ 彦根城博物館でも同様の時期に入場者が多かった。最多月は8月であった。
- ・ 玄宮園も同様の時期に入場者が多く、特に4月と11月はほぼ4万人となった。

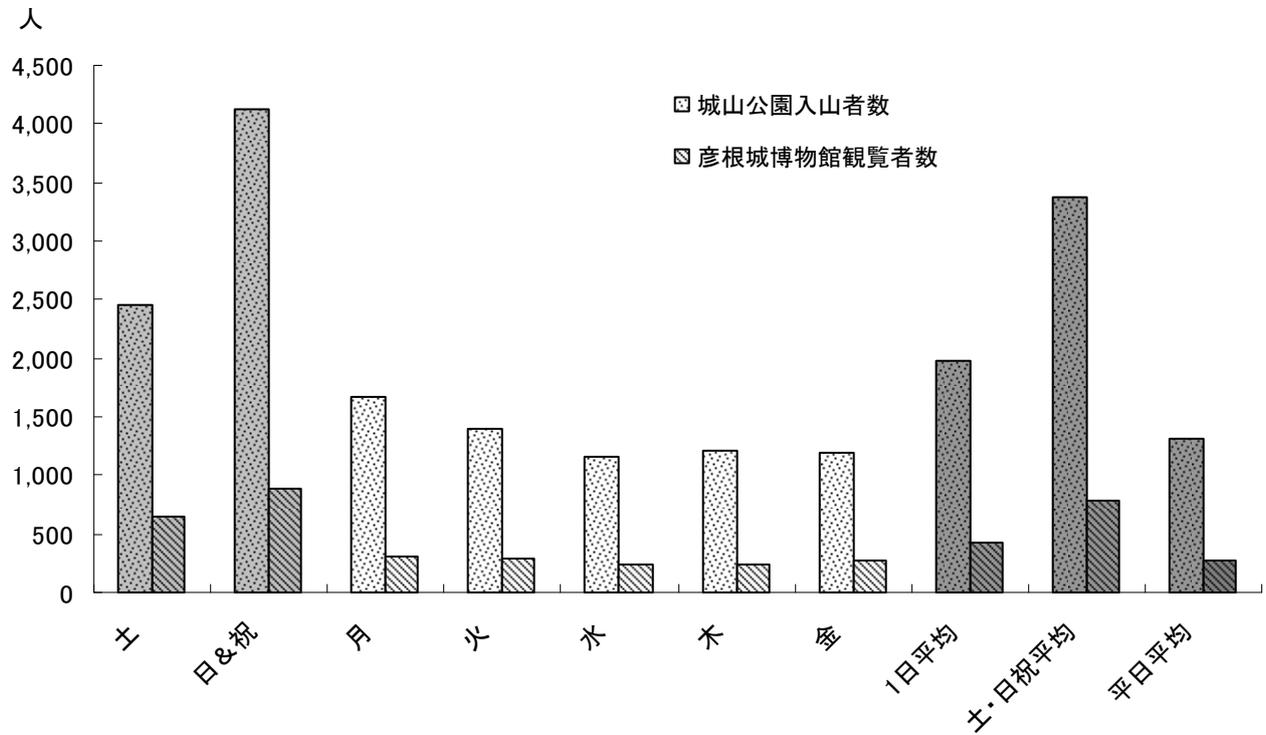
【過去の城山公園入場者数 推移比較】



	月計				累計			
	H21年 (再掲)	H20年	H19年 (400年祭 含む)	平年 (H11-18年 平均)	H21年 (再掲)	H20年	H19年 (400年祭 含む)	平年 (H11-18年 平均)
1月	25,700	27,414	22,305	18,408	25,700	27,414	22,305	18,408
2月	28,979	18,990	25,081	16,175	54,679	46,404	47,386	34,583
3月	59,976	51,651	67,792	40,318	114,655	98,055	115,178	74,901
4月	104,520	109,467	147,224	82,528	219,175	207,522	262,402	157,429
5月	76,766	68,675	94,321	49,637	295,941	276,197	356,723	207,066
6月	38,153	41,782	60,005	27,660	334,094	317,979	416,728	234,725
7月	40,852	37,740	52,341	25,703	374,946	355,719	469,069	260,428
8月	76,918	65,839	72,830	39,061	451,864	421,558	541,899	299,490
9月	82,044	53,509	78,296	31,154	533,908	475,067	620,195	330,644
10月	71,083	63,320	93,526	41,653	604,991	538,387	713,721	372,297
11月	86,425	83,352	134,970	53,074	691,416	621,739	848,691	425,371
12月	31,446	28,287	33,286	14,932	722,862	650,026	881,977	440,302

- ・ H21年は「井伊直弼と開国150年祭」(H20年6月～H22年3月)の2年目にあたる。H19年に催された「彦根城築城400年祭」の客足には及ばなく、年間比較で8割程度にとどまっている。
- ・ しかし、1年目に比べれば約7万人増加した(11%アップ)。また、平年(H11～18年平均)との比較では、約28万人多く来場している(約1.6倍)。特に2、8、9月は過去最高となった。

【 城山公園および彦根城博物館 曜日別入場者数（※平日の祝日は日曜日に算入） 】



	城山公園	彦根城博物館
土	2,453	642
日&祝	4,122	892
月	1,668	299
火	1,395	292
水	1,153	236
木	1,213	237
金	1,201	276
1日平均	1,980	432
土・日祝平均	3,380	781
平日平均	1,320	267

曜日別比較では、やはり土・日・祝日の来場者が多い。城山公園では平日の約 2.6 倍、博物館では約 2.9 倍の来場者数となり、昨年比その差は拡大した(昨年:城山公園約 2.3 倍、博物館約 2.7 倍)。

城山公園・彦根城博物館入場者数および駐車場駐車台数ランキング

※地図は 21 ページに記載

【 城山公園 入場者数ランキング 】

	ベスト				ワースト			
	日付	人	天気概要	気温(°C)	日付	人	天気概要	気温(°C)
1位	4/12(日)	12,198	晴	17.2	1/15(木)	155	雪	0.8
2位	5/4(月祝)	10,830	曇	17.7	1/13(火)	250	雪後みぞれ	0.9
3位	9/21(月祝)	10,784	晴後時々曇	21.7	1/21(水)	289	曇時々雨	3.4
4位	5/5(火祝)	9,862	曇後時々雨	15.9	1/16(金)	290	晴	2.4
5位	4/11(土)	9,635	快晴	15.7	1/14(水)	292	晴	2.8
平均 1,980人/日								

【 彦根城博物館 入館者数ランキング 】

	ベスト				ワースト			
	日付	人	天気概要	気温(°C)	日付	人	天気概要	気温(°C)
1位	5/4(月祝)	2,500	曇	17.7	2/3(火)	41	晴後雨	4.1
2位	9/22(火)	2,260	曇後時々雨	22.4	6/23(火)	46	晴時々曇	24.6
3位	5/5(火祝)	2,250	曇後時々雨	15.9	1/9(金)	49	雨時々曇	5.7
4位	9/21(月祝)	2,180	晴後時々曇	21.7	7/22(水)	49	曇	25.5
5位	5/3(日)	1,832	曇	17.4	2/5(木)	49	晴後一時曇	5.3
平均 432人/日								

城山公園・彦根城博物館への来訪者は、花見のシーズン、ゴールデンウィーク、9月の連休に集中した。一方、1月から2月の冬場は極端に少なくなった。ベストとワーストの差は、城山公園・彦根城博物館ともに40倍以上に達する。

【 駐車場 駐車台数ベストランキング 】

	京橋口駐車場【普通車】				二の丸駐車場【普通車】				桜場駐車場【普通車】			
	月	台	降水量(mm)	気温(°C)	月	台	降水量(mm)	気温(°C)	月	台	降水量(mm)	気温(°C)
1位	4月	7,901	92	12.7	3月	7,104	107	7.6	2月	7,695	103	5.6
2位	8月	7,550	87	26.2	8月	5,794	87	26.2	8月	6,151	87	26.2
3位	9月	6,760	58	22.6	11月	4,719	153	11.8	3月	5,408	107	7.6
4位	11月	6,060	153	11.8	9月	4,663	58	22.6	11月	4,421	153	11.8
5位	5月	6,032	102	17.5	5月	4,472	102	17.5	9月	4,343	58	22.6
平均	5,170台/月				4,402台/月				3,934台/月			

	大手前駐車場【普通車】				本町駐車場【普通車】			
	月	台	降水量(mm)	気温(°C)	月	台	降水量(mm)	気温(°C)
1位	8月	2,214	87	26.2	8月	714	87	26.2
2位	3月	2,017	107	7.6	3月	615	107	7.6
3位	4月	1,916	92	12.7	4月	564	92	12.7
4位	11月	1,752	153	11.8	1月	521	132	4.0
5位	9月	1,720	58	22.6	2月	497	103	5.6
平均	1,535台/月				505台/月			

- ・ 全ての駐車場が城山公園や彦根城博物館来訪者と関連性が高いかというところではない。
- ・ 関連性が高いのは、普通車では京橋口駐車であり、大型車ではいろは松駐車場である。

	いろは松駐車場【大型車】				本町駐車場【大型車】				京橋口駐車場【大型車】			
	月	台	降水量(mm)	気温(°C)	月	台	降水量(mm)	気温(°C)	月	台	降水量(mm)	気温(°C)
1位	4月	724	92	12.7	3月	84	107	7.6	11月	208	153	11.8
2位	11月	678	153	11.8	6月	75	150	22.0	10月	184	148	17.5
3位	10月	409	148	17.5	4月	48	92	12.7	4月	182	92	12.7
4位	9月	273	58	22.6	5月	33	102	17.5	3月	102	107	7.6
5位	3月	259	107	7.6	11月	24	153	11.8	9月	74	58	22.6
平均	292台/月				27台/月				89台/月			

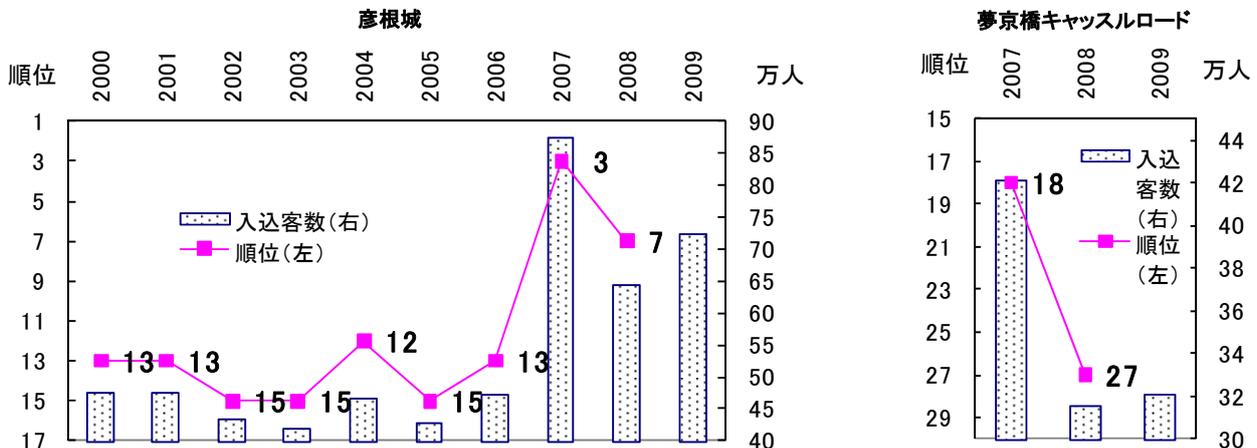
【 県内主要観光地入込客数における本年の実績(2008 年実績との比較) 】

順位	観光地名	市町名	入込客数(人)
1	黒壁ガラス館	長浜市	1,937,500
2	多賀大社	多賀町	1,689,800
3	滋賀県希望が丘文化公園	野洲市、湖南市、竜王町	727,000
4	比叡山ドライブウェイ	大津市	726,000
5	道の駅 藤樹の里あどがわ	高島市	700,400
6	伊吹の里(道の駅)	米原市	645,900
7	彦根城	彦根市	645,600
8	道の駅 竜王鏡の里	竜王町	609,500
9	八幡堀	近江八幡市	595,200
10	日牟礼八幡宮	近江八幡市	586,400
11	長浜オルゴール堂	長浜市	546,100
12	延暦寺	大津市	533,300
13	豊公園	長浜市	528,200
14	みずどりステーション(道の駅)	湖北町(現長浜市)	527,100
15	道の駅 びわ湖大橋米プラザ	大津市	496,000
16	奥比叡ドライブウェイ	大津市	428,000
17	琵琶湖ホテル	大津市	425,400
18	滋賀県立琵琶湖博物館	草津市	416,600
19	びわ湖鮎家の郷	野洲市	404,500
20	道の駅 かつき新本陣	高島市	369,700
21	近江神宮	大津市	366,000
22	びわ湖大花火大会	大津市	350,000
23	あいとうマーガレットステーション(道の駅)	東近江市	346,300
24	あがりゃんせ(スパリゾート雄琴)	大津市	344,700
25	アグリパーク竜王	竜王町	325,300
26	滋賀県立陶芸の森	甲賀市	317,500
27	夢京橋キャッスルロード	彦根市	316,000
28	マキノ高原	高島市	307,500
29	道の駅草津 グリーンプラザからすま	草津市	303,700
30	滋賀農業公園ブルーメの丘	日野町	302,700

※2008 年滋賀県観光入込客統計調査書より

- ・ 2000 年(H12 年)以降、県内主要観光地入込客数の 10 位前半をキープしていた彦根城入城客数は、2007 年(H19 年)の 400 年祭開催で一気に 3 位となった以降、2008 年(H20 年)は約 65 万人(7 位)、2009 年(H21 年)は約 72 万人であった。他観光地の変動がないとすれば、ベスト 5 以内に入ることが期待される。
- ・ 夢京橋キャッスルロードは 2007 年に初めてランクインし(18 位)、2008 年は 27 位であった。2009 年も約 32 万人であったため(観光入込統計より)、他の変動がないとすればランキングは同程度と思われる。

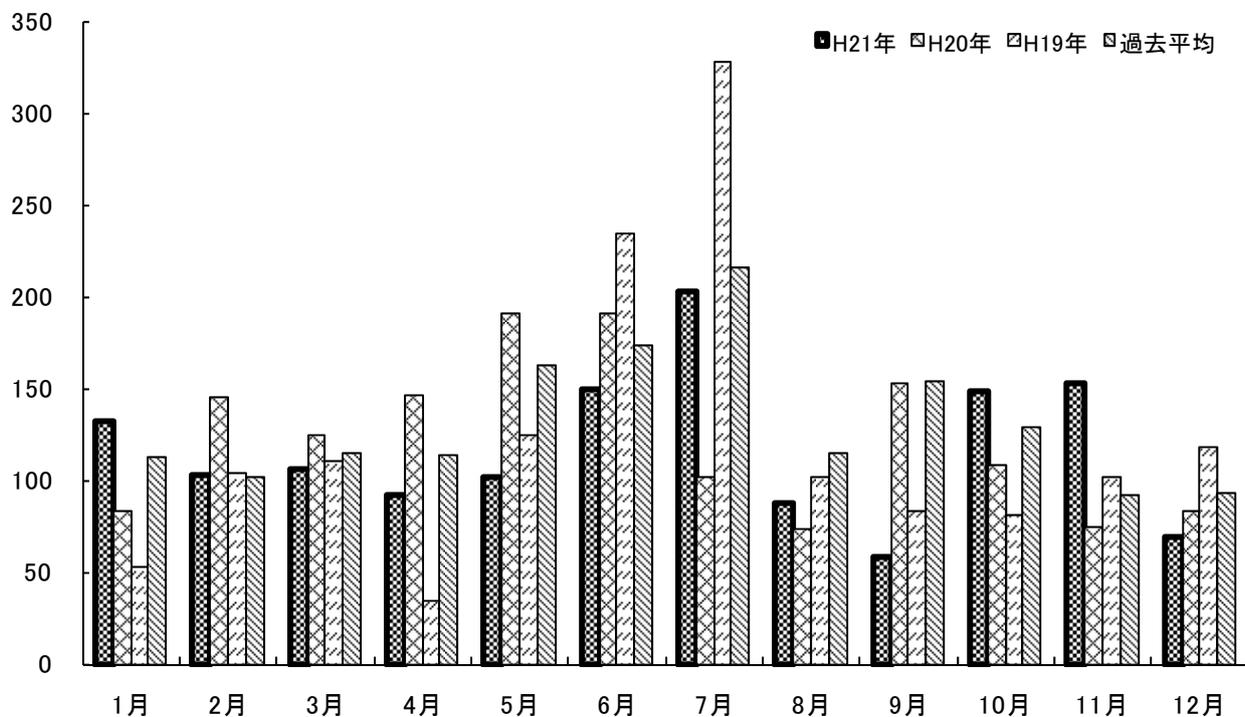
【観光地ランキング推移】 ※地図は 21 ページに記載



天候

【 月別降水量比較 】

月間降水量(mm)



※気象庁 HP より

月	H21年 (2009年)	H20年 (2008年)	H19年 (2007年)	過去平均 (H9-20年)
1月	132	84	53	132
2月	103	146	104	103
3月	107	125	110	107
4月	92	146	34	92
5月	102	191	125	102
6月	150	191	234	150
7月	203	102	328	203
8月	87	74	102	87
9月	58	153	84	58
10月	148	108	81	148
11月	153	74	102	153
12月	69	83	118	69
年間降水量	1,402	1,474	1,474	1,577

- ・ H21年の年間降水量は1,402mmであり、過去12年の平均値1,577mmに比べ少なかった。観光客の出足を鈍らせる雨の日が平年に比べ少なかったと考えられる。
- ・ 春のシーズンは雨量が少なめであった一方、秋のシーズンは多めであった。仮に、雨天日の降水量を8mmとした場合、H21年は平年に比べ約22日雨が少なかったことになる。

観光消費による経済波及効果の推計

観光消費額（直接効果）

観光客数 210万人、観光消費額 108億円、ひこにゃんグッズ販売額 8億円

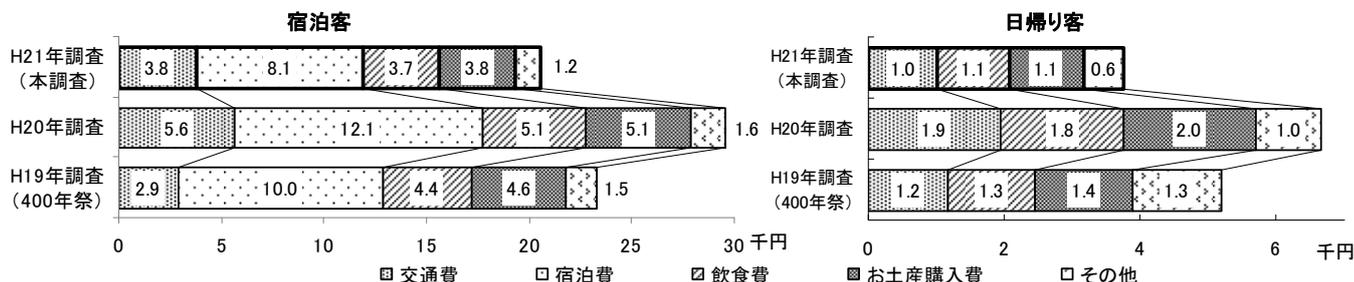
【観光客 1人あたり観光消費額の内訳】

観光客アンケートデータから、彦根観光における宿泊客・日帰り客別の1人あたり観光消費金額はそれぞれ20.6千円・3.7千円となった（詳細は31ページにて）。

【1人あたり観光消費金額内訳】

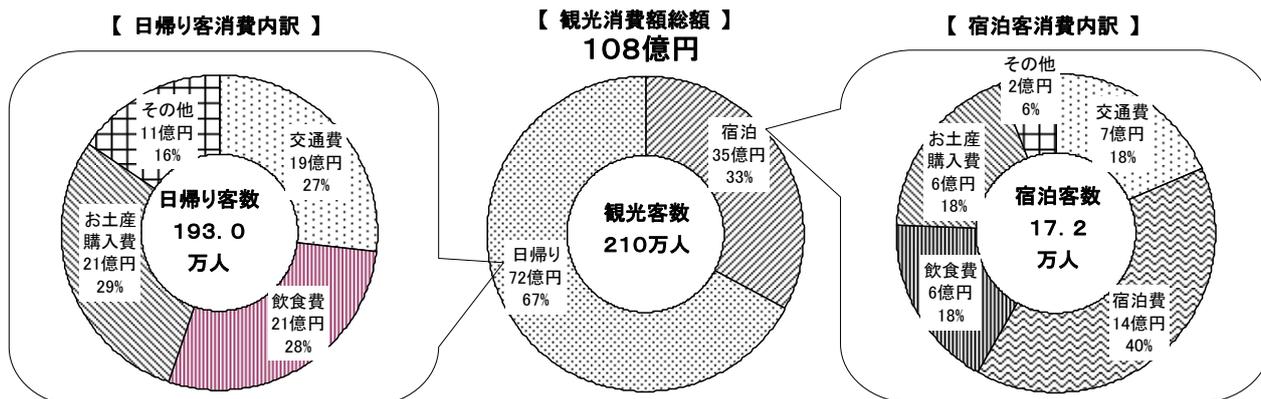
	H21年調査(本調査)				(参考)											
	宿泊客		日帰り客		H20年調査				H19年調査(彦根市400年祭)				滋賀県調査(H17年)			
	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額		
交通費	18%	¥3,786	27%	¥1,004	19%	¥5,636	38%	¥1,947	13%	¥2,917	23%	¥1,168	21%	¥7,234	34%	¥3,525
宿泊費	40%	¥8,141	0%	¥0	41%	¥12,059	0%	¥0	43%	¥9,961	0%	¥0	37%	¥12,774	0%	¥0
飲食費	18%	¥3,682	29%	¥1,069	17%	¥5,109	35%	¥1,807	19%	¥4,364	25%	¥1,277	25%	¥8,508	37%	¥3,876
お土産購入費	18%	¥3,756	29%	¥1,083	17%	¥5,102	38%	¥1,953	20%	¥4,592	28%	¥1,437	13%	¥4,486	21%	¥2,181
内ひこにゃんグッズ	17%	¥654	32%	¥346	22%	¥1,111	23%	¥442	47%	¥2,160	35%	¥504				
その他	6%	¥1,212	16%	¥586	6%	¥1,648	18%	¥953	6%	¥1,475	25%	¥1,302	4%	¥1,225	9%	¥928
合計		¥20,576		¥3,741		¥29,554		¥6,660		¥23,308		¥5,184		¥34,228		¥10,510

※「内ひこにゃんグッズ」の割合のみ、お土産購入費に占める割合
 ※滋賀県調査とは「滋賀県観光動態調査報告書」をさす



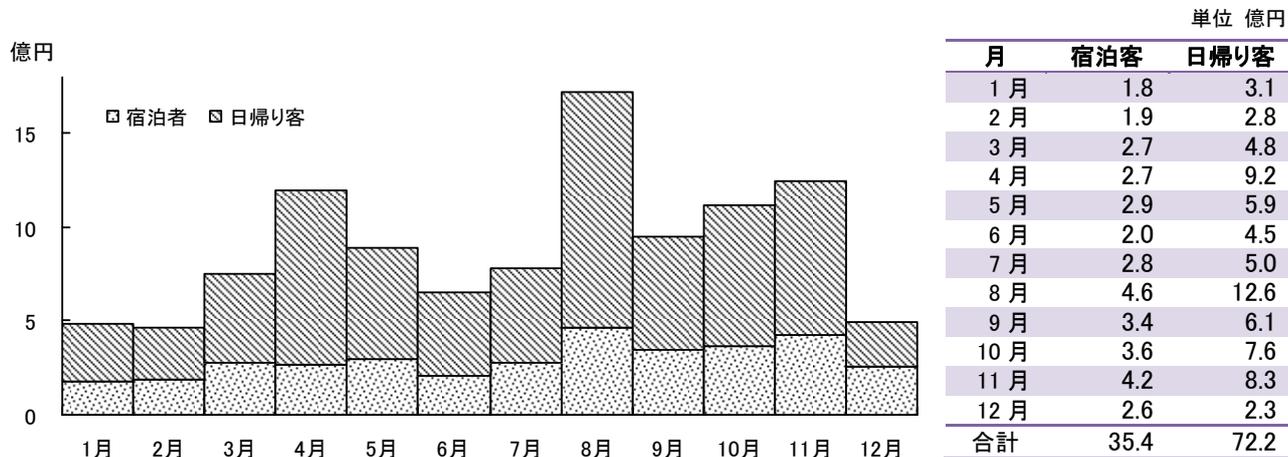
【観光客数と観光消費額】

彦根市に来訪した観光客数(実人数)は、210万人であり、そのうち、宿泊客は17.2万人、日帰り客は193.0万人と推計される。宿泊・日帰り客を合算すると、交通費26億円、宿泊費14億円、飲食費27億円、お土産購入費27億円、その他13億円を消費している。これより、観光客の消費総額は108億円と推計される。なお、お土産購入費に占めるひこにゃんグッズ販売額は8億円と推計される。観光消費額、宿泊・日帰り客消費内訳は以下の図のとおりである。



観光消費額の月別消費額推移は以下の図のとおりである。花見の時期にあたる4月と紅葉の時期にあたる11月は、彦根城周辺観光による観光消費額が伸びている。また、8月の伸びは湖岸周辺のウォーターレジャーや花火大会のような大規模イベントが寄与しているものと考えられる。

【月別観光消費額推移】

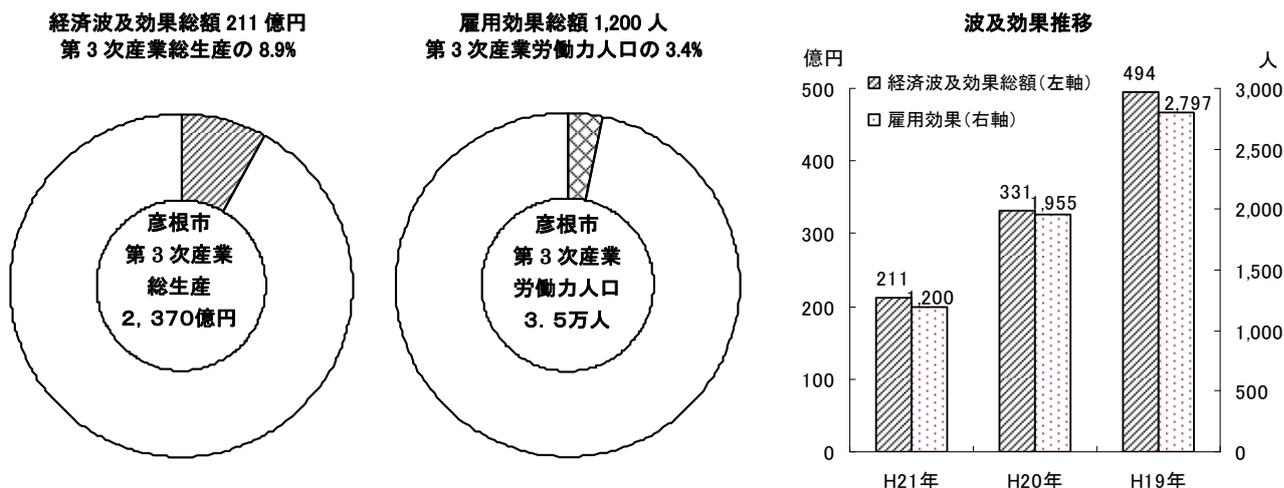


波及効果

経済波及効果総額211億円、雇用効果1,200人

【観光消費による経済波及効果の総額】

観光消費108億円による経済波及効果総額は211億円と推計される。また、雇用効果は1,200人と推計される。これは彦根市の第3次産業総生産(2,370億円)の8.9%、同市第3次産業労働力人口(3.5万人)の3.4%に相当する。昨年調査に比べ経済波及総額で120億円、雇用効果で755人とそれぞれ大幅に減少した。



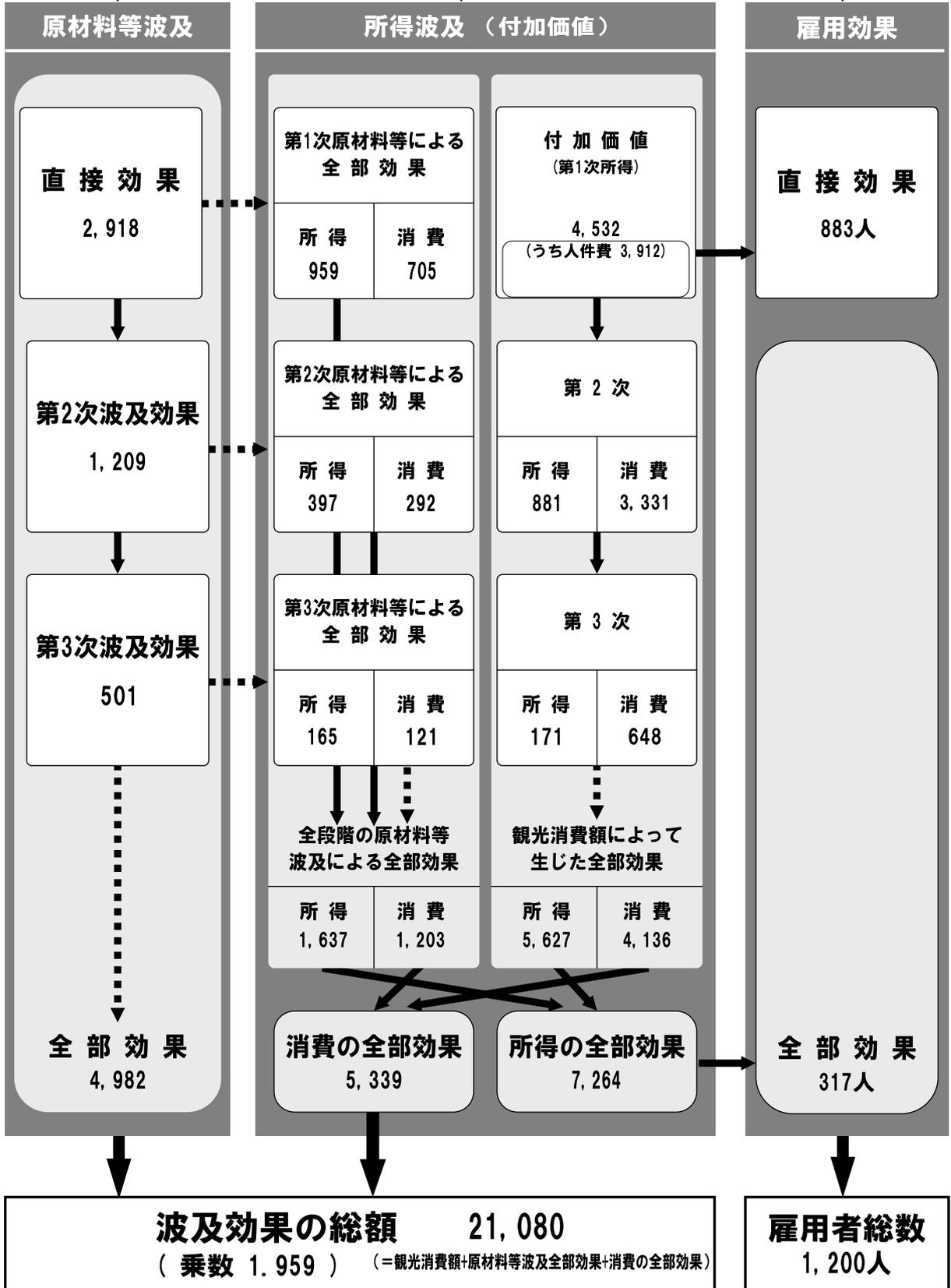
※彦根市総生産は(株)東洋経済新報社エコメイト年末景気セミナー(09/12/21)配布資料に基づくH21年滋賀県GDP予測値[5.5兆円]から彦根市内比率[過去11年平均値8.4%]を考慮した推計値である。そのうえでH18年度滋賀県「経済活動別市町村内総生産」から彦根市第3次産業比率(過去11年平均)を乗じて算出した。

※第3次産業労働力人口は、H17年国勢調査より、彦根市労働力人口に第3次産業就業比率を乗じて算出した。

※H19年の波及効果については、「彦根市観光における観光消費額および経済波及効果」『滋賀大学産業共同研究センター報 No.8』pp.98-106。(得田雅章著)を参照した。

観光消費額 10,759

市内に残る観光消費計
6,830



§ 用語解説 §

【観光消費額】

来訪した観光客が彦根市を訪れて消費した金額の総計を示す。ただし、パック旅行等を利用した場合で、鉄道運賃や旅行会社マージン等で彦根市外に流出してしまう項目は除く。

【原材料波及直接効果（第1次原材料波及効果）】

観光客の消費した金額（消費金額）は、お土産屋や宿泊施設など観光関連企業の「売上」となる。こうした業者は、事業のために原材料を他事業者より仕入れているため、売上の一部は原材料費として他事業者の売り上げとなる。このように、消費金額が原材料費として間接的に他事業者の売り上げとなった部分を第1次原材料波及効果と呼ぶ。ただし、原材料の調達先が、彦根市外であるものについては波及効果に含めない。

【原材料全部効果】

観光関連企業の原材料調達先となった事業者（彦根 A）も、自らの事業のために他事業者（彦根 B）から同様に原材料を調達している。また、その事業者（彦根 B）も、自らの事業のために他事業者（彦根 C）から同様に原材料を調達することになる。こうした繋がり効果を全て含めたものが原材料全部効果になる。ただし、彦根市内での繋がり限定される。

【雇用効果】

観光関連企業が事業活動を行うためには、従業員を確保することが必要である。この関係に注目し、消費金額に対して、各業種でどの程度の雇用が発生しているのかを推計したものが雇用効果になる。これにより、彦根市における観光関連産業およびその波及産業が、どの程度雇用の受け皿になっているのかがわかる。

【付加価値】

付加価値とは、売上から原材料費を除いたものである。具体的には人件費、租税公課、減価償却費、営業利益の合計を表す。事業活動によって原材料に付加された価値という意味で付加価値と言う。ちなみにこの付加価値を積算していったものが、県や国の総生産（GDP）である。

【所得波及効果】

付加価値の中には人件費が含まれる。この人件費は従業員の所得となる。これが所得波及効果である。これにより、彦根市民の所得に観光関連産業がどの程度の影響力を持っているのかがわかる。

波及効果の推計法について

■ H21年(1月～12月)彦根市観光関連観光客数と観光消費額

彦根市観光関連の観光消費額は、

$$\text{観光消費額} = \text{宿泊客観光消費額} + \text{日帰り客観光消費額}$$

と定義する。ここで、

$$\text{宿泊客観光消費額} = \text{宿泊客1人あたり観光消費額} \times \text{宿泊観光客数(実人数)}$$

$$\text{日帰り客観光消費額} = \text{日帰り客1人あたり観光消費額} \times \text{日帰り観光客数(実人数)}$$

である。

宿泊観光客数(実人数)は、後掲する観光客アンケート問3(29ページ)の結果より、ほぼ1泊であることから、滋賀県観光入込統計の宿泊客数をそのまま用いた。日帰り観光客数(実人数)については、日帰り観光客数(延べ人数)を1人あたり訪問地点数で除すことで求めた。

$$\text{日帰り観光客数(実人数)} = \text{日帰り観光客数(延べ人数)} \div \text{1人あたり訪問地点数}$$

結果、宿泊客観光消費額が3,541百万円、日帰り客観光消費額が7,218百万円と推計された。したがって観光消費額は108億円と推計される。

■ 観光消費がもたらす効果

ここでの推計は、国土交通省の提唱する乗数理論に基づく観光消費調査推計支援システムに依拠している。入力情報源は、観光客アンケート調査(回答数1,759)、事業所アンケート調査(34社から回答)、彦根商工会議所(中小企業相談所)ならびに彦根観光協会へのヒアリング、滋賀県産業連関表ならびに国土交通省・観光庁の観光統計データ等である。

【原材料等波及効果】

観光消費額(108億円)が各企業の原材料調達に及ぼした金額を示す。観光消費額から、売上原価・営業経費(この2つを原材料等とする)相当分を抽出し、これに彦根市内調達率をかけたものが原材料等直接効果(第1次波及効果)(2,918百万円)となる。

$$\text{原材料等直接効果(第1次波及効果)} = \text{原材料等相当額} \times \text{彦根市内調達率}$$

更に、この2,918百万円分の資材を提供した事業所にも、原材料等率および彦根市内調達率をかけた1,209百万円の(第2次)原材料調達が発生する。このように、はじめの観光消費額が連続した原材料調達へとつながっていったものが原材料等波及効果となる。

$$\text{第n次原材料等波及効果} = \text{n-1次原材料等波及効果} \times \text{原材料等率} \times \text{彦根市内調達率}$$

原材料等波及効果は、第2次、第3次、…、第n次とつながり、それら全ての波及効果を総計したものが原材料等波及の全部効果であり、合計4,982百万円となった。

【所得波及効果】

(所得増加分から生じる所得波及効果)

² 実際は観光5業種(飲食業、宿泊業、交通・運輸業・土産販売業、観光施設業)に分けて計算している(所得波及効果も同じ)。

観光消費額から原材料等をひいたもの(所得増加分)が、観光消費によって観光関連 5 業種において生じた付加価値となる。これに彦根市内調達率をかけたものが彦根市の観光消費による第 1 次所得(付加価値)であり、4,532 百万円と算出された。

$$\text{第1次所得効果} = \text{付加価値相当額} \times \text{彦根市内調達率}$$

この所得も何割かは新たな消費へと充てられていくため、第1次に留まるのではなく、第2次、第3次へと波及する。消費は、新たな事業者の所得を発生させ、また新たな消費へとつながっていく。なお、新たな消費は以下のケインズ型消費関数に基づき導出した。

$$\text{第n次消費効果} = \text{第n-1次所得効果} \times \text{限界消費性向} \times \text{彦根市内消費率}$$

こうして消費→所得→所得増加による消費の増加→増加した消費による所得増加→…といった連鎖を辿っていくことで、第2次、第3次といった所得・消費波及が算出できる。観光消費額によって生じた所得の全部効果は 5,627 百万円であり、観光消費額によって生じた消費の全部効果は 4,136 百万円であった。

(原材料等波及効果から生じる所得波及効果)

所得波及は第2次、第3次といった各段階の原材料等波及効果からも発生する。というのは、原材料等波及効果の各段階において、原材料等費と同時に、所得増加分も発生するからである。所得増加分から生じる所得波及効果と同様、原材料等波及の各段階で生じた所得に付加価値率および彦根市内調達率をかけて所得効果を算出し、その所得に限界消費性向および市内消費率をかけて消費効果を算出する。これらの波及の総計が、全段階の原材料等波及効果による所得の全部効果(1,637 百万円)であり、全段階の原材料等波及効果による消費の全部効果(1,203 百万円)である。

所得増加分から生じる波及効果(所得・消費)と原材料等波及効果から生じる波及効果(所得・消費)を合算させた結果、所得の全部効果が 7,264 百万円、消費の全部効果が 5,339 百万円となった。

【雇用効果】

雇用の直接効果は、観光消費によって生じる人件費相当額(3,912 百万円)から、以下の式により雇用可能な人数を算出し、雇用吸収力として示している。

$$\text{雇用者数} = \text{人件費相当額} \div \text{平均所得} \div \text{地域補正}$$

上記式より、雇用の直接効果を 883 人と推計できた。さらに、波及効果による雇用者数は、

$$\text{人件費相当額} = \text{所得の全部効果} \times \text{所得に占める人件費割合}$$

の式により人件費相当額を算出した後、前出と同様に算出した結果、317 人となった。

これらの効果を総合すると、観光客の消費総額 108 億円のうち、直接効果として彦根市内に留まる額は 6,830 百万円と推計される(原材料等直接効果+人件費相当額)。また、観光産業における雇用者数は、883 人、生じた付加価値は 4,532 百万円と推計される。

さらに、この直接効果をもととして、彦根市内にもたらされる生産波及効果の総額は、10,321 百万円と推計される(原材料等波及の全部効果+消費の全部効果)。また、これによる雇用効果は 317 人と推計される。

以上より、観光客の消費によって彦根市内にもたらされた経済波及効果の総額は 21,080 百万円となり、その乗数効果は 1.959 となる。また、それによって生じた雇用者数は 1,200 人と推計される。

■波及効果の推計を行うための各種指標の入力情報 詳細

□観光消費総額

(千円)

観光消費の総額	
飲食費	2,695,728
宿泊費	1,401,018
交通費	2,588,988
土産品購入	2,735,258
現地ツアー、入場料など	1,338,444
総額	10,759,435

□収支構造(対売上高比率)

	売上原価率	営業経費率	人件費率	その他率	営業利益率
飲食業	28%	30%	35%	4%	4%
宿泊業	23%	33%	26%	12%	6%
交通・運輸業	6%	13%	70%	9%	1%
土産販売業	50%	17%	22%	6%	5%
観光施設業	29%	34%	28%	6%	3%
全産業	55%	14%	23%	4%	4%

□域内調達率(支払先の域内率)

	売上原価	営業経費	人件費	本社比率
飲食業	60%	71%	99%	47%
宿泊業	60%	61%	77%	48%
交通・運輸業	56%	70%	99%	47%
土産販売業	19%	61%	90%	73%
観光施設業	56%	73%	99%	47%
全産業	57%	72%	99%	47%

□その他

限界消費性向	0.84
市内消費率	88%
給与地域補正值	99%
調査対象期間	12ヶ月
域内人口	111,728人

観光客実人数	2,101,713人
宿泊者実人数	172,100人
日帰り客実人数	1,929,613人
宿泊者の消費単価	20,576円
日帰り客の消費単価	3,741円

観光消費総額：

観光客アンケート、彦根市観光入込統計、城山公園入場者数、駐車台数統計等による推計値

収支構造：

事業所アンケート、H18 事業所・企業統計調査（滋賀県）、彦根商工会議所（中小企業相談所）ならびに彦根観光協会担当者へのヒアリングを参考として設定した。

域内調達率：

事業所アンケート、H13 事業所・企業統計調査（総務省統計局）、県産業関連表からの歩留まり率計算、H17 国勢調査、彦根商工会議所（中小企業相談所）ならびに彦根観光協会担当者へのヒアリングを参考として設定した。

限界消費性向：

国土交通省資料、「FirstStep マクロ経済学（賀川昭夫等著）」の数値、滋賀県経済指標（県商工観光労働部商工政策課）を参考として設定した。

市内消費率：

彦根市人口（11万人）に対応する三大都市圏目安（75%）とその他地方圏目安（100%）および、H13 TMO 診断評価調査研究事業現地実態調査「消費者意識等調査（I）」～彦根商工会議所～H13 中小企業総合事業団のデータを参考として設定した。

給与地域補正值：

2004年度版 個人所得指標（日本マーケティング教育センター）より設定した。

彦根市内人口：

広報ひこね H21 年 5/1 号より

観光客アンケート調査の概要

調査方法

彦根城周辺 5 地点に、調査員を 2 名ないし 3 名配置し、その地を訪れた観光客にアンケート票を配付し、自記入法(その場で回収)による調査を行った。

なお、参考調査として市内 4 ヶ所で留置き調査も実施した。

実施日・調査地点

調査はイベント日³[11/3(火祝)]、通常の休日[10/17(土)]、平日[11/19(木)]に分け実施した。

また、留置き調査の期間は 10/1(木)から 11/30(月)までの 2 ヶ月間とした。

具体的な調査地点は以下の表および図の通りである。①～⑤は調査員による調査、⑥～⑨は調査員を置かない留置きによる調査である。

①彦根城 表門	【調査員調査】
②彦根城 大手門	【調査員調査】
③京橋口駐車場	【調査員調査】
④いろは松駐車場	【調査員調査】
⑤四番町スクエア	【調査員調査】
⑥駅前観光案内所	【留置き調査】
⑦駅前レンタサイクル店	【留置き調査】
⑧花しょうぶ通り	【留置き調査】
⑨七曲仏壇街	【留置き調査】

【調査地点】



³ 「城まつりパレード」の開催日であった。本調査ではこうした催しが行われる休日を、通常の休日とは異なるイベント日として位置付けている。

【 調査地点 詳細 】

<p>①彦根城 表門 【調査員調査】</p>  <p>券売所わき (昨年調査と 同一地点)</p>	<p>②彦根城 大手門 【調査員調査】</p>  <p>券売所入口近く (昨年調査と 同一地点)</p>
<p>③京橋口駐車場 【調査員調査】</p>  <p>駐車場端 (昨年調査と 同一地点)</p>	<p>④いろは松駐車場 【調査員調査】</p>  <p>駐車場端 (昨年調査と 同一地点)</p>
<p>⑤四番町スクエア 【調査員調査】</p>  <p>広場の一角 (昨年調査と 同一地点)</p>	<p>⑥駅前観光案内所 【留置き調査】</p>  <p>案内所内 カウンターにアン ケート用紙配置 (昨年調査と 同一地点)</p>
<p>⑦駅前レンタサイクル店 【留置き調査】</p>  <p>レンタサイクル 駅リンくん 受付カウンターに アンケート用紙 配置</p>	<p>⑧花しょうぶ通り 【留置き調査】</p>  <p>ひこね街の駅 戦国丸 店内にアンケート 用紙配置 (昨年調査と 同一地点)</p>
<p>⑨七曲仏壇街 【留置き調査】</p>  <p>(株) 永樂屋 店内にアンケート 用紙配置 (昨年調査と 同一地点)</p>	

アンケート回答数

アンケートは一調査地点につき通常の休日、イベント日は140票、平日は60票の回答数を計画し、合計1,700票を目標とした。調査地点別の回答数実績は表の通りである⁴。本調査である調査員調査は予定回答数を獲得できたが、参考調査の留置き調査では、場所により回答数の偏りが大きく、回答数自体も伸びなかった。

	調査地点	通常の休日 10/17(土)	イベント日 11/3(火祝)	平日 11/19(木)	小計
調査員調査	①彦根城 表門	140	164	123	427
	②彦根城 大手門	44	156	31	231
	③京橋口駐車場	71	161	64	296
	④いろは松駐車場	140	156	53	349
	⑤四番町スクエア	258	156	42	456
	調査員調査計	653	793	313	1,759
留置き調査	⑥駅前観光案内所	(留置き調査の回答数は、この表の枠外に示されています)			67
	⑦駅前レンタサイクル店				1
	⑧花しょうぶ通り				8
	⑨七曲仏壇街				3
	留置き調査計				79
	合計	653	793	313	1,838

その他

調査員調査地点には長机・イスを配置し、アンケート案内のぼりを各地点2本ずつ掲げ、快適な記入環境を整えた。なお、アンケート回答者には謝礼品として、ひこにゃんミニ不織布バッグを渡した。

留置き調査では、協力店舗カウンターわきに調査用紙、筆記用具、回収ボックスを配置した(回収ボックス表面デザインは参考資料に提示)。なお、留置き調査では、回答者の中から抽選で10名にひこにゃんグッズを謝礼品として差し上げた(抽選会については48ページ参照)。

【案内のぼり】



【謝礼品】



白地に紺色のひこにゃん、濃紺地に白色のひこにゃんの2品目を用意した。

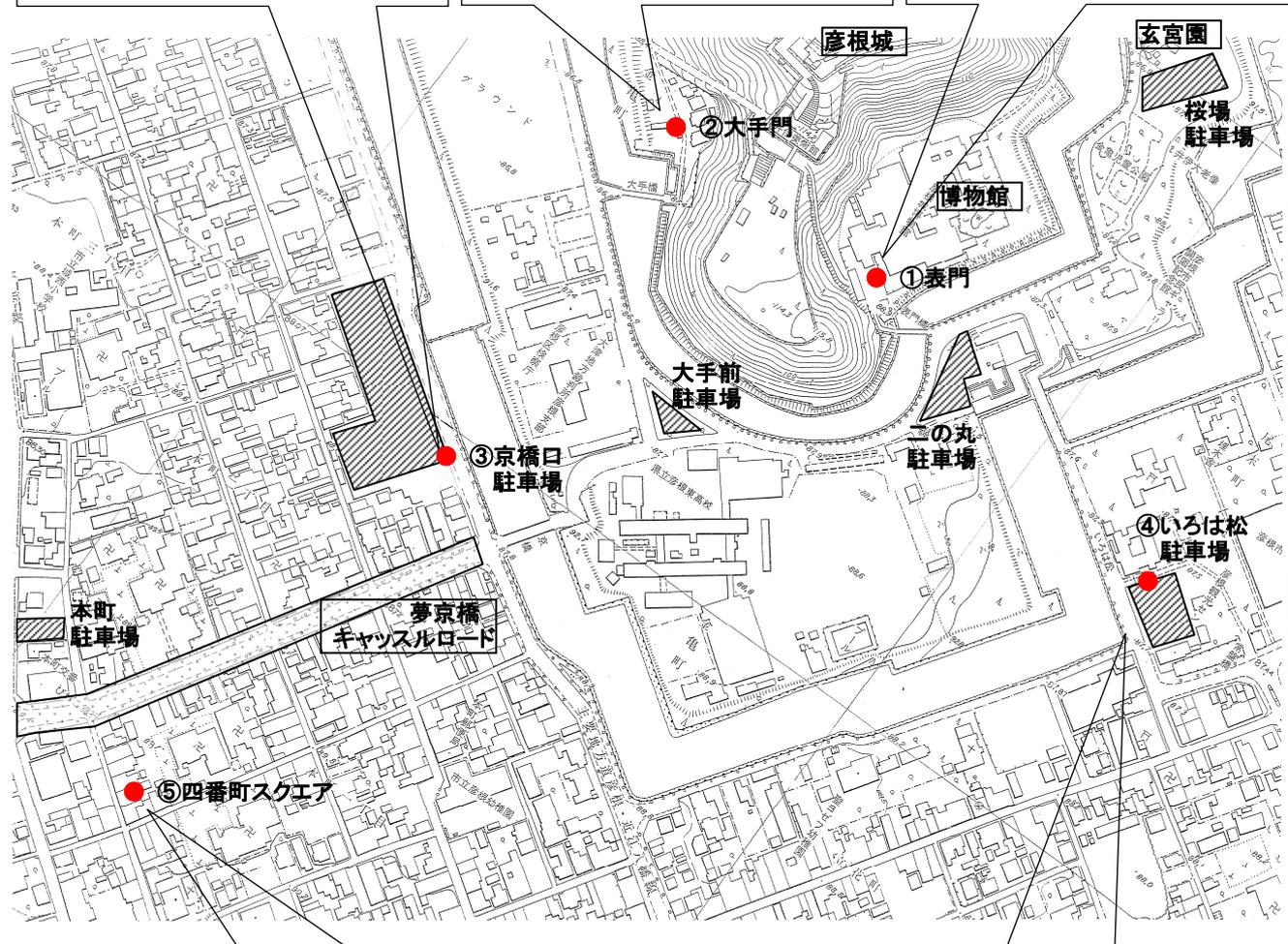
【留置き調査用紙用スタンド】



⁴ 10/17 調査は途中降雨のため屋根のある地点(④いろは松駐車場と⑤四番町スクエア)に集約したこと、11/19 調査は客足が伸びない地点(②彦根城大手門と⑤四番町スクエア)の分を①彦根城表門に割り振ったため、回収数に若干偏りが生じた。

【 アンケート実査の様子 】

謝礼品のひこにゃんバッグだが、メディアで一躍人気者になったキャラクターということで、アンケート票の目標数回収はスムーズに進んだ。



観光客アンケート各項目集計結果【調査員調査】

観光客アンケート【調査員調査】各項目の論理チェックを経た集計結果は、項目別ごと次ページ以降にまとめてある。問4. 問5.の一部以外は全てパーセント表示(%)で表している(無効・不明票除く)。なお、質問項目は昨年調査に準じているが、次の点が変更されている。

- ・問4.(1)1人あたり金額からグループ全体での金額に変更。合わせてグループ人数をたずねる項目を追加。
- ・問5. 観光スポットに「足軽屋敷地区」と「芹川堤」を追加。
- ・問6. 移動手段に「徒歩」と「自家用車」を追加。
- ・問9. 「鉄道」を「鉄道(JR)」と「鉄道(近江鉄道)」に細分化。

§ 質問項目【調査員調査】 §

- 問1. (1)何人でいらっしゃいましたか。
(2)どなたといらっしゃいましたか。〈複数回答〉
- 問2. (1)今回のご旅行はどういった形態ですか。
(2)旅行形態でa(団体)、b(観光パッケージ)、c(フリーパッケージ)を選択した方にお尋ねします。
宿泊施設はどちらですか。
利用した交通機関はどれですか。
その他旅行代金に含まれている費用はどれですか。
宿泊施設外での食事は、いつ(朝・昼・夜)、何回されましたか。
- 問3. 日帰り旅行ですか宿泊旅行ですか。
〈宿泊旅行の方〉その宿泊地はどこですか。また何泊されますか。
- 問4. (1)〈個人旅行の方〉1人あたり観光消費額はいくらですか。
[交通費・宿泊費・飲食費・お土産購入費(その内ひこにゃんグッズ)・その他]費目別
(2)〈旅行会社等パッケージツアー利用の方〉1人あたりツアー料金はいくらですか。
- 問5. 彦根市内で、次に挙げる観光スポットのうちどちらへ立ち寄りましたか(または立ち寄る予定ですか)。
〈複数回答〉
- 問6. 彦根市内での移動手段は何ですか。〈複数回答〉
- 問7. 今回のご旅行の目的は何ですか。〈複数回答〉
- 問8. 彦根市にはこれが何度目のご旅行ですか。
- 問9. 彦根を訪れるために利用された主な交通手段は何ですか。〈ひとつだけ〉
- 問10. (1)あなたのお住まいを教えてください。
(2)あなたの性別を教えてください。
(3)あなたの年齢を教えてください。
- 問11. 彦根市観光について、ご意見、ご感想がありましたらご記入ください。〈自由記述〉

【 アンケート票イメージ(表・裏) 】

担当者 場所 日 午前 ・ 午後

彦根市観光 御来訪者アンケート

彦根市へようこそおいで下さいました。
彦根市では、よりよい観光地づくりのための基礎資料とするため、来訪者への簡単なアンケート調査を行なっております。お急ぎのところ誠に恐縮ですが、皆様のお声をお聞かせ願えれば幸いです。
彦根市産業部商工課 TEL 0749-30-6119

問1. (1) 何人であらっしゃいましたか？
() 人
(2) どなたといらっしゃいましたか？ (あてはまる記号すべてに○)
a. ひとり b. 夫婦 c. 子供連れ家族 d. その他家族 (両親や兄弟など)
e. 友人知人 f. 仕事仲間 g. 町内会・婦人会など地域の団体 h. 学校の団体 i. その他

問2. (1) 今回のご旅行はどういった形態ですか？ (ひとつだけ記号に○)
a. 個人旅行 (交通、宿泊などを全て自分で手配) b. 団体旅行 (地域や職場、学校など)
c. フリープランのパッケージ旅行 d. 観光案内付きのパッケージ旅行
(2) 前問でb、c、dを選択した方のみにお尋ねします (団体あるいはパッケージ旅行の方)。
旅行代金の内、彦根市内分では何が含まれていますか？ (該当するもの全てに○をつけてください)

彦根市内での
1. 宿泊 ①ホテル ②旅館 ③その他 ()
2. 宿泊施設外の食事 ①朝()回 ②昼()回 ③夜()回
3. 交通関係 ①レンタカー ②送迎バス ③市内観光 ④その他 ()
4. その他 ①施設入場料 ②参加料・体験料 ③その他 ()

問3. 今回のご旅行の日程についてお尋ねします。
日帰り旅行ですか？ 宿泊旅行ですか？ (どちらかの記号に○)
a. 日帰り旅行 b. 宿泊旅行
宿泊旅行の方のみに、宿泊地および宿泊期間についてお尋ねします。
彦根市内に a. 0泊 b. 1泊 c. 2泊 d. ()泊
()市に ()泊、 ()市に ()泊

問4. 今回のご旅行で費やした金額についてお尋ねします。
(1) 問2の(1)でaを選択された方 (個人旅行でお越しの方) にお尋ねします。
彦根市内において使われた、あるいは使われるご予定の金額はおいくらですか？
また、その金額は**何人**で使われましたか (使われる予定ですか)？ ※乳幼児を除きます

彦根市内での	交通費 (タクシー代やバス代)	_____ 円	※該当項目の支出が下無 さい場合は0と記入が下無
	宿泊費	_____ 円	
	飲食費	_____ 円	
	お土産購入 (その内ひこにやん等キャラクターグッズ)	_____ 円	
	その他(現地ツアー、入場料など)	_____ 円	

人数 _____人

(2) 問2の(1)でb、c、dを選択された方 (団体またはパッケージ旅行によってお越しの方) のみにお尋ねします。
旅行会社に支払われた1人あたり料金はおいくらですか？ _____ 円

裏面に続きます

問5. 彦根市内で、次に挙げる観光スポットのうちどちらへ立ち寄りましたか (または立ち寄る予定ですか)？ あてはまるものすべてに○を付けて下さい (場所がわかりづらい場合、下の地図またはテーブルに置いてある地図をご参照ください)。

a. 彦根城 (博物館、玄宮園含む) b. 彦根キャッスルロード c. 四番町スクエア
d. 花しょうぶ通り e. 駅前お城通り f. 京町通り g. 七曲仏壇街
h. 龍潭寺 i. 足軽屋敷地区 j. 芹川堤 k. その他 ()

問6. 彦根市内での移動手段は何ですか？ (複数回答できます)
a. ご城下巡回バス b. レンタカー c. タクシー d. 自転車・レンタサイクル e. 徒歩
f. 自転車タクシー (ペロタクシー) g. 屋形船 h. 自家用車 i. その他 ()

問7. 今回のご旅行のきっかけは何ですか？ (複数回答できます)
a. 井伊直弼と開国150年祭 b. 周遊観光(観光地巡り) c. 業務・出張 d. スポーツ
e. 保養休養 f. 帰省や親族訪問 g. その他 ()

問8. 観光目的で彦根市に訪れたのは何回目ですか？ ※10回以上の方は「○」をご記入ください
※地元 (彦根市在住)の方は「×」をご記入ください
今回で _____ 回目

問9. 彦根に来るまでに利用された主な交通手段は何ですか。(ひとつだけ)
a. 鉄道 (JR) b. 鉄道 (近江鉄道) c. 貸切バス d. 高速バス
e. 自家用車 f. レンタカー g. タクシー h. その他 ()

問10. あなたのお住まい (郵便番号)、性別・年齢を教えてください。
(1) 郵便番号 (2) a. 男性 b. 女性
(海外の方は国名↑) (3) a. 20代未満 b. 20代 c. 30代 d. 40代 e. 50代 f. 60歳以上

問11. 彦根市観光について、ご意見、ご感想がありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。この後もごゆっくり彦根観光をお楽しみください。
(ご記入後、本アンケート用紙は調査員にお渡しください。)

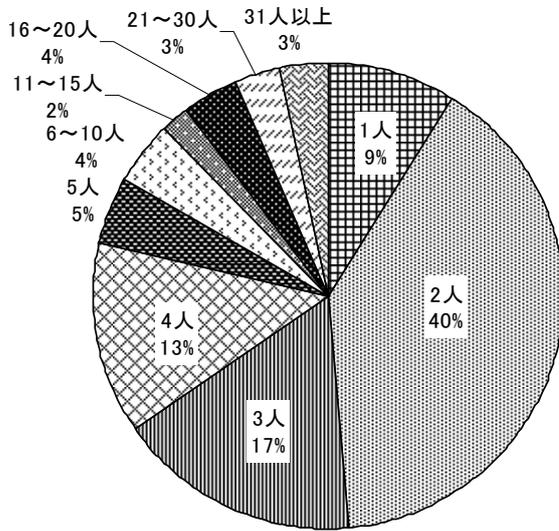



※拡大版は参考資料4に掲載



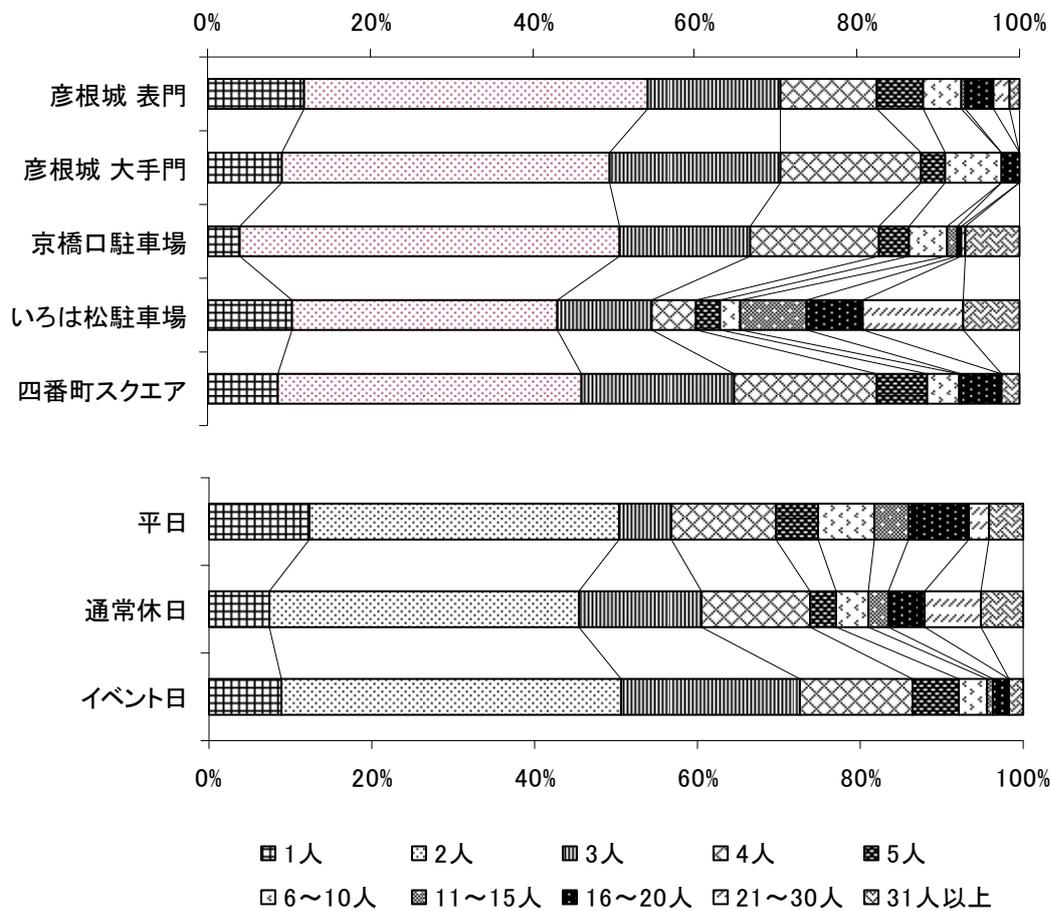
【問1】(1) 何人でいらっしゃいましたか。

【全調査日 合計】



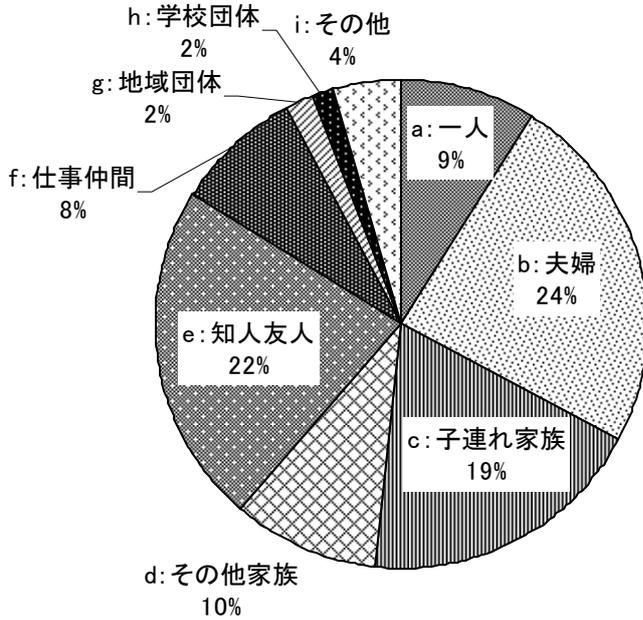
・ 2人連れの観光客が圧倒的に多い。

【各調査日・地点ごと】



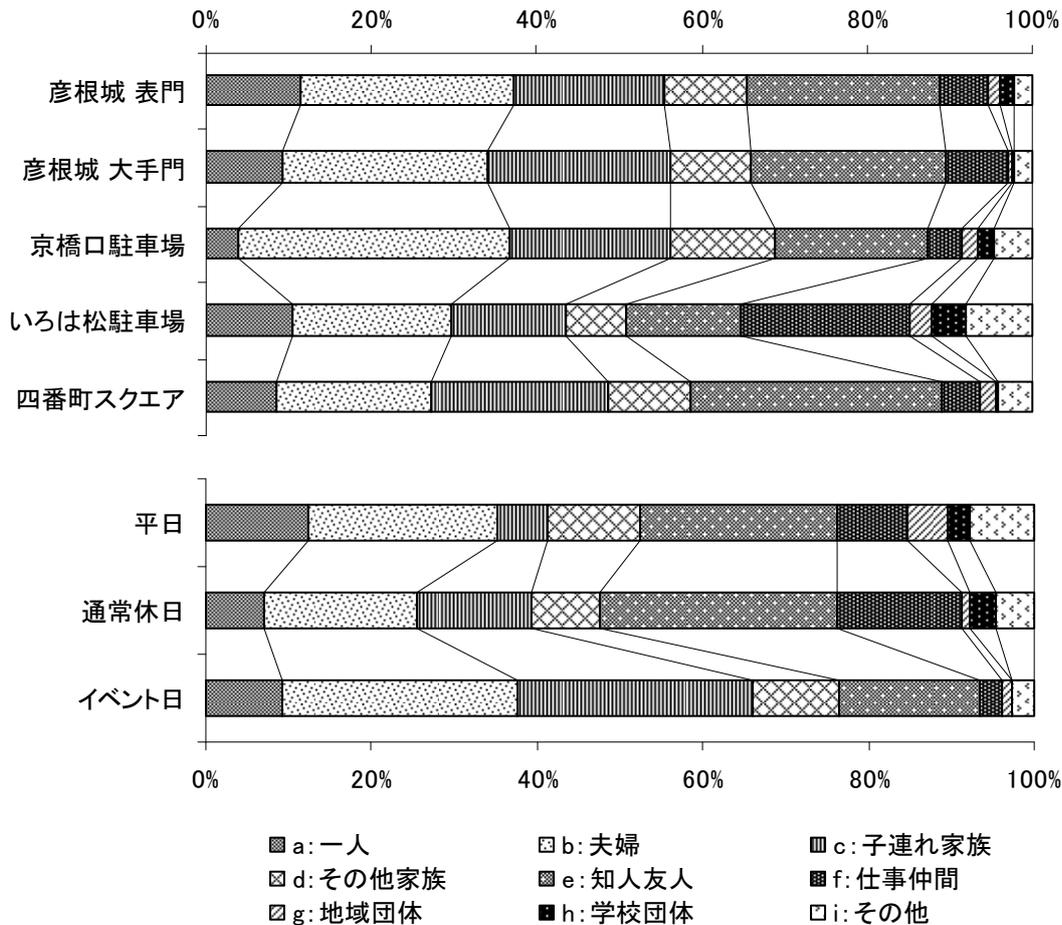
【問1】(2) どなたといらっしゃいましたか。

【全調査日 合計】



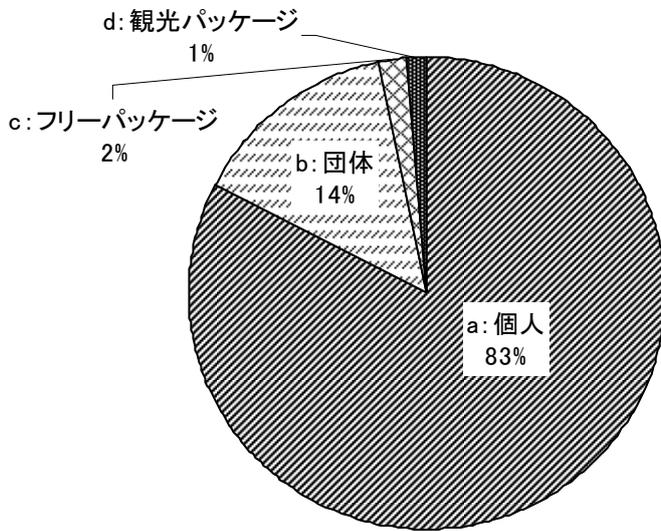
・【問1】(1)と考え合わせると、夫婦あるいは友人知人の2人連れを代表とする比較的少人数での来訪が彦根観光のイメージであろう。
 ・イベント日(11/3)は子連れ家族の割合が、通常の休日の2.0倍、平日の4.7倍と高くなっていた。

【各調査日・地点ごと】



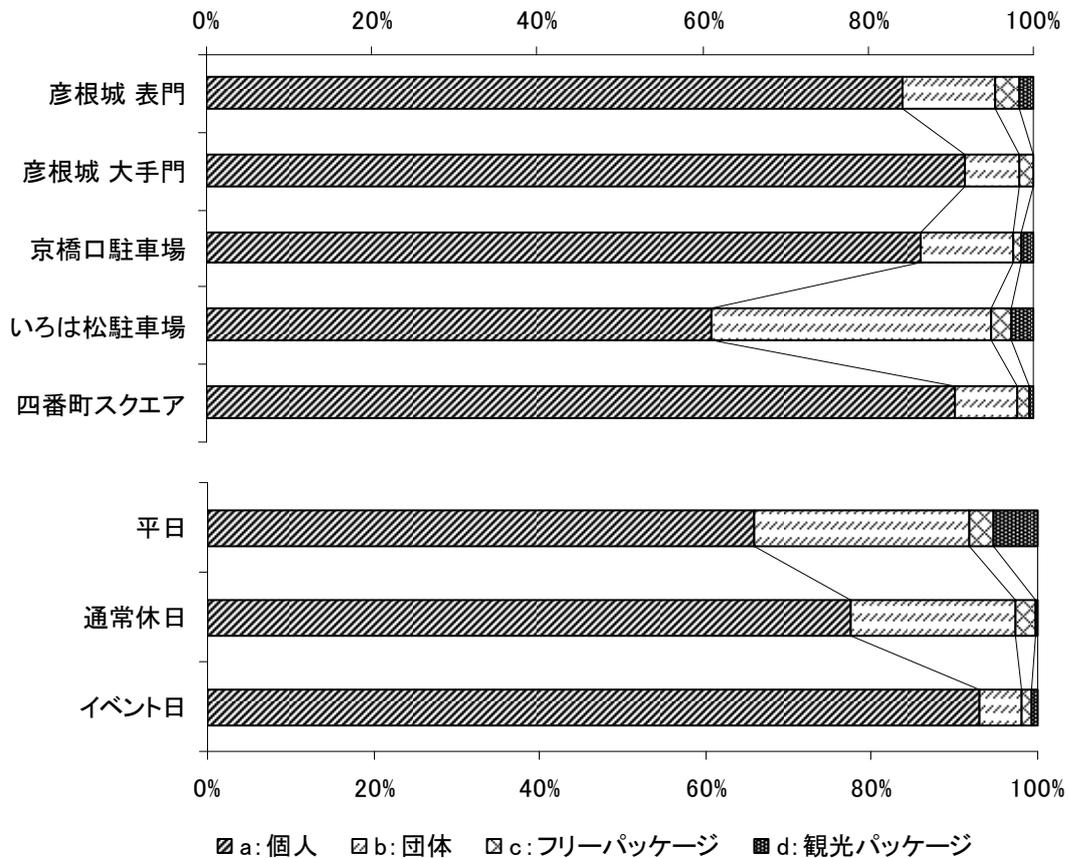
【問 2】 (1) 今回のご旅行はどういった形態ですか。

【全調査日 合計】



- ・ パッケージ旅行とは、旅行会社が出発地(集合場所)から帰着地(解散場所)までの全旅程を管理する形態の旅行である。目的地での行動が規格化されているかどうかで、「フリーパッケージ」と「観光パッケージ」に分かれる。
- ・ 圧倒的に個人旅行が多いが、イベント日にその割合が一層高くなる(通常休日の約1.2倍、平日の約1.4倍)。
- ・ いろは松周辺は大型バスの駐車場であるものの、個人客も6割に上る。

【各調査日・地点ごと】

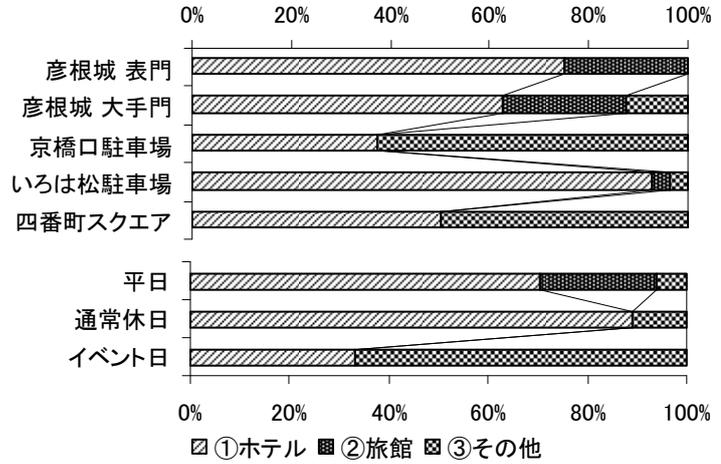
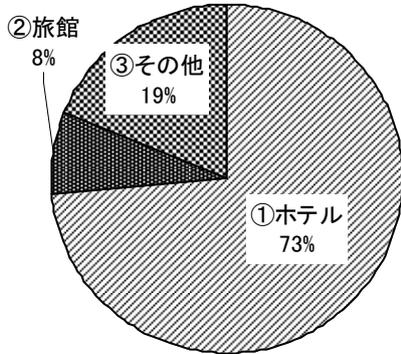


【問 2】(2)旅行形態でa(団体)、b(観光パッケージ)、c(フリーパッケージ)を選択した方にお尋ねします。
旅行代金には彦根市内分で何が含まれていますか。

【全調査日 合計】

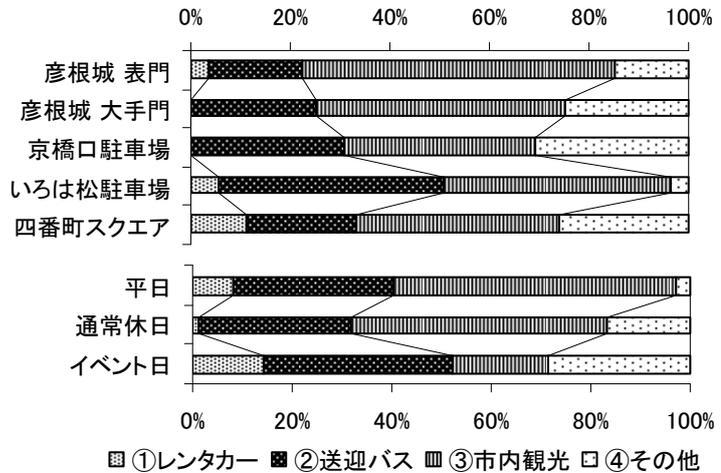
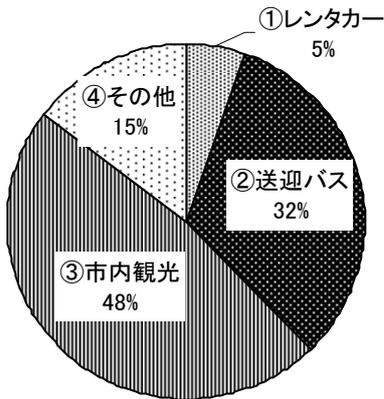
【各調査日・地点ごと】

◇ 宿泊施設

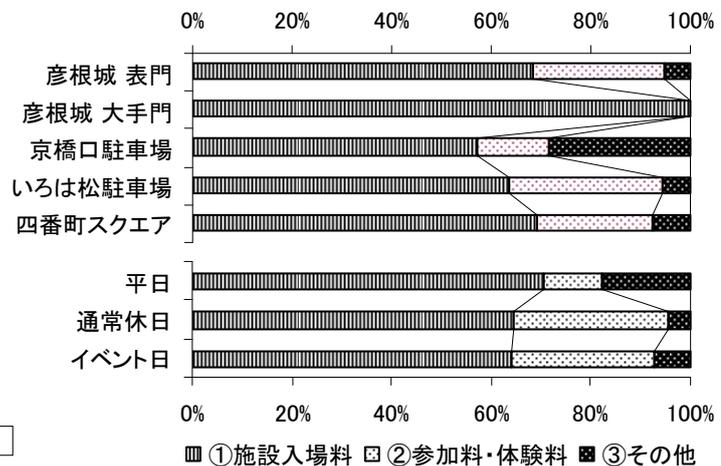
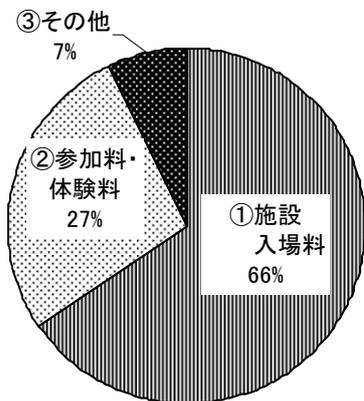


・ホテルの利用者が 3/4 を占める(なお、彦根市内におけるホテルと旅館での収容人数比率は 5.5:1 である)。

◇ 交通機関



◇ その他、旅行代金に含まれている費用はどれですか。

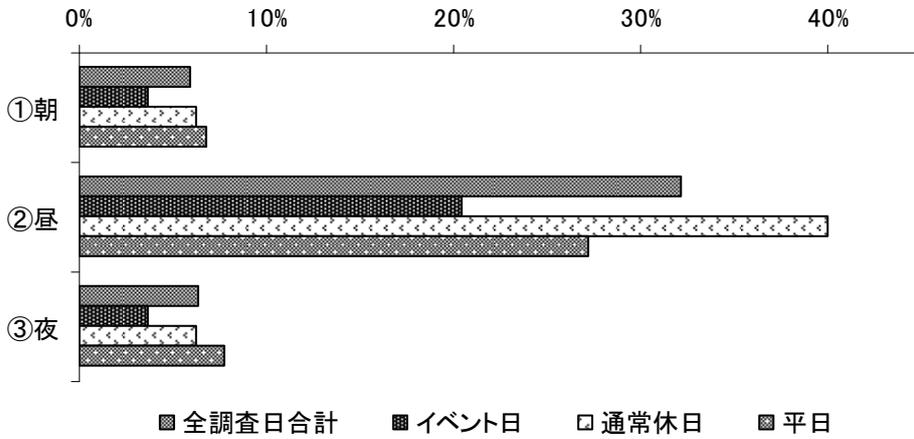


・ 昨年比、②参加料・体験料が倍以上増えた。

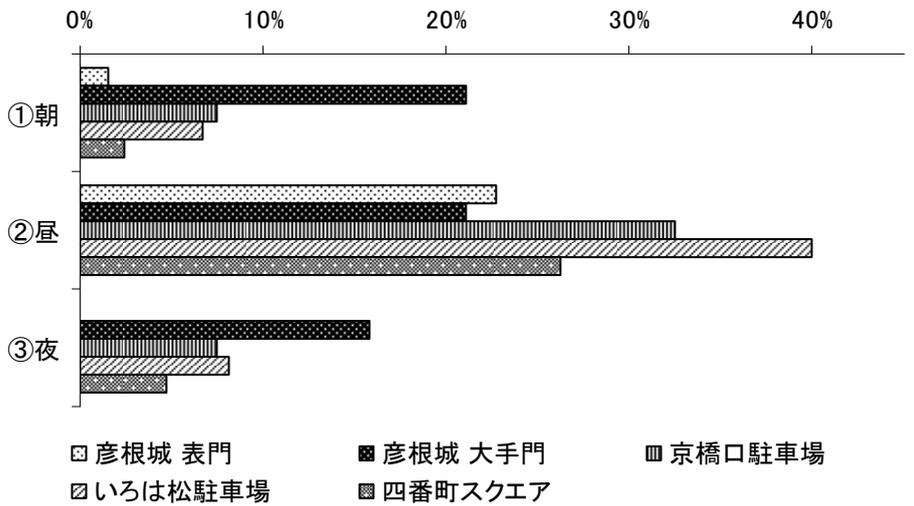
【問2】(2)旅行代金には彦根市内分で何が含まれていますか。[つづき]

◇ 宿泊施設外での食事

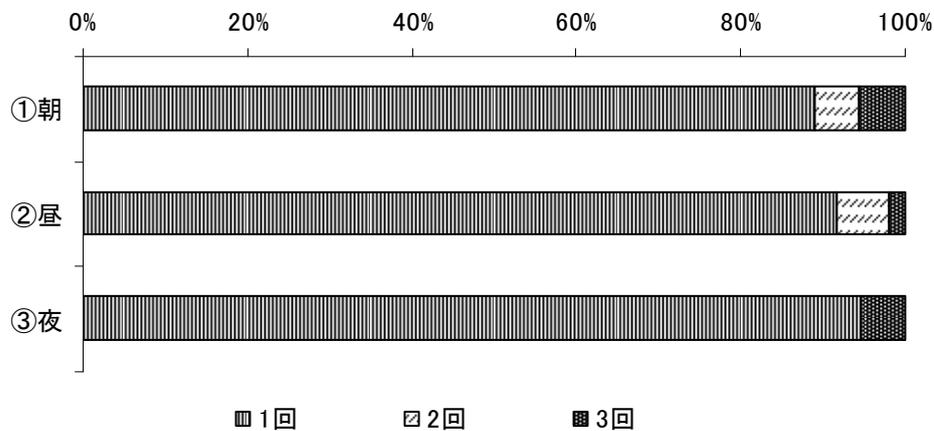
【各調査日・地点ごと】



・バック料金に昼食代が含まれる割合が2~4割と高く、特に通常休日、いろは松駐車場で高くなっている。



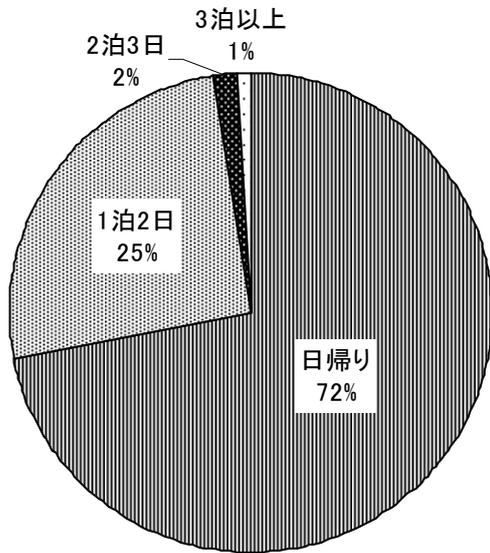
【全調査日 合計(回数ごとの割合)】



・食事代が含まれている場合、朝・昼・夜とも1回分であることがわかる。

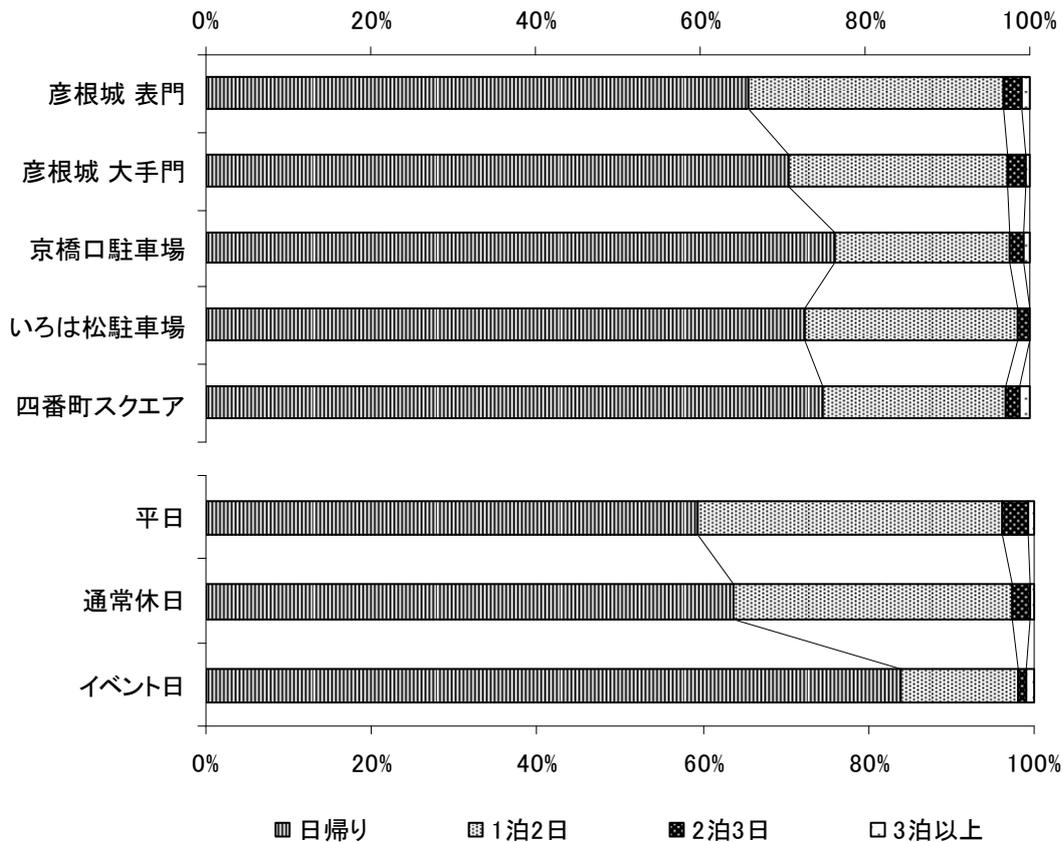
【問3】(1)彦根市へ滞在される(された)期間をお知らせください。

【全調査日 合計】



- ・ 日帰り・宿泊割合から、彦根観光は日帰りタイプの観光であることがわかる。
- ・ イベント日には宿泊客の割合が半分以上となる。
- ・ 昨年調査比、宿泊比率は変化なかったものの(28%)、連泊客は減少した(5%→3%)。
- ・ なお、宿泊者平均泊数は1.18泊だった(昨年調査は1.24泊)。

【各調査日・地点ごと】

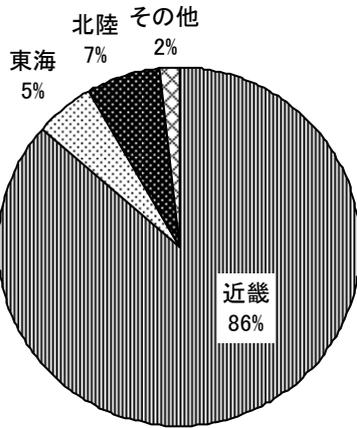


【問3】(2)彦根市以外に宿泊された方にお聞きます。その宿泊地はどこですか。

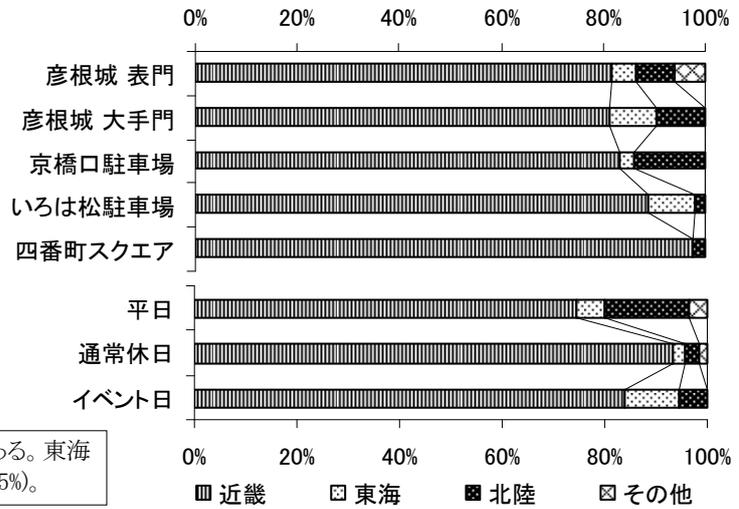
【全調査日 合計】

【各調査日・地点ごと】

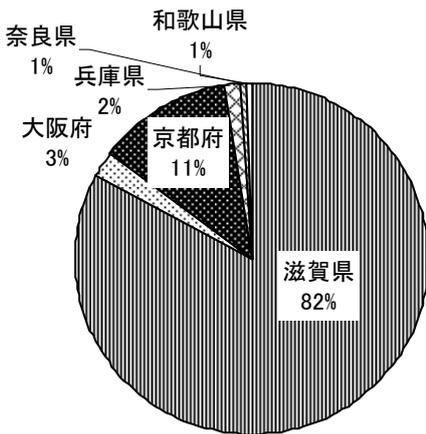
◇ 全国区



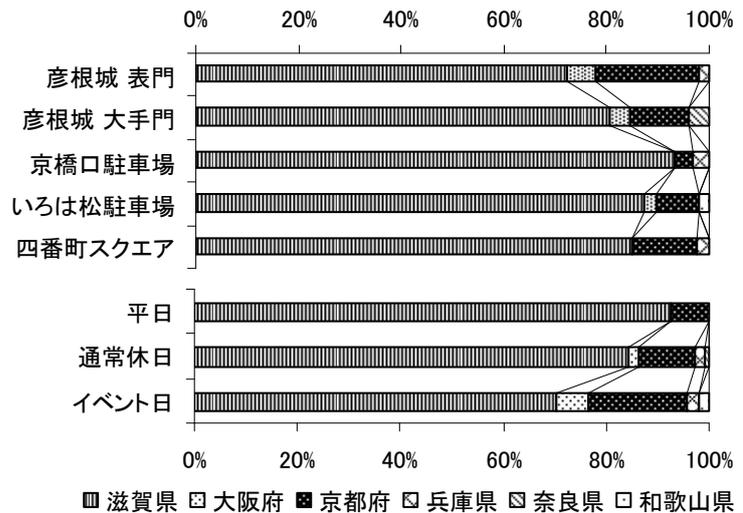
・彦根市以外の宿泊地は、9割近くが近畿である。東海での宿泊は昨年の1/3程度になった(14%→5%)。



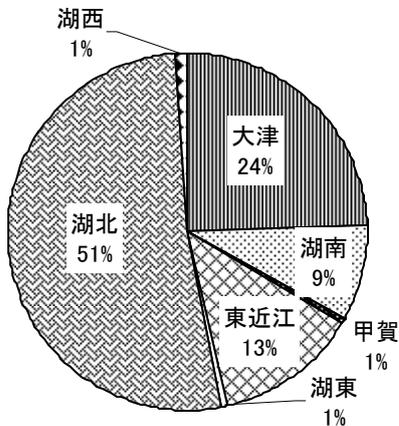
◇ うち近畿圏



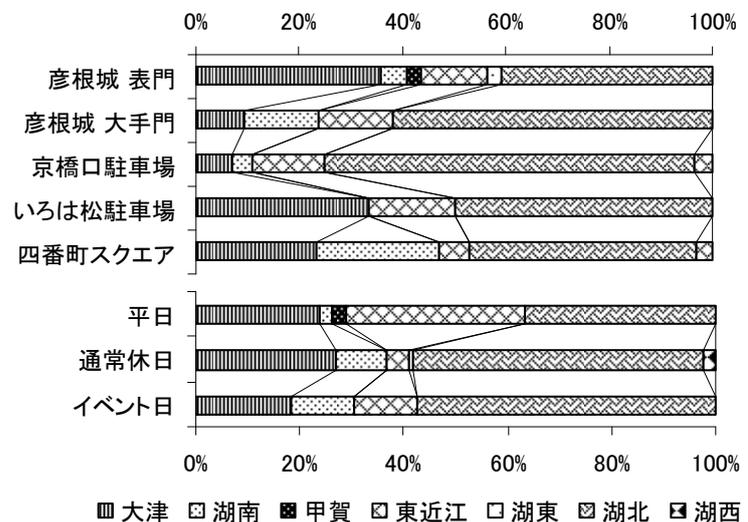
・近畿内では8割が県内に宿泊している。次に多いのは京都となっている。



◇ うち県内

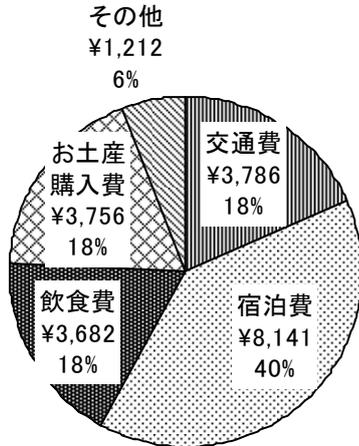


・県内では、湖北エリアに宿泊する傾向が5割と高く、次いで大津である。

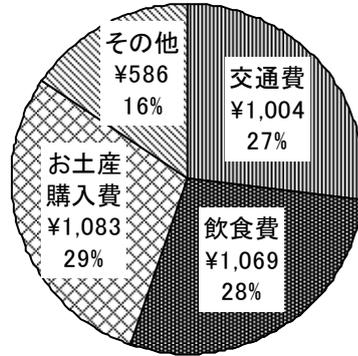


【問4】(1)〈個人旅行の方〉1人あたり観光消費額はいくらですか。〔その1〕

【宿泊客 20,576円】



【日帰り客 3,741円】



【各調査日ごと集計】

	10/17(土) 通常の休日		11/3(火祝) イベント日の休日		11/19(木) 平日		全調査日合算		(参考)08年調査		(参考)07年 400年祭調査		
	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	
宿泊者	交通費	22%	¥4,569	9%	¥1,874	21%	¥4,598	18%	¥3,786	19%	¥5,636	13%	¥2,917
	宿泊費	36%	¥7,400	46%	¥9,219	38%	¥8,206	40%	¥8,141	41%	¥12,059	43%	¥9,961
	飲食費	19%	¥3,791	18%	¥3,604	17%	¥3,595	18%	¥3,682	17%	¥5,109	19%	¥4,364
	お土産購入費	16%	¥3,200	22%	¥4,516	18%	¥3,967	18%	¥3,756	17%	¥5,102	20%	¥4,592
	内ひこにゃんグッズ	25%	¥814	8%	¥375	17%	¥670	17%	¥654	22%	¥1,111	47%	¥2,160
	その他	7%	¥1,362	5%	¥988	6%	¥1,206	6%	¥1,212	6%	¥1,648	6%	¥1,475
	合計		¥20,322		¥20,200		¥21,572		¥20,576		¥29,554		¥23,308
日帰り客	交通費	26%	¥1,015	27%	¥939	28%	¥1,182	27%	¥1,004	29%	¥1,947	23%	¥1,168
	宿泊費	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0
	飲食費	29%	¥1,116	30%	¥1,052	25%	¥1,049	29%	¥1,069	27%	¥1,807	25%	¥1,277
	お土産購入費	29%	¥1,101	30%	¥1,065	27%	¥1,130	29%	¥1,083	29%	¥1,953	28%	¥1,437
	内ひこにゃんグッズ	30%	¥331	32%	¥345	35%	¥397	32%	¥346	23%	¥442	35%	¥504
	その他	16%	¥617	14%	¥481	20%	¥842	16%	¥586	14%	¥953	25%	¥1,302
	合計		¥3,849		¥3,537		¥4,203		¥3,741		¥6,660		¥5,184

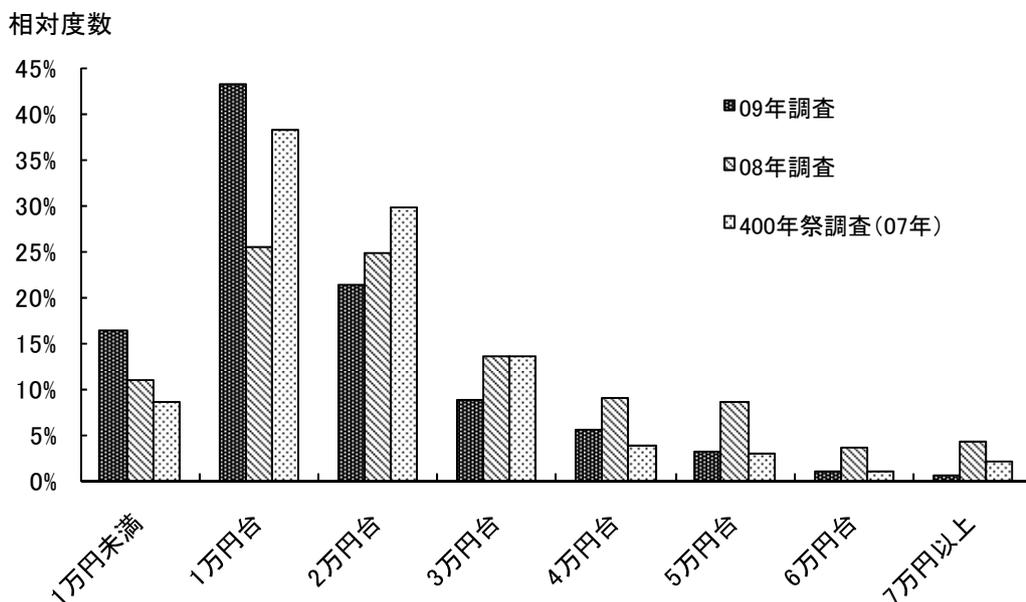
【地点ごと集計】

	①彦根城表門		②彦根城大手門		③京橋口駐車場		④いろは松駐車場		⑤四番町スクエア		
	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	
宿泊者	交通費	21%	¥4,165	19%	¥4,427	18%	¥3,800	27%	¥4,811	15%	¥3,038
	宿泊費	40%	¥7,739	40%	¥9,541	45%	¥9,522	28%	¥5,126	34%	¥6,938
	飲食費	16%	¥3,012	16%	¥3,805	17%	¥3,690	20%	¥3,638	23%	¥4,687
	お土産購入費	15%	¥2,959	22%	¥5,220	15%	¥3,186	20%	¥3,630	23%	¥4,623
	内ひこにゃんグッズ	25%	¥747	11%	¥551	27%	¥862	16%	¥590	12%	¥576
	その他	8%	¥1,528	4%	¥846	5%	¥1,150	5%	¥848	6%	¥1,237
	合計		¥19,402		¥23,839		¥21,347		¥18,053		¥20,524
日帰り客	交通費	28%	¥1,181	26%	¥947	26%	¥929	27%	¥991	26%	¥928
	宿泊費	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0
	飲食費	28%	¥1,197	34%	¥1,227	32%	¥1,122	24%	¥901	28%	¥977
	お土産購入費	26%	¥1,097	27%	¥995	30%	¥1,041	30%	¥1,134	31%	¥1,091
	内ひこにゃんグッズ	36%	¥390	28%	¥282	31%	¥320	28%	¥312	35%	¥379
	その他	18%	¥745	13%	¥465	12%	¥418	19%	¥711	16%	¥555
	合計		¥4,220		¥3,633		¥3,510		¥3,737		¥3,552

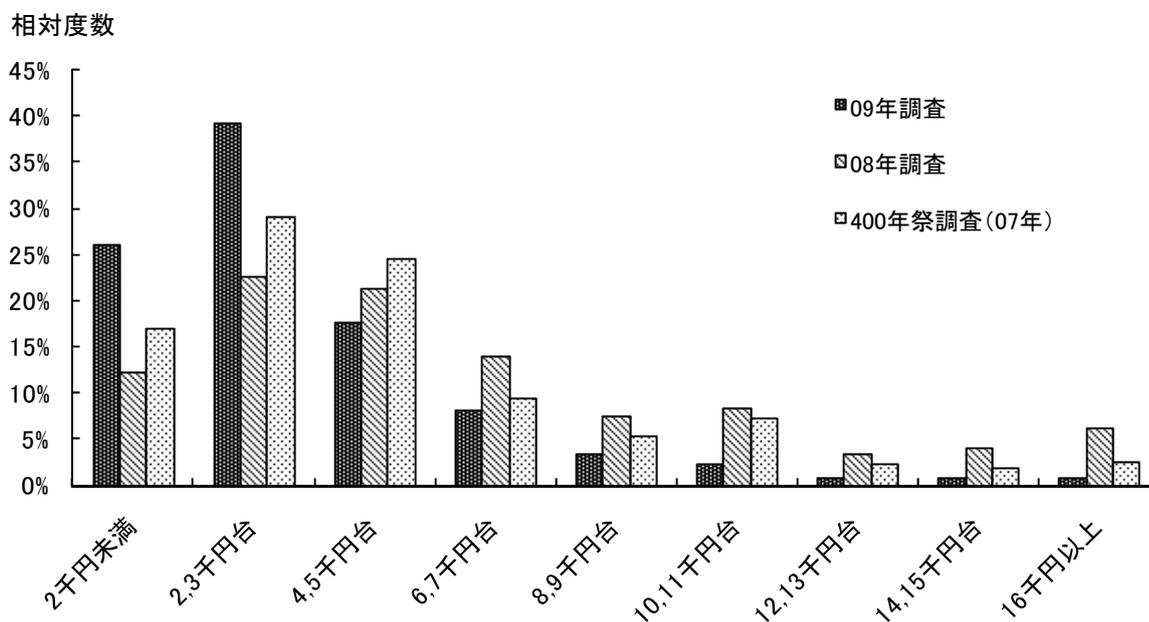
※「内ひこにゃんグッズ」の割合のみ、お土産購入費に占める割合

【問 4】(1) 〈個人旅行の方〉 1人あたり観光消費額はいくらですか。[その2]

【観光消費額の分布 ～過去の調査との比較～ (宿泊客)】



【観光消費額の分布 ～過去の調査との比較～ (日帰り客)】



- ・ 観光消費額は宿泊・日帰り客とも、08年調査に比べて大幅に減額した。宿泊客1人あたり20.6千円で、日帰り客は3.7千円であった(08年調査では、宿泊客1人あたり観光消費額は29.6千円、日帰り客は6.7千円であり、400年祭調査(07年)では、宿泊客1人あたり観光消費額は23.3千円、日帰り客は5.2千円であった)。
- ・ 観光消費額が宿泊・日帰り客とも、08年調査に比べて大幅に増額したのは、高額消費者の割合が減り、平均消費額を押し下げたためである。
- ・ なお、観光消費額の代表値をメディアン(中位数)で計った場合、宿泊客で17.5千円、日帰り客で3.0千円であった。

【問4】(1)〈個人旅行の方〉1人あたり観光消費額はいくらですか。[その3]

※「内ひこにゃんグッズ」の割合のみ、お土産購入費に占める割合

【グループ別集計】

	一人		夫婦		子連れ家族		その他家族		友人知人		仕事仲間		
	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	
宿泊者	交通費	16%	¥2,670	23%	¥5,365	16%	¥3,719	11%	¥2,612	19%	¥3,314	9%	¥1,824
	宿泊費	42%	¥7,122	43%	¥9,825	40%	¥8,990	38%	¥8,718	35%	¥6,213	53%	¥10,580
	飲食費	17%	¥2,828	16%	¥3,558	19%	¥4,256	22%	¥4,918	18%	¥3,207	24%	¥4,834
	お土産購入費	21%	¥3,514	13%	¥2,909	21%	¥4,705	21%	¥4,803	23%	¥4,149	10%	¥1,893
	内ひこにゃんグッズ	28%	¥972	21%	¥614	10%	¥475	21%	¥1,000	12%	¥484	12%	¥228
	その他	4%	¥698	6%	¥1,296	4%	¥888	8%	¥1,747	6%	¥1,009	3%	¥669
	合計		¥16,833		¥22,952		¥22,558		¥22,798		¥17,892		¥19,800
日帰り客	交通費	34%	¥1,557	29%	¥1,162	21%	¥677	30%	¥1,125	27%	¥961	22%	¥862
	宿泊費	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0
	飲食費	22%	¥1,006	28%	¥1,108	34%	¥1,097	27%	¥1,038	28%	¥995	28%	¥1,081
	お土産購入費	30%	¥1,370	29%	¥1,167	28%	¥908	24%	¥925	28%	¥975	33%	¥1,271
	内ひこにゃんグッズ	34%	¥472	35%	¥414	36%	¥323	29%	¥267	41%	¥405	27%	¥337
	その他	13%	¥611	14%	¥544	17%	¥554	18%	¥695	16%	¥569	17%	¥677
	合計		¥4,544		¥3,980		¥3,237		¥3,782		¥3,500		¥3,891

- ・ 1人あたり消費額トップは、宿泊者が夫婦、日帰り客では一人の客であった。
- ・ 一方、最も少ないのは宿泊者では一人の客、日帰り客では子連れ家族であった。

【年齢別集計】

	10代		20代		30代		40代		50代		60代以上		
	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	
宿泊者	交通費	0%	¥0	11%	¥1,805	27%	¥5,278	26%	¥4,673	14%	¥2,386	19%	¥4,321
	宿泊費	49%	¥16,023	39%	¥6,128	30%	¥5,988	32%	¥5,739	46%	¥7,840	44%	¥9,832
	飲食費	38%	¥12,431	25%	¥3,876	18%	¥3,581	18%	¥3,350	16%	¥2,637	15%	¥3,445
	お土産購入費	13%	¥4,144	17%	¥2,609	19%	¥3,810	15%	¥2,680	19%	¥3,227	17%	¥3,755
	内ひこにゃんグッズ	10%	¥414	33%	¥849	17%	¥638	48%	¥1,290	31%	¥1,008	12%	¥452
	その他	1%	¥352	9%	¥1,353	6%	¥1,155	9%	¥1,694	5%	¥818	4%	¥929
	合計		¥32,950		¥15,771		¥19,812		¥18,136		¥16,908		¥22,282
日帰り客	交通費	26%	¥824	29%	¥889	30%	¥1,032	22%	¥813	33%	¥1,329	31%	¥1,293
	宿泊費	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0
	飲食費	31%	¥987	28%	¥873	30%	¥1,035	33%	¥1,233	28%	¥1,122	26%	¥1,088
	お土産購入費	32%	¥1,010	27%	¥834	23%	¥816	28%	¥1,036	26%	¥1,037	30%	¥1,252
	内ひこにゃんグッズ	58%	¥586	49%	¥411	49%	¥396	33%	¥342	30%	¥306	29%	¥362
	その他	12%	¥373	15%	¥475	17%	¥610	17%	¥610	13%	¥532	13%	¥536
	合計		¥3,195		¥3,071		¥3,492		¥3,692		¥4,020		¥4,169

- ・ 宿泊・日帰り客とも60代以上が高額消費している(10代の宿泊者はサンプル数が極端に少ない[3]ため、バイアスが生じている)。

【居住地別集計】

	地元		地元以外の県内		県外		
	割合	平均金額	割合	平均金額	割合	平均金額	
宿泊者	交通費	11%	¥1,206	18%	¥2,362	18%	¥3,881
	宿泊費	60%	¥6,699	60%	¥8,015	39%	¥8,215
	飲食費	7%	¥804	14%	¥1,828	18%	¥3,786
	お土産購入費	22%	¥2,411	9%	¥1,244	18%	¥3,859
	内ひこにゃんグッズ	0%	¥0	3%	¥32	18%	¥683
	その他	1%	¥80	0%	¥0	6%	¥1,255
	合計		¥11,200		¥13,450		¥20,995
日帰り客	交通費	22%	¥553	19%	¥551	27%	¥1,093
	宿泊費	0%	¥0	0%	¥0	0%	¥0
	飲食費	28%	¥719	33%	¥976	28%	¥1,139
	お土産購入費	31%	¥796	31%	¥917	29%	¥1,152
	内ひこにゃんグッズ	45%	¥361	40%	¥366	30%	¥346
	その他	19%	¥494	17%	¥485	15%	¥617
	合計		¥2,563		¥2,930		¥4,001

- ・ 日帰り客では、県外からの客は地元の約1.6倍を消費している。(なお、ここでの地元とは彦根市居住者を指す)

【問4】(1)〈個人旅行の方〉1人あたり観光消費額はいくらですか。(ひこにゃん関連) [その1]

【i 1人あたりお土産購入費に占めるひこにゃんグッズ購入費の割合】

	(10/17(土)) 通常の休日	(11/3(火祝)) イベント日の休日	(11/19(木)) 平日	全調査日 (全地点)合算	(参考)08年調査	(参考)07年 400年祭調査
宿泊客	25.4%	8.3%	16.9%	17.4%	21.8%	47.1%
日帰り客	30.0%	32.4%	35.1%	32.0%	22.6%	35.1%

	①彦根城 表門	②彦根城 大手門	③京橋口 駐車場	④いろは松 駐車場	⑤四番町 スクエア
宿泊客	25.2%	10.5%	27.1%	16.2%	12.5%
日帰り客	35.5%	28.4%	30.7%	27.5%	34.8%

- ・ H19年の400年祭で一躍有名になったひこにゃんは、日帰り客に対して高い割合を示す一方で(前年比9.4ポイントアップ)、宿泊客に対しては低下傾向にある(前年比4.4ポイントダウン)。

【ii 1人あたり観光消費額に占めるひこにゃんグッズ購入費の割合】

	(10/17(土)) 通常の休日	(11/3(火祝)) イベント日の休日	(11/19(木)) 平日	全調査日 (全地点)合算	(参考)08年調査	(参考)07年 400年祭調査
宿泊客	4.0%	1.9%	3.1%	3.2%	3.8%	9.3%
日帰り客	8.6%	9.8%	9.4%	9.3%	6.6%	9.7%

	①彦根城 表門	②彦根城 大手門	③京橋口 駐車場	④いろは松 駐車場	⑤四番町 スクエア
宿泊客	3.8%	2.3%	4.0%	3.3%	2.8%
日帰り客	9.2%	7.8%	9.1%	8.4%	10.7%



【問4】(1)〈個人旅行の方〉1人あたり観光消費額はいくらですか。(ひこにゃん関連) [その2]

【iii 属性別グッズ購入割合および平均購入額】

購入者の平均購入額:グッズを購入した客のみを対象とした平均額
属性中の平均購入額:グッズ購入の有無を問わない平均額

(性別)

	属性中 購入割合	購入者の 平均購入額	属性中の 平均購入額
男性	33%	¥1,171	¥383
女性	38%	¥1,440	¥544

- 属性中購入割合と購入者の平均購入額では、女性の方が男性の2割ほど高い。この差は属性中の平均購入額では1.4倍に拡大している。女性の方がより多額の購入をしていることがわかる。

(年齢分布)

	属性中 購入割合	購入者の 平均購入額	属性中の 平均購入額
10代	47%	¥1,331	¥629
20代	43%	¥1,153	¥500
30代	37%	¥1,302	¥478
40代	39%	¥1,342	¥527
50代	35%	¥1,345	¥472
60代以上	32%	¥1,508	¥481

- 全ての世代で購入割合が3割を超えていて、若い世代の方が高かった。
- 購入者の平均購入額では、60代以上が最も高額の購入をしていた。
- 属性中の平均購入額では、10代が最も高額の購入をしていた。

(旅行形態)

	属性中 購入割合	購入者の 平均購入額	属性中の 平均購入額
個人	37%	¥1,273	¥471
団体	28%	¥2,473	¥697

※団体にはフリーバック、観光バックを含む

- 行動と滞在時間の制約を受けにくい個人が、購入割合としては高い(37%)ものの、購入者の平均購入額としては団体客の方が倍であり、属性中の平均購入額も高かった。

(居住地)

	属性中 購入割合	購入者の 平均購入額	属性中の 平均購入額
近畿	34%	¥1,292	¥438
東海	35%	¥980	¥340
関東	40%	¥1,830	¥738
甲信越・北陸	41%	¥1,394	¥568

- 全国四圏域での比較では、購入割合に大差なく、およそ3~4割が購入している。
- 購入者中・属性中の平均購入額ともに、遠方から来る観光客(関東、甲信越・北陸)ほど多く出費している。

滋賀県	31%	¥1,413	¥442
大阪府	37%	¥1,298	¥482
京都府	42%	¥1,199	¥503
兵庫県	30%	¥1,083	¥330
奈良県	24%	¥913	¥221
和歌山県	33%	¥1,500	¥500

- 近畿圏内ではどの府県も3割程度が購入している。

【問4】(2)〈旅行会社等パッケージツアー利用の方〉1人あたりツアー料金はいくらですか。

【各調査日ごと集計】

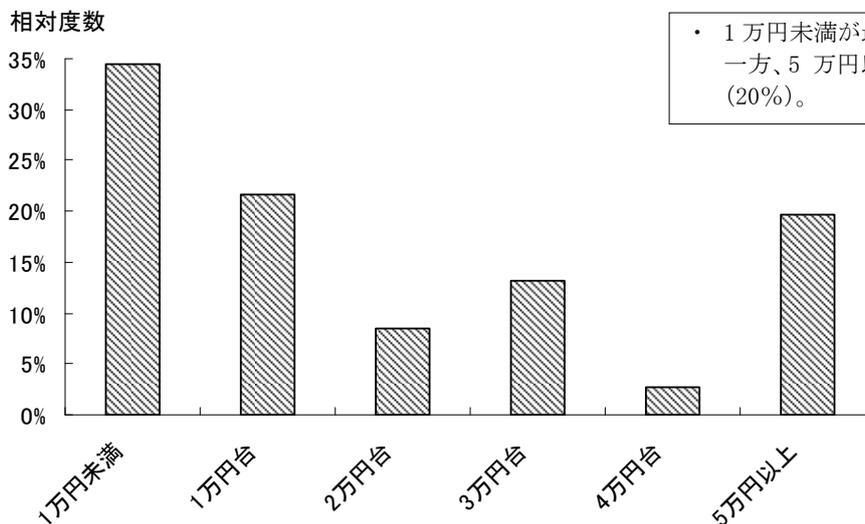
10/17(土) 通常の休日	11/3(火祝) イベント日の休日	11/19(木) 平日	全調査日合算
¥24,837	¥19,120	¥24,095	¥24,113

・ イベント日の休日が5千円ほど安くなっている。

【地点ごと集計】

①彦根城 表門	②彦根城 大手門	③京橋口 駐車場	④いろは松 駐車場	⑤四番町 スクエア
¥15,615	¥29,727	¥23,499	¥29,109	¥19,600

【ツアー料金の分布】



・ 1万円未満が最も多い(34%)
一方、5万円以上の高額者も多い(20%)。

【グループ別集計】

夫婦	友人知人	仕事仲間	地域団体	学校団体
¥21,675	¥18,331	¥24,317	¥17,393	¥8,500

・ 友人知人、地域団体、学校団体のツアー料金が低い一方、夫婦や仕事仲間の額は大きい。
なお、他グループ・空白の料金については省略してある。

【年齢別集計】

10代	20代	30代	40代	50代	60代
NA	¥18,919	¥20,817	¥22,242	¥25,838	¥29,323

・ 年代が高くなるにつれ金額も高くなる。
・ 20代と60代以上との差はほぼ1万円となった。

【居住地別集計】

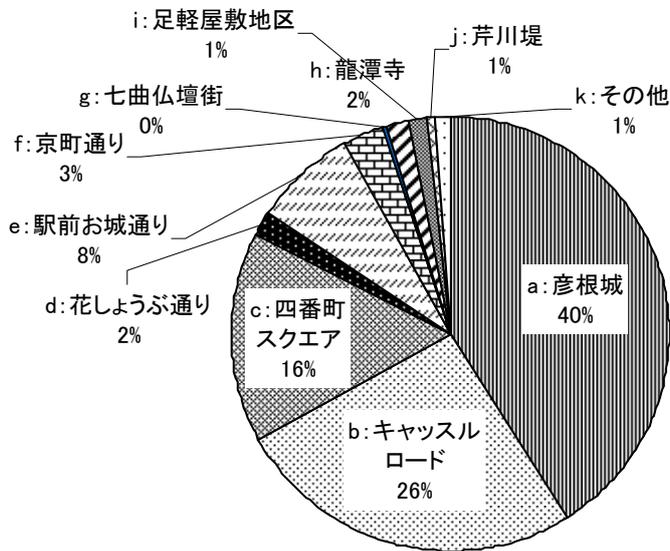
県内	県外
¥22,700	¥24,151

・ 県外客の方が若干高い。

【問5】彦根市内で、次に挙げる観光スポットのうちどちらへ立ち寄りましたか(または立ち寄る予定ですか)。

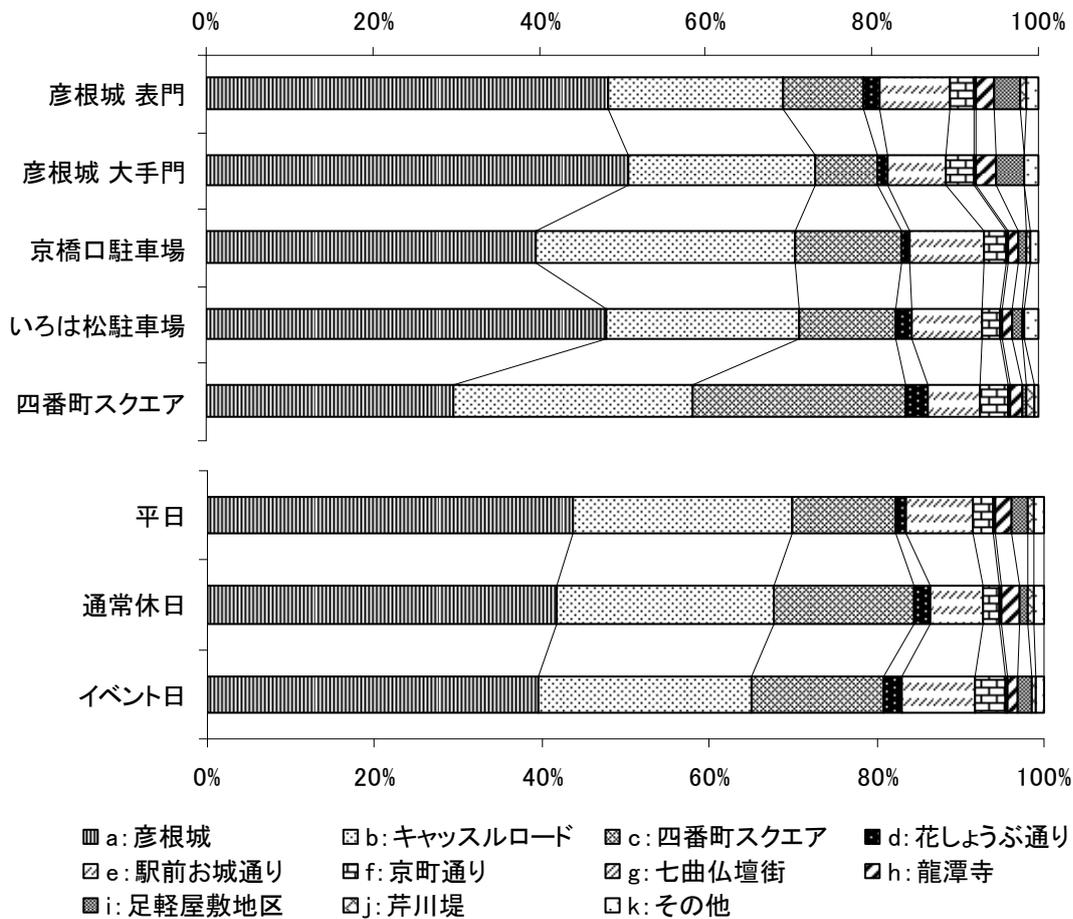
〈複数回答〉

【全調査日 合計】



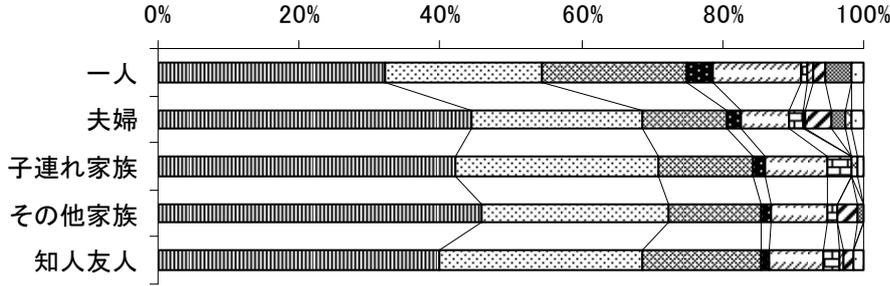
・ 昨年調査比で、大きな変化はみられなかった。
 ・ 主な観光スポットは彦根城、キャッスルロード、四番町スクエアの3地点である。

【各調査日・地点ごと】

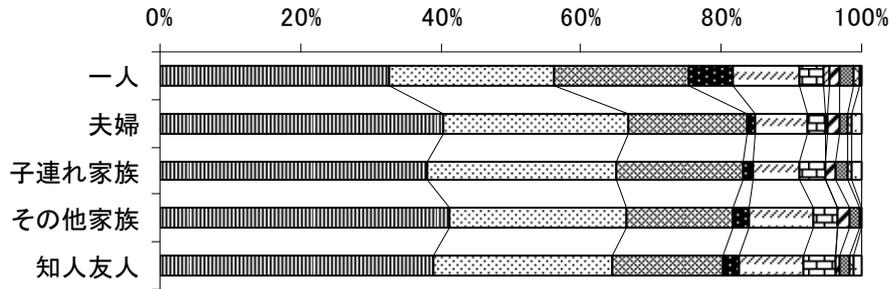


【問5】 つづき

【グループごと観光スポット別訪問割合(宿泊客)】



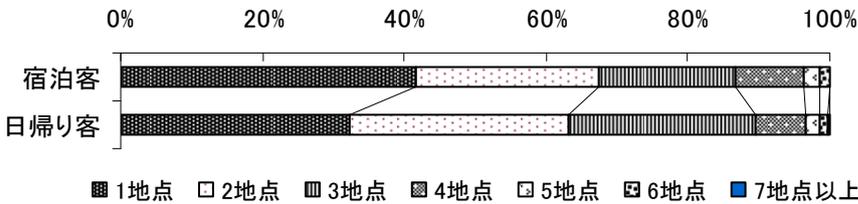
【同 (日帰り客)】



- 彦根城 □ キャッスルロード ■ 四番町スクエア ■ 花しょうぶ通り
- 駅前お城通り □ 京町通り ■ 七曲仏壇街 ■ 龍潭寺
- 足軽屋敷地区 □ 芹川堤 □ その他

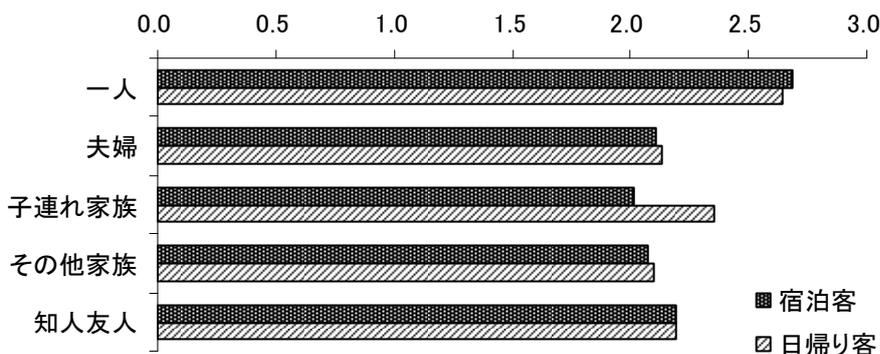
・ 宿泊・日帰りとも、一人の場合は花しょうぶ通りを観光する割合が高い。

【宿泊・日帰り客別立ち寄り地点数割合】



・ 立ち寄りが1地点のみの宿泊客割合が日帰り客よりも多い。

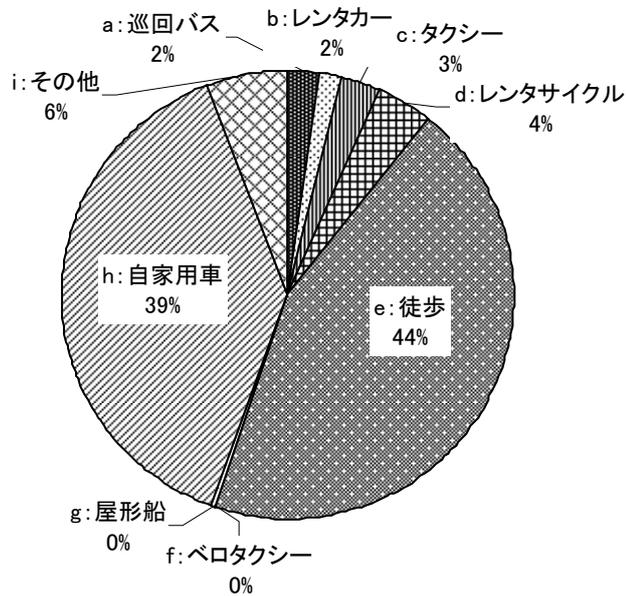
【グループごと平均立ち寄り地点数】



・ 宿泊客の平均立ち寄り地点数は2.10地点であった一方、日帰り客は2.20地点であり、その差はわずかであったものの、日帰り客の方が多かった(観光客全体平均では2.17地点)。
 ・ 彦根城周辺地域においては、日帰りで十分こと足る観光エリアとみなされていると考えられる。

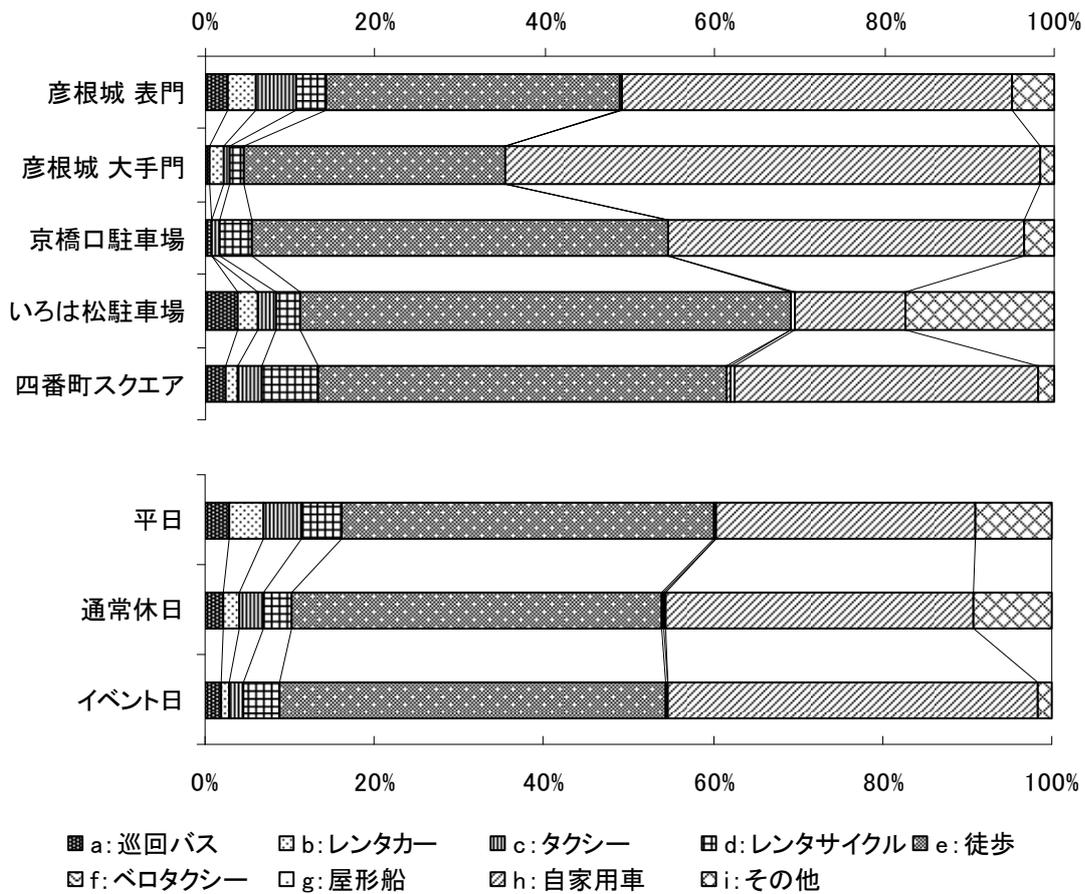
【問6】彦根市内での移動手段は何ですか。 <複数回答>

【全調査日 合計】



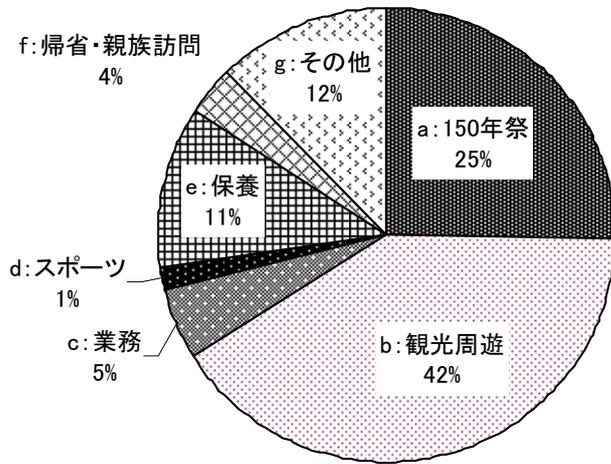
- ・ 徒歩と自家用車が主な移動手段となっている。
- ・ 有料移動手段(巡回バス・レンタカー・タクシー・レンタサイクル)の中ではレンタサイクルが最も使用されている。
- ・ いろは松での「i:その他」が多いのは、市外からの貸切バスが該当するためであろう。

【各調査日・地点ごと】



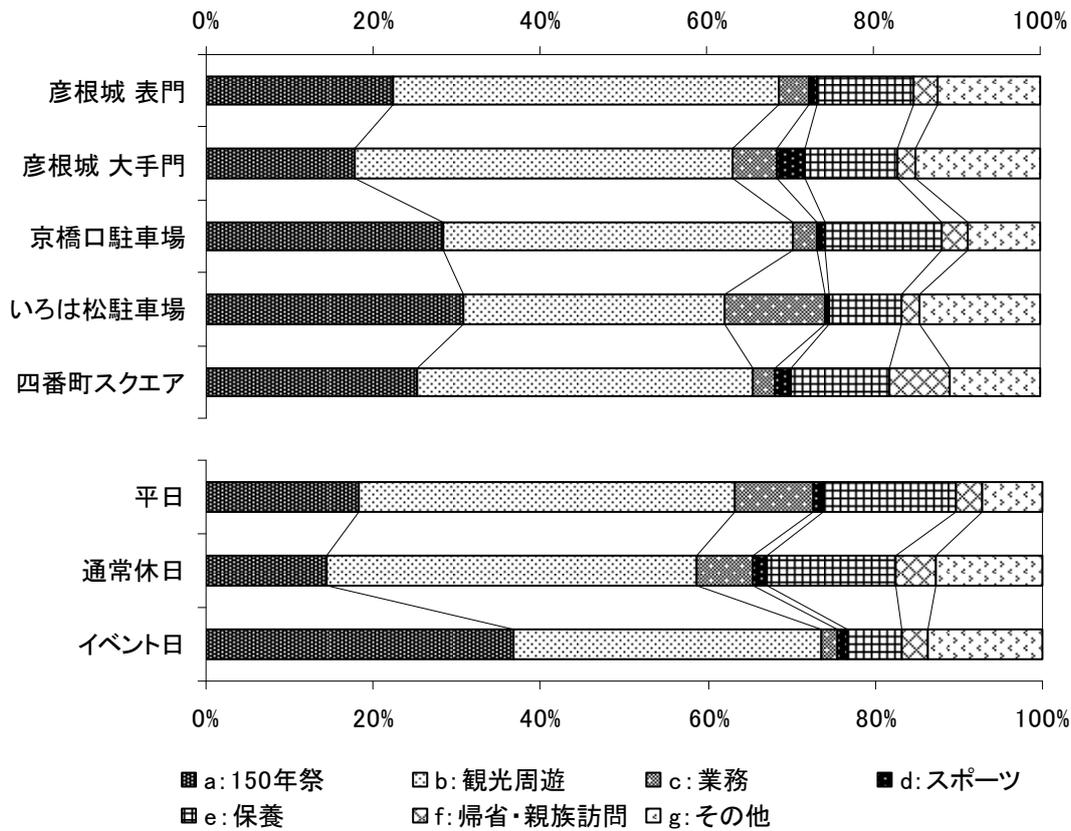
【問 7】 今回のご旅行の目的は何ですか。 <複数回答>

【 全調査日 合計 】



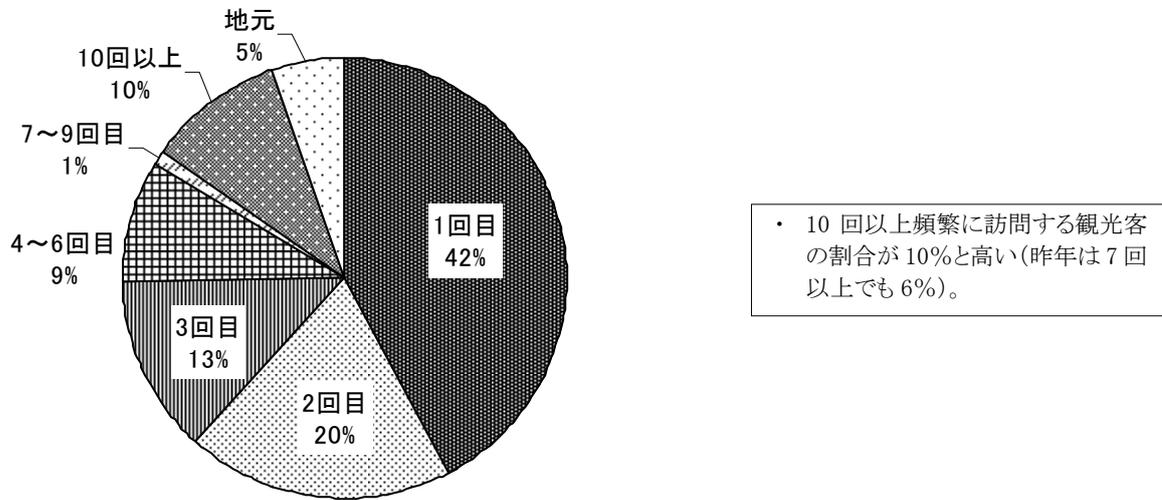
・ 昨年調査比、大きな変化はみられなかった。
 ・ 400年祭調査(H19年)のイベント目的が65%だったのに比べると、150年祭(H20~H22年)の認知度は低いといえる。

【 各調査日・地点ごと 】

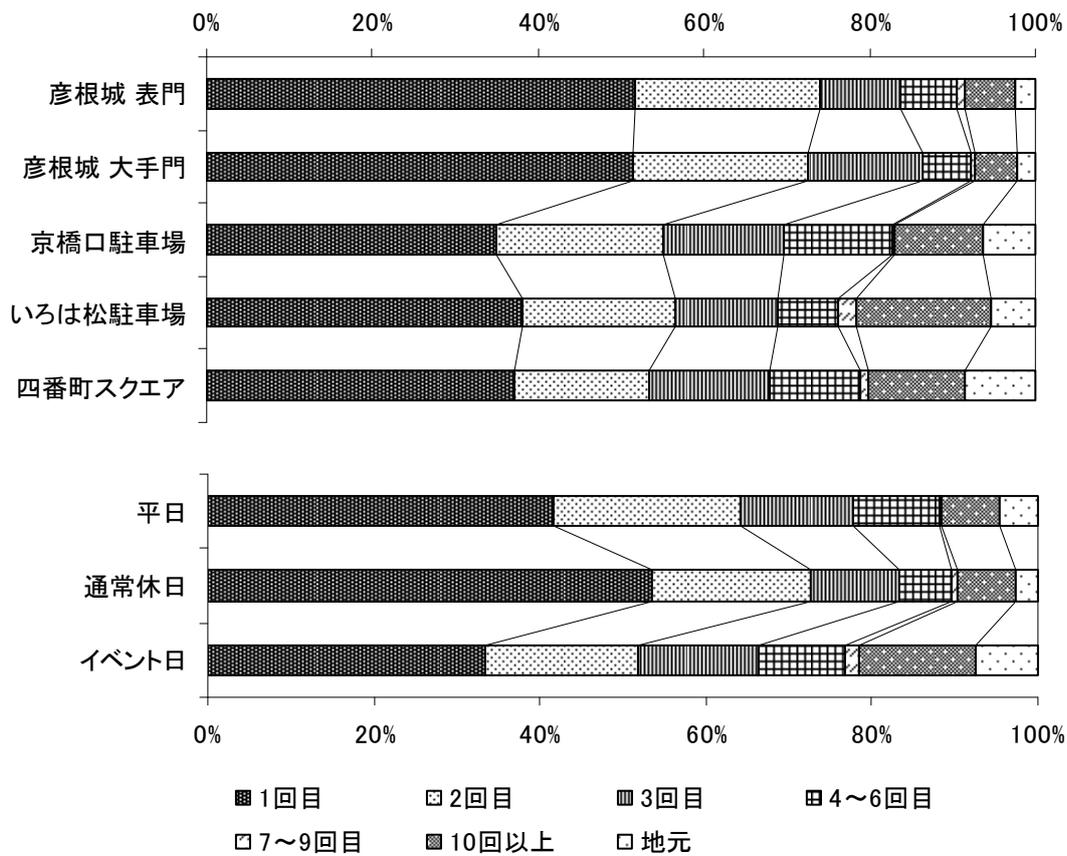


【問 8】 観光目的で彦根市に訪れたのは何回目ですか。

【 全調査日 合計 】



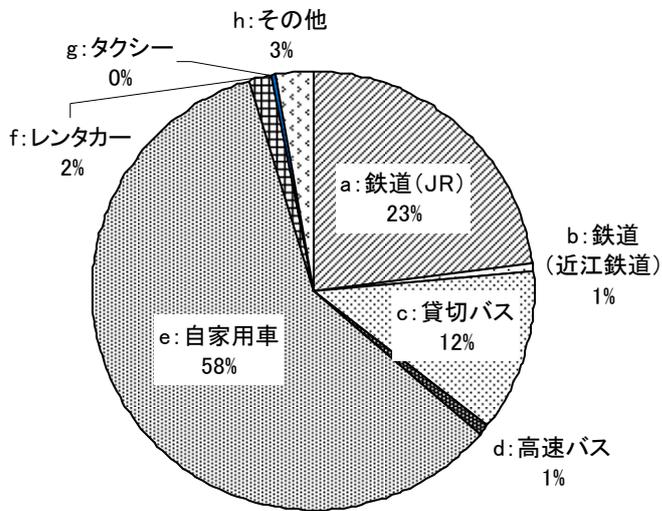
【 各調査日・地点ごと 】



【問 9】彦根に来るまでに利用された主な交通手段は何ですか。

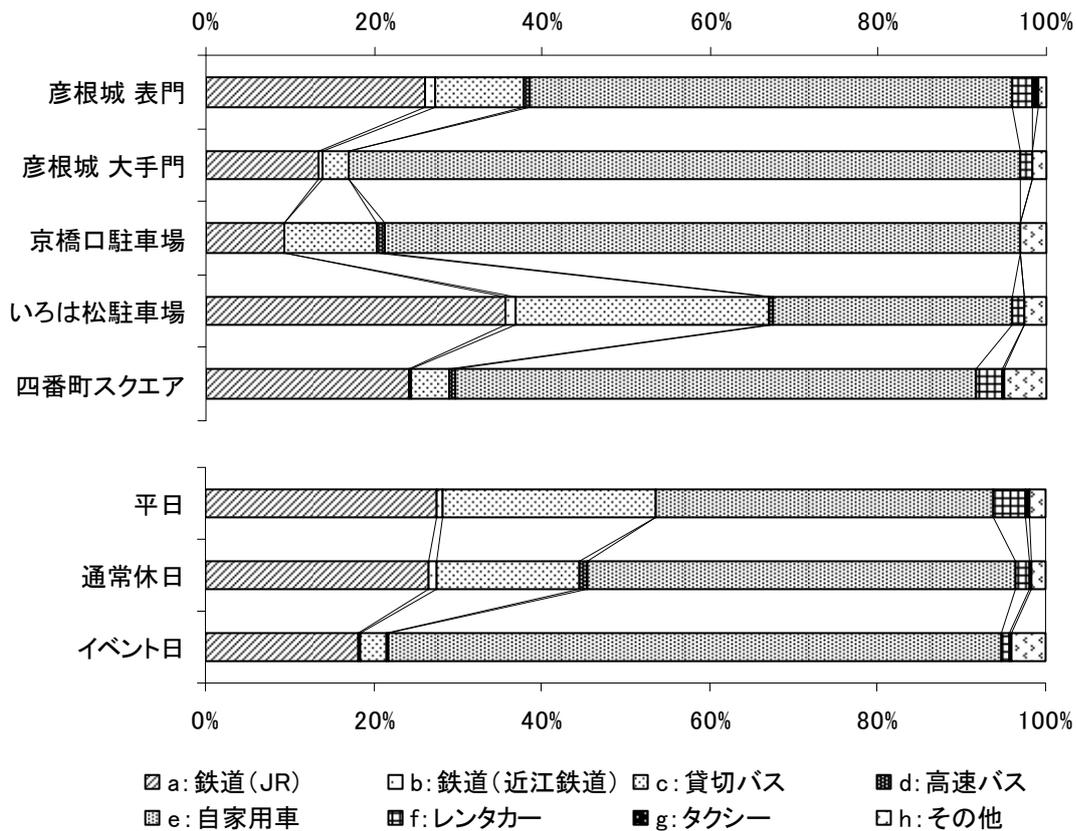
〈ひとつだけ〉

【全調査日 合計】



- ・ “彦根まで”の交通手段として、鉄道・バス・自家用車が 2:1:6 の比率で利用されており、これは昨年調査とほぼ変わりがない。
- ・ 鉄道(JR、近江鉄道)利用が約 1/4 である。

【各調査日・地点ごと】

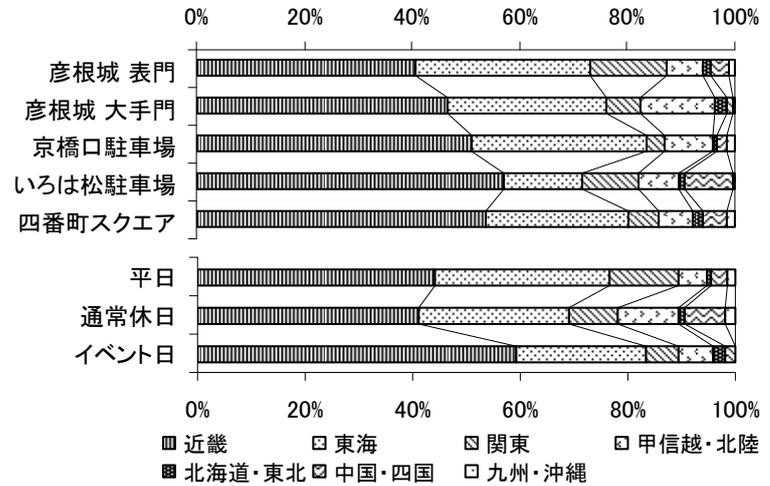
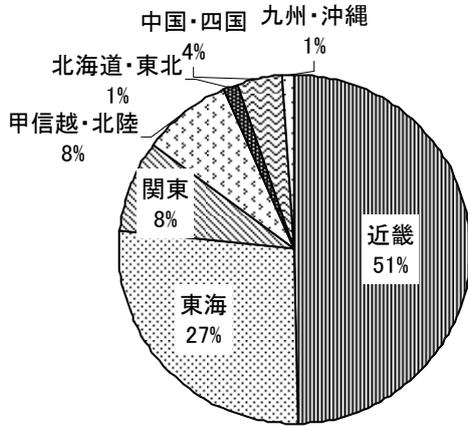


【問 10】(1) あなたのお住まいを教えてください。

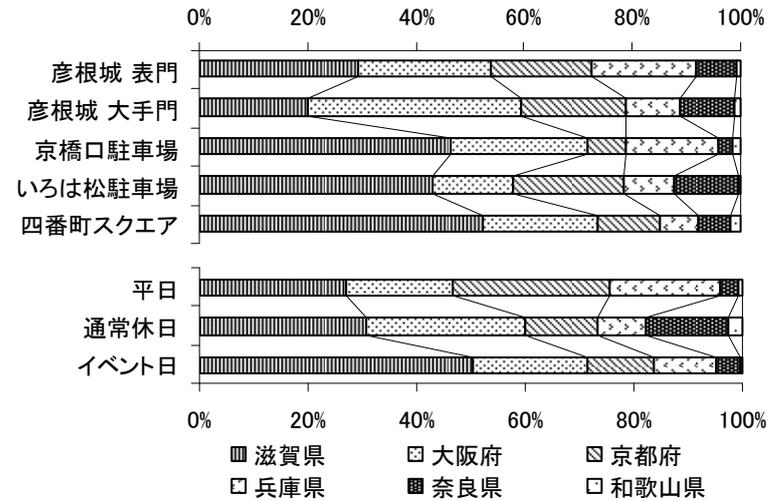
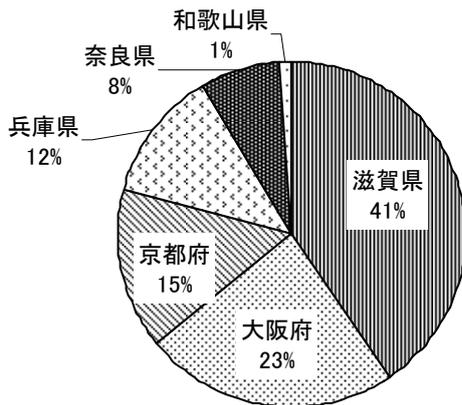
【前調査日 合計】

【各調査日・地点ごと】

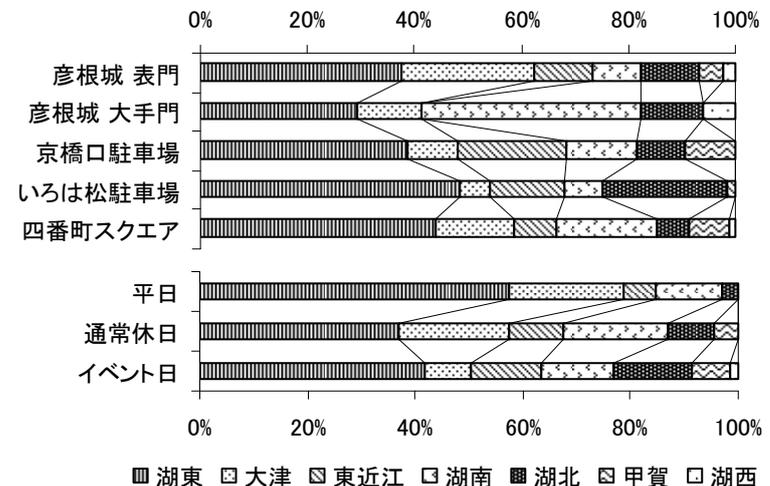
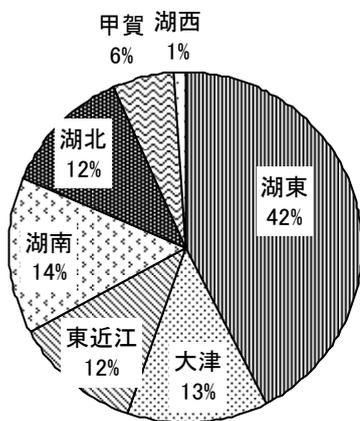
◇ 全国区



◇ うち近畿圏



◇ うち県内



全国区

- ・ 昨年は近畿と東海で半々だったのが、今年は 2:1 で東海からの割合が減少した(近畿[35%→51%]、東海[34%→27%])。
- ・ 関東や甲信越・北陸といった遠方客の割合も減少した(関東[14%→8%]、甲信越・北陸[10%→8%])。

うち近畿圏

- ・ 昨年調査比で大きな変化は見られないものの、他県が減り地元(滋賀県)が増えている傾向がみられる(滋賀県[33%→41%)。
- ・ 滋賀県、大阪府、京都府、兵庫県で約 9 割を占める。

うち県内

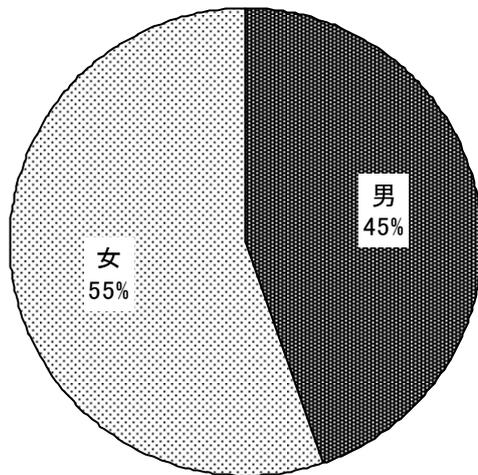
- ・ 昨年調査比、地元(湖東)および湖北の割合が上昇した(湖東[34%→42%]、湖北[7%→12%])。

アンケート項目問 4【居住地別集計】で、日帰り客における県外居住者の観光消費額が地元の 1.6 倍であることを考えると、県外客へのアピールが重要であることがわかる。



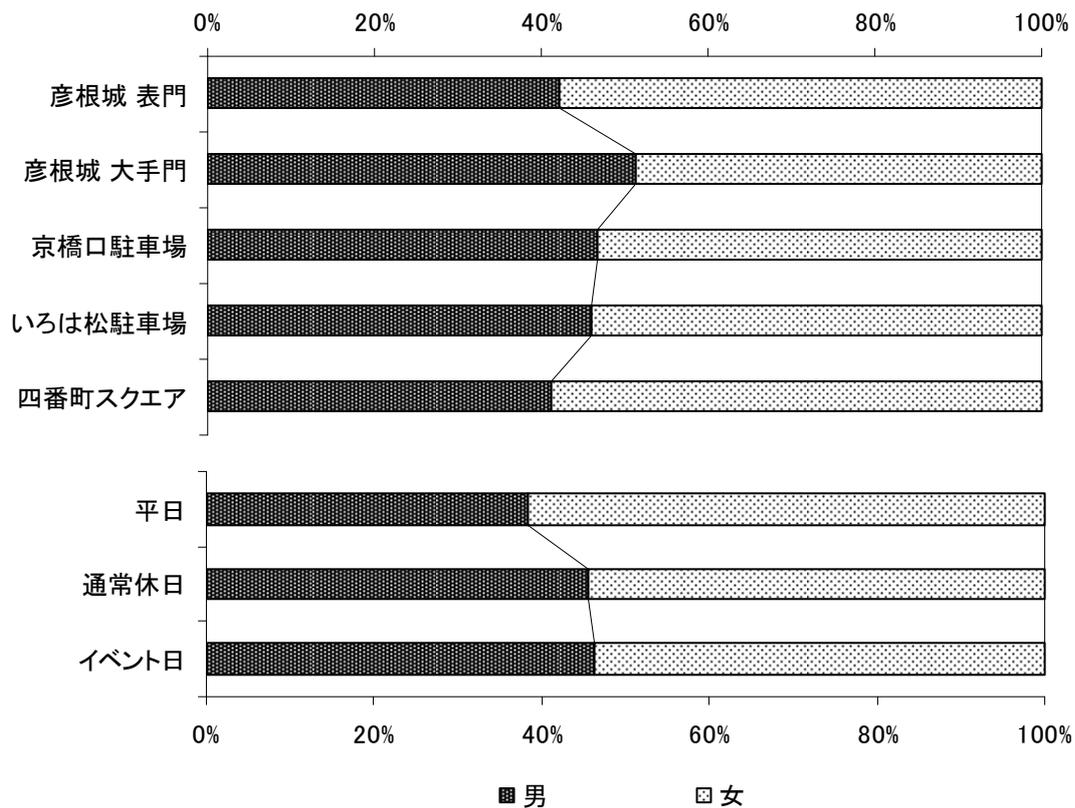
【問 10】(2) あなたの性別を教えてください。

【全調査日 合計】



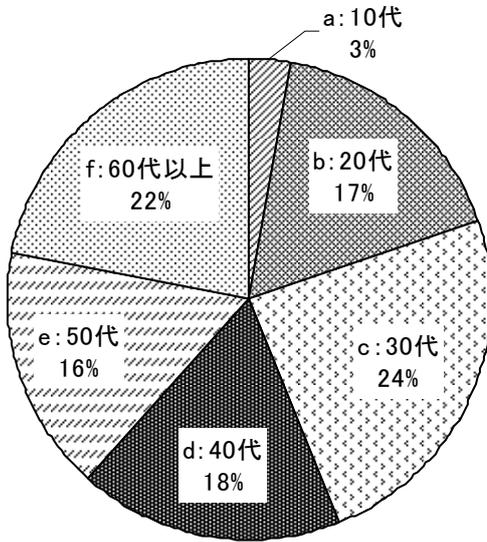
・ 前年調査とほぼ同率であった。

【各調査日・地点ごと】



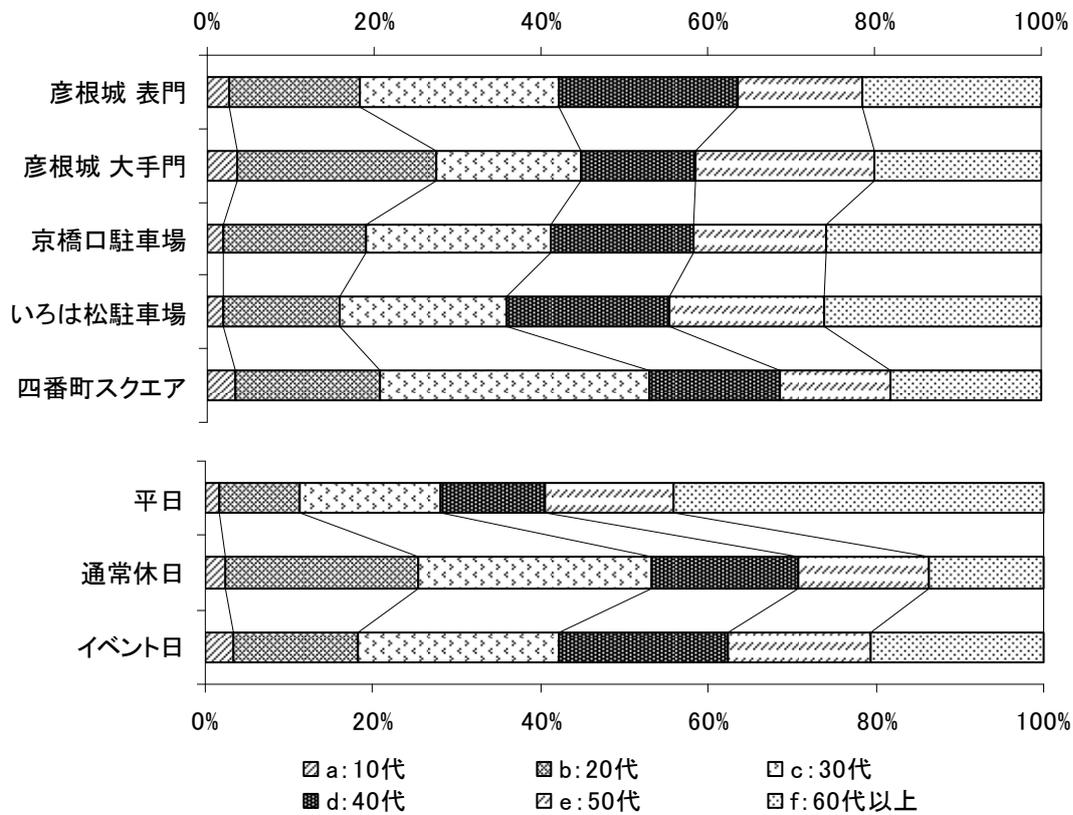
【問 10】(3) あなたの年齢を教えてください。

【全調査日 合計】



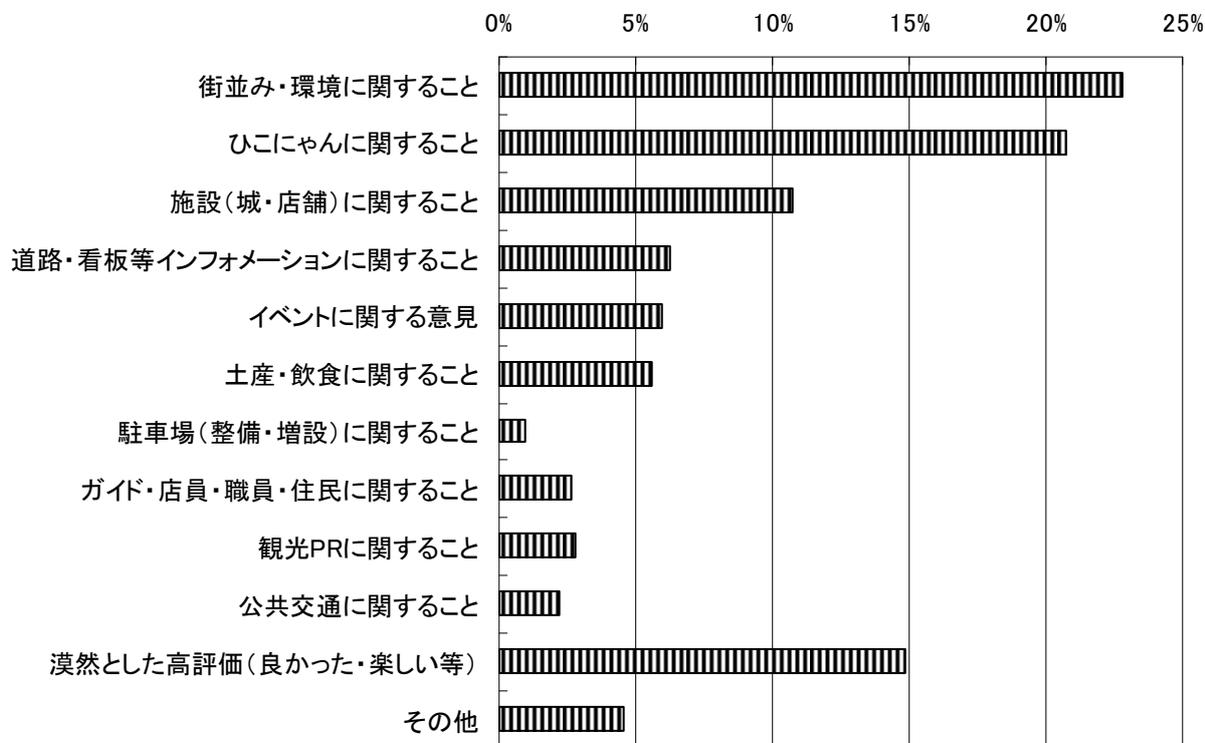
- ・ 昨年比大きな変化はない。
- ・ 10代を除いて各世代がまんべんなく存在する年齢層となっていた。

【各調査日・地点ごと】



【問 11】彦根市観光について、ご意見、ご感想がありましたらご記入ください。 <自由記述>

コメント総数 641



- ・ 街並み・環境に関しては、「落ち着いた」、「静かな」、「きれいな」といった肯定的なキーワードが多く見られた。
- ・ ひこにゃんに関しては、「かわいい」、「よかった」といった肯定的な評価が多かった一方、登場回数増加やイベント参加を求める意見が多かった。
- ・ 施設に関しては、トイレや無料休憩所の増設・整備を求める意見が多かった。
- ・ 道路に関しては、彦根城周辺の道の狭さ、駐車場への誘導、渋滞といったネガティブな意見が多かった。
- ・ 看板等に関しては、彦根駅から彦根城までの案内・道順標識の整備を求める意見が多かった。
- ・ ガイド・店員・職員・住民に関しては、好印象という意見が多かった。
- ・ 1コメントあたりの文字数は 19 文字だった。



観光客アンケート各項目集計結果【留置き調査】

観光客アンケート【留置き調査】各項目の論理チェックを経た集計結果は、項目別ごと次ページ以降にまとめてある。問 4、問 10.の一部以外は全てパーセント表示(%)で表している(無効・不明票除く)。

留置き調査には謝礼品当選時の連絡先記入欄がある点で調査員調査とは異なるが、他の質問項目は同一である。留置き調査の期間は10/1(木)から11/30(月)までの2ヵ月間とした。謝礼品の抽選日は、12月7日(月)に彦根城博物館にて行われた。

なお、回収票数自体が少なかった(79票)ため、あくまで参考値であることには留意する必要がある。したがって、コメントは主にメインの調査である調査員調査との比較にとどめる。留置きアンケート設置地点と回収数は20ページに記載されているとおりであり、回収箇所に偏りがあることと回収数の観点から、回収箇所ごとの結果は示さない。

【抽選会の様子】

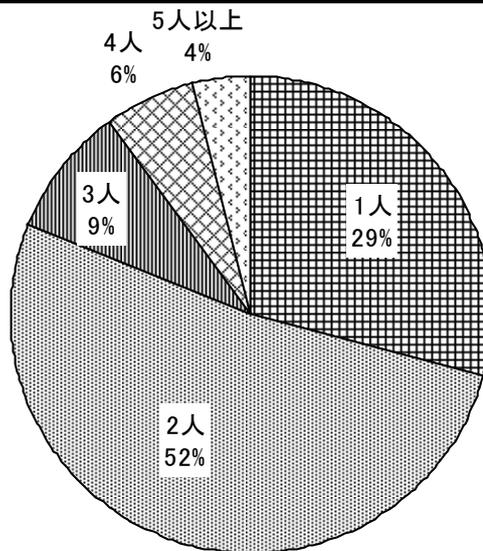


§ 質問項目【留置き調査】 §

- 問 1. (1) 何人でいらっしゃいましたか。
(2) どなたといらっしゃいましたか。
- 問 2. (1) 今回のご旅行はどういった形態ですか。
(2) 旅行形態で a(団体)、b(観光パッケージ)、c(フリーパッケージ)を選択した方にお尋ねします。
宿泊施設はどちらですか。
利用した交通機関はどれですか。
その他旅行代金に含まれている費用はどれですか。
宿泊施設外での食事は、いつ(朝・昼・夜)、何回されましたか。
- 問 3. (1) 彦根市へ滞在される(された)期間をお知らせ下さい。
(2) 彦根市以外に宿泊された方にお聞きします。その宿泊地はどこですか。
- 問 4. (1) <個人旅行の方>1人あたり観光消費額はいくらですか。
[交通費・宿泊費・飲食費・お土産購入費(その内ひこにゃんグッズ)・その他] 費目別
(2) <旅行会社等パッケージツアー利用の方>1人あたりツアー料金はいくらですか。
- 問 5. 彦根市内で、次に挙げる観光スポットのうちどちらへ立ち寄りましたか(または立ち寄る予定ですか)。
<複数回答>
- 問 6. 彦根市内での移動手段は何ですか。 <複数回答>
- 問 7. 今回のご旅行の目的は何ですか。 <複数回答>
- 問 8. 彦根市にはこれが何度目のご旅行ですか。
- 問 9. 彦根を訪れるために利用された主な交通手段は何ですか。 <ひとつだけ>
- 問 10. 彦根市観光について、ご意見、ご感想がありましたらご記入ください。 <自由記述>

【問1】(1) 何人でいらっしゃいましたか。

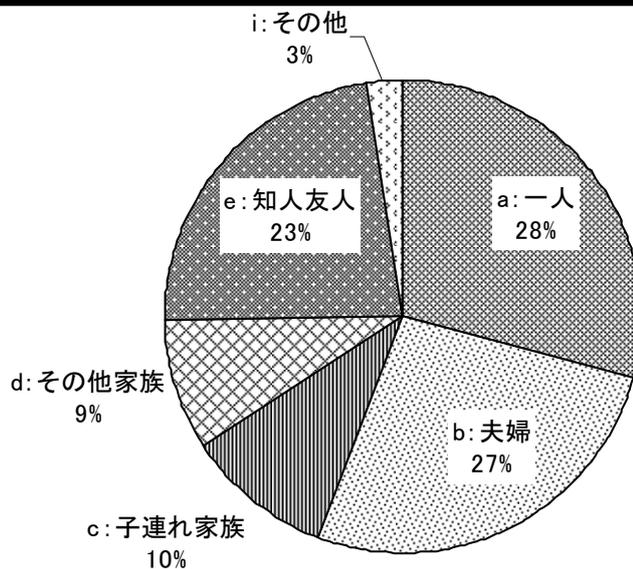
〔参考：留置き調査〕



- ・ 調査員調査に比べ、少人数グループの傾向がある
- ・ 2人の場合が半数を占める。

【問1】(2) どなたといらっしゃいましたか。

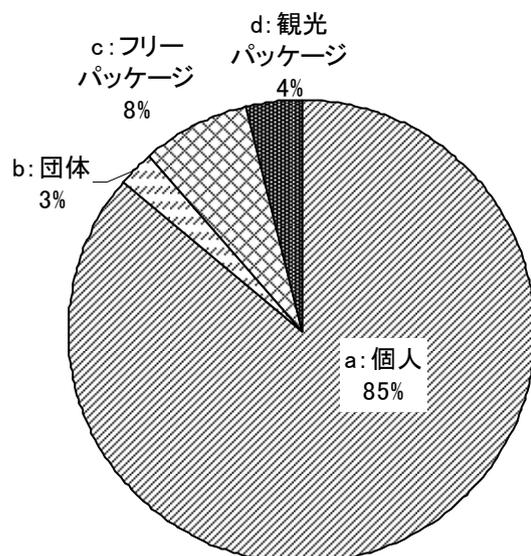
〔参考：留置き調査〕



- ・ 調査員調査に比べ、団体が少なく、一人の割合が高かった（調査員調査：「一人」9%）。

【問2】(1) 今回のご旅行はどういった形態ですか。

〔参考：留置き調査〕

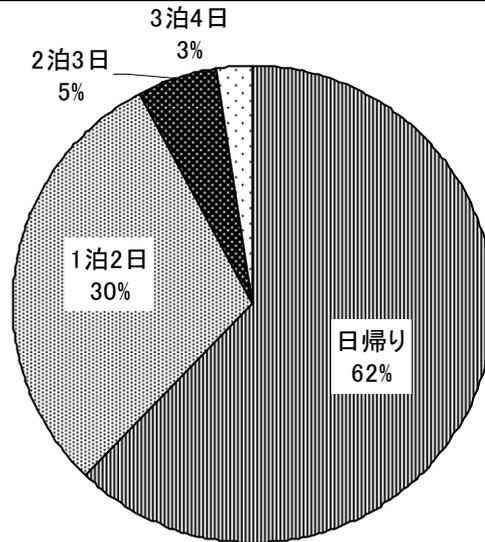


- ・ 調査員調査に比べ、団体が少なくフリーパッケージが多くなっている。

※【問2】(2) は有効票が少なかったため、記載を省略した。

【問3】(1) 彦根市へ滞在される(された)期間をお知らせください。

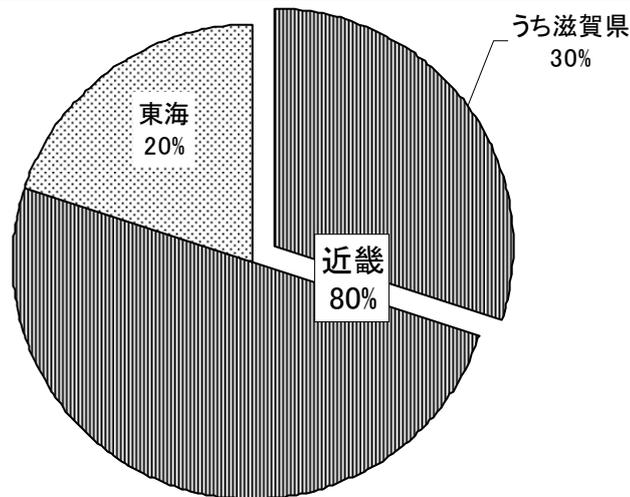
〔参考：留置き調査〕



- ・ 連泊者(2泊以上)の比率が調査員調査に比べ高かった(調査員調査3%)。
- ・ なお、宿泊者の平均宿泊数は1.28泊であり、調査員調査(1.18泊)に比べ高めであった。

【問3】(2) 彦根市以外に宿泊された方にお聞きます。その宿泊地はどこですか。

〔参考：留置き調査〕



- ・ 滋賀県3割、東海2割、滋賀以外の近畿圏が5割であった。

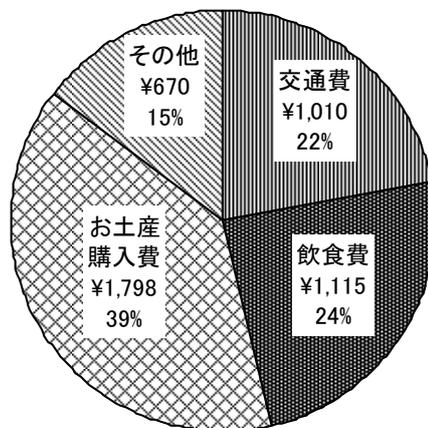
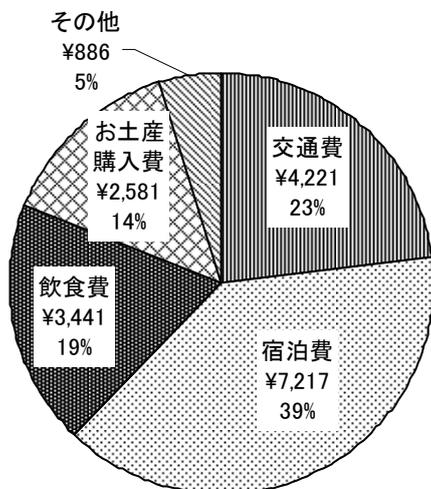


【問4】(1) 〈個人旅行の方〉 1人あたり観光消費額はいくらですか。

〔参考:留置き調査〕

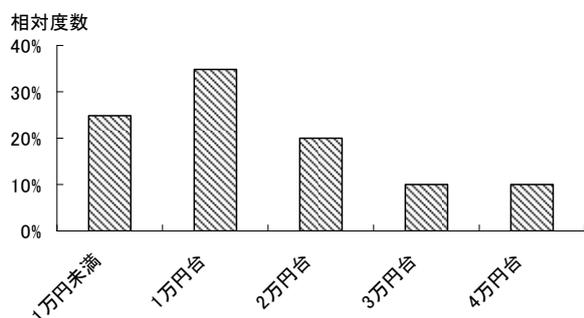
【宿泊客 18,347円】

【日帰り客 4,593円】



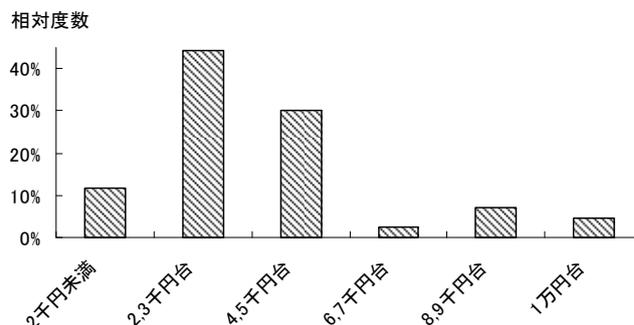
・ 宿泊客の観光消費額は調査員調査の約9割にとどまったものの、日帰り客では1.2倍であった。なお、各項目の比率については大きな差異はみられなかった。

【観光消費額の分布 (宿泊客)】



・ 1万円台が最も度数が高かった。

【観光消費額の分布 (日帰り客)】



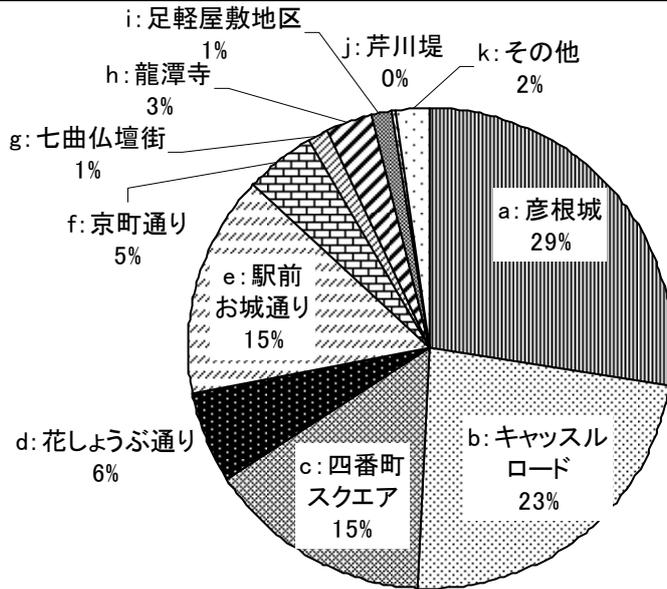
・ 2,3千円台が最も度数が高かった。

【問4】(2) 〈旅行会社等パッケージツアー利用の方〉 1人あたりツアー料金はいくらですか。〔参考:留置き調査〕

【1人あたりツアー料金 31,200円】

【問 5】彦根市内で、次に挙げる観光スポットのうちどちらへ立ち寄りましたか(または立ち寄る予定ですか)。

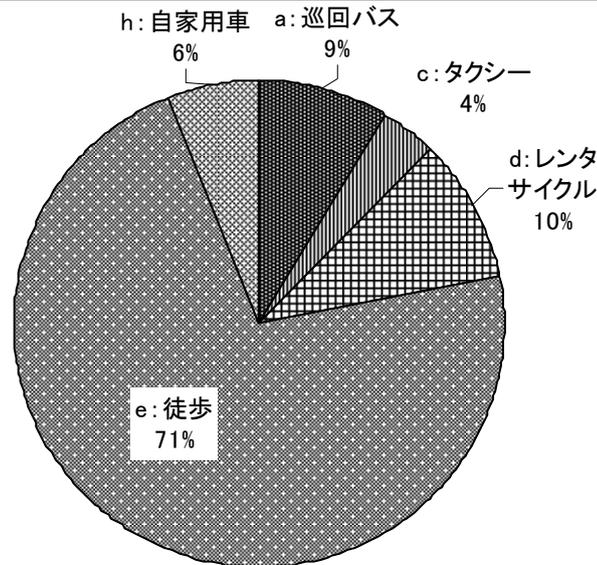
〈複数回答〉 [参考:留置き調査]



- 彦根城、キャッスルロード、四番町スクエア、駅前お城通りが主な立ち寄り地点となっていた。
- 平均立ち寄り地点数は3.05地点であった。これは調査員調査に比べて1地点多いことになる。
- 駅前での回答者が多かったことから、彦根城までのアクセスの過程でお城通りを通過するものとみられる。

【問 6】彦根市内での移動手段は何ですか。〈複数回答〉

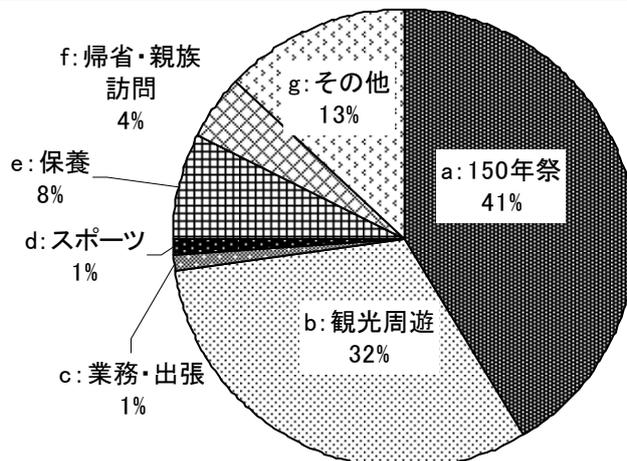
[参考:留置き調査]



- 圧倒的に徒歩が多い。
- 調査員調査に比べ、巡回バスとレンタサイクルの利用率が高かった。
- 鉄道利用者の彦根城までのアクセスは、徒歩:巡回バス:レンタサイクル=7:1:1の傾向がみられる。

【問 7】今回のご旅行の目的は何ですか。〈複数回答〉

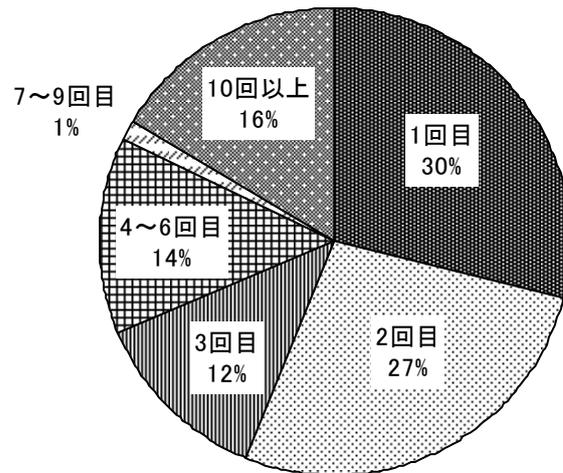
[参考:留置き調査]



- 150年祭と観光周遊がほぼ半々であった。

【問 8】 観光目的で彦根市に訪れたのは何回目ですか。

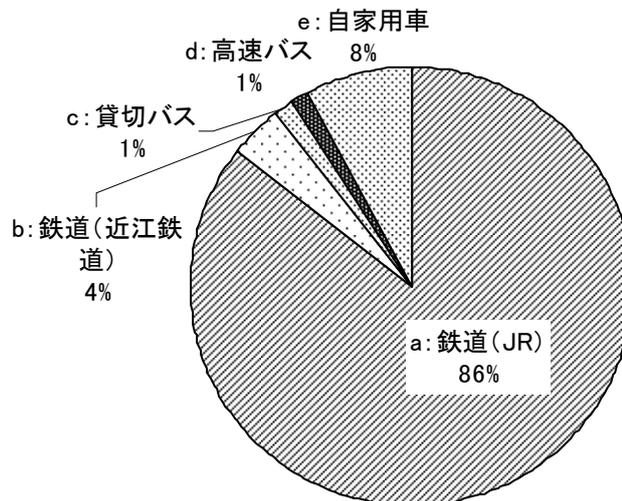
〔参考：留置き調査〕



- ・ 調査員調査に比べ、複数回訪問者の割合が高かった。

【問 9】 彦根に来るまでに利用された主な交通手段は何ですか。〈ひとつだけ〉

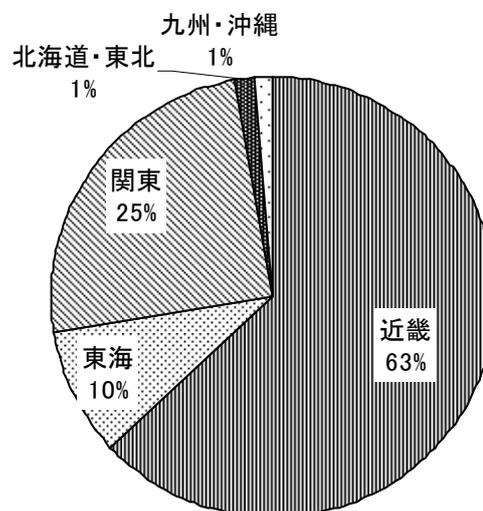
〔参考：留置き調査〕



- ・ アンケートの回収ポイントの大半が駅前であったことから、圧倒的に鉄道利用が多かった。
- ・ 鉄道(JRと近江鉄道)利用者が9割にのぼる。

あなたのお住まいを教えてください。

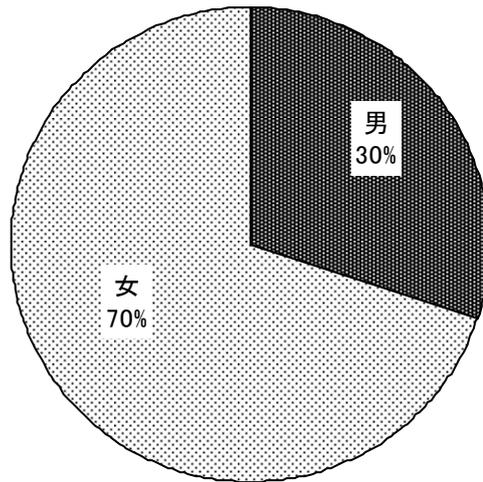
〔参考：留置き調査〕



- ・ 調査員調査に比べ東海が少なく、近畿・関東が多かった。

あなたの性別を教えてください。

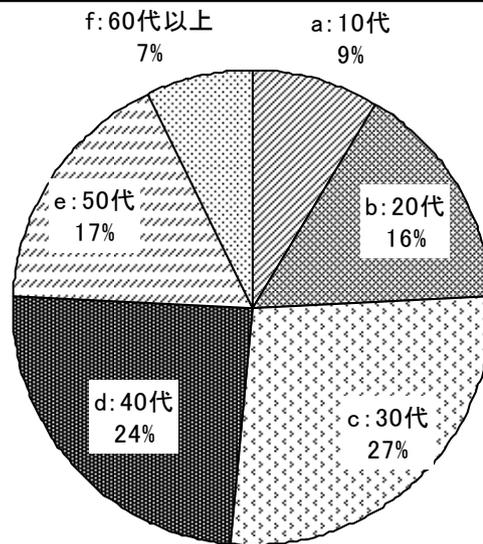
〔参考：留置き調査〕



- ・ 調査員調査に比べ、女性の割合が多く、3:7の割合であった。

あなたの年齢を教えてください。

〔参考：留置き調査〕

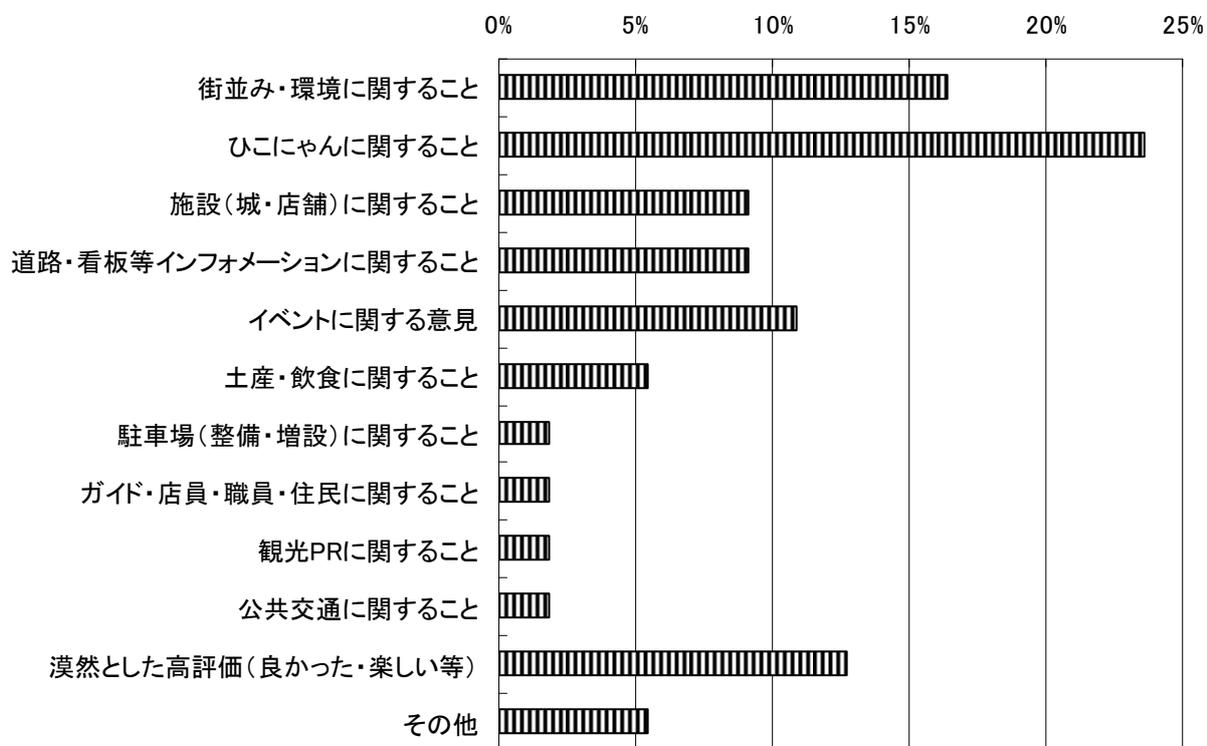


- ・ 調査員調査に比べ、若者(10代)の割合が高く、高齢者(60代以上)の割合が低かった。

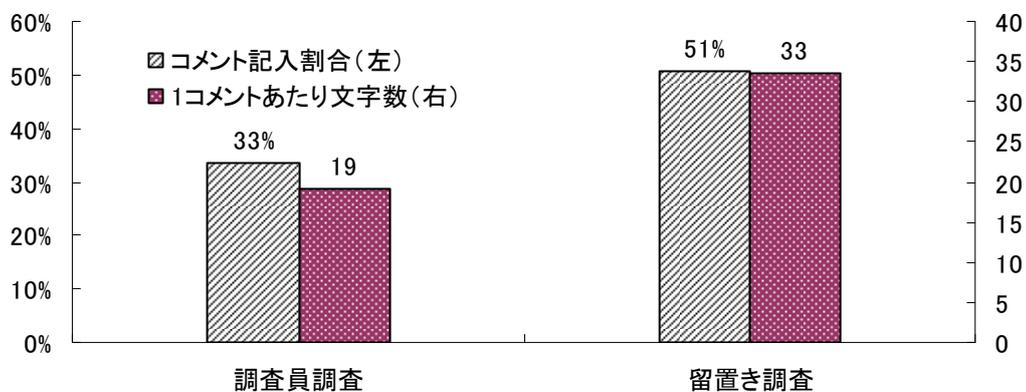
【問 10】彦根市観光について、ご意見、ご感想がありましたらご記入ください。

<自由記述>

コメント総数 55



- ・ 街並み・環境に関しては、「静かな」、「きれいな」、「コンパクト」といった肯定的なキーワードが多く見られた。
- ・ ひこにゃんに関しては、「かわいい」、「よかった」といった肯定的な評価が多かった。
- ・ 施設に関しては、食事処の増設、お城通りの店舗の活性化を求める意見があった。
- ・ 道路に関しては、交通アクセスの悪さ、渋滞といったネガティブな意見が多かった。
- ・ 看板等に関しては、周遊ルートの整備を求める意見が多かった。



- ・ コメント記入割合および1コメントあたりの平均文字数は調査員調査に比べて多かった。アンケート記入環境にゆとりがあると考えられる。



観光消費による波及効果の推計を伴う経済効果測定調査(H21年)は、H19年に実施された「彦根城築城400年祭 経済効果測定調査」に引き続いて今回で3度目となる。H21年の観光事業(「井伊直弼と開国150年祭」含む)は、リーマンショック(H20年9月)に続く「100年に一度の危機(デフレ再燃)」、「新型インフルエンザ騒動(5月〜)」、「鳥人間コンテスト中止(7月)」といった極めてネガティブな経済環境と、それに対処するべく実施された定額給付金や高速道路料金割引(H21年3月〜)といった経済政策の中で展開された。

彦根の代表的観光スポットである城山公園の入場者が前年比11%増(72万人)となり、また根強い「ゆるキャラ」のひこにゃん人気⁵があった【アンケート問4(1)、問11】ものの、観光消費動向調査の結果は、1人あたりの観光消費額が宿泊客で前年の7割、日帰り客で6割にとどまった結果、経済波及総額が前年の2/3に落ち込むこととなった。

毎年の継続調査により、彦根市観光動態として普遍的なものの一過性のものとの区別が明白になりつつある。まず、普遍的なもの・中長期的には変わりにくいであろう傾向を挙げる。すなわち、彦根の観光者像というのが、夫婦あるいは友人知人といった二人連れの個人旅行者であり【アンケート問1、問2】、日帰り旅行の地として定着しているということだ【アンケート問3】。日帰り旅行となるのは立ち寄り地点数が少ないからで、宿泊・日帰り客ともに2地点しか立ち寄らない【アンケート問5】傾向は前年調査とほぼ同じであった。また観光後の感想としては、「落ち着いた」、「静かな」、「きれいな」街並みであり好印象を抱いたという割合が昨年同様高かった【アンケート問11】。

変化のほどが見て取れたものは、宿泊旅行者がその旅行エリアをより近畿、より滋賀県内へと狭めていたということである【アンケート問3】。エリアのコンパクト化により、1人あたりの観光消費額をおさえる姿勢がうかがえる。またこうした姿勢は旅行者の住所がより近場になっていることからもうかがえるだろう【アンケート問10】。なお、400年祭で一躍人気者となった「ゆるキャラ」のひこにゃんは、グッズの販売総額でみる限り8割程度に落ちたものの、1人あたり日帰り客のお土産購入に占める割合は上昇した【アンケート問4】。彦根市のキャラクターとして今後も大きな存在感を示していくものと思われる。

観光客実人数の増加にもかかわらず、1人あたり観光消費額が大幅に落ち込んだことが、今回の経済波及総額の低迷に繋がった。マクロ経済環境の急激な悪化に依る部分が相当程度存在したことは否めない。この点においては個人消費動向の持ち直しが報告されていることより[さくらレポート(日本銀行2010年1月号)、滋賀県経済指標(滋賀県2010年1/29版)]、今後緩やかな改善が見込めると考えられる。

こうした経済環境を前提としつつも、彦根に居する官民ができることは何かしらあるのではないか。そのひとつとして、せつかく観光客に足を運んで頂いても、魅力的な土産、飲食、各種サービスを提供できなければ観光消費額は伸びず、ひいては経済波及効果も限定されたものとなることには留意せねばならない。H19年に催された「彦根城築城400年祭」の成功体験に甘んじることなく、民間は魅力的な土産や飲食、サービスの提供、官は公共施設の整備・効率的な使用、インフォメーション・PRの展開に一層努めなければならない。同時に両者の緊密なコミュニケーションに基づく一体的な観光事業の推進がますます重要となってくる。

本報告書は彦根観光の現状を映す鏡であると同時に、一種の通信簿と位置付けられるであろう。過去2度編集したものは異なり、眼に痛い数字を刻む結果となったのは、分析サイドとしても残念だ。今回の結果をふま

⁵ 全国的にも、好きな「ゆるキャラ」ランキングで1位を獲得している(『ORICON STYLE 調べ 2008年12月発表』)。

た官民のビヘイビアが、より望ましい彦根観光、ポスト 150 年祭に繋がっていけば幸いである。以下では、本調査によって得られた彦根市観光に関する様々なパラメータを基にした「観光消費調査推計支援システム」を利用して、今後(希望的観測を含めて)想定される以下の5つのシナリオに基づいて、経済波及効果を計測し、ベースシナリオ(今回調査実績)との比較を行ってみる。

シナリオ 1 : 市内周遊ルート効果 [基本ルート]

彦根城周辺観光における周遊ルートが整備され、観光客にも周知させることで、観光滞在時間の増加が期待できる。具体的には【アンケート問 5】より、立ち寄り上位四地点である、駅前、彦根城、キャッスルロード、四番町スクエア間での周遊行動が定着することを想定している。そうすると、以下の表に示すような滞在時間の拡大と、それによる観光消費額の増大につながることを期待できる。

午前から来訪する観光客		午後から来訪する観光客	
ランチのみ → +α	おやつ(食べ歩き)	おやつ(食べ歩き)のみ → +α	夕食
ランチのみ → +α	夕食	おやつ(食べ歩き)のみ → +α	宿泊

そこでシナリオ 1 では、滞在時間が拡大した結果、観光客実人数は同じとして以下の状況を考える。

- ・日帰り客の飲食費が 1.5 倍に増加(1,069 円→1,603 円)
- ・日帰り客のうち 3%(年間約 5.8 万人)が宿泊客に移行

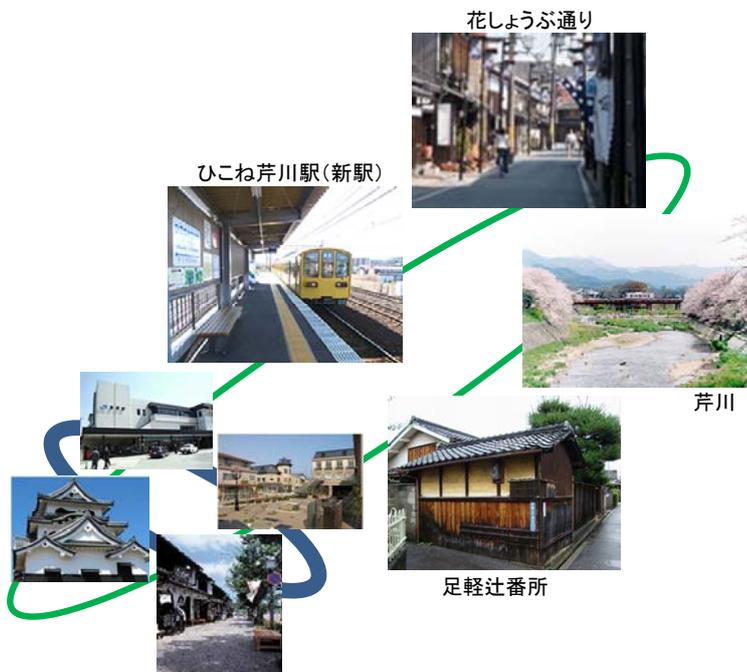


シナリオ 2 : 市内周遊ルート効果 [発展ルート]

現時点ではまだまだ観光客にとって無名な観光地点が整備・注目されることで、観光滞在時間の倍増が期待できる。具体的には、周遊ルート[基本ルート]に、足軽辻番所、芹川堤、花しょうぶ通り、ひこね芹川駅⁶(新駅)を加えられることを想定する(これを[発展ルート]とする)。

そこでシナリオ 2 では、シナリオ 1 で設定した観光客の滞在時間がさらに拡大された結果として、次の状況を考える。

- ・日帰り客の飲食費が倍増(1,069 円→2,137 円)
- ・日帰り客のうち 5%(年間約 9.6 万人)が宿泊客に移行



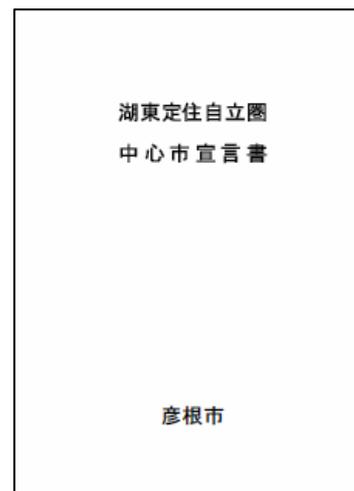
⁶ 近江鉄道により H21 年 4 月開業。

シナリオ 3 :「湖東定住自立圏中心市」宣言効果

彦根市はH21年4月に「湖東定住自立圏中心市」を宣言した。この構想に基づき魅力ある彦根が創出されることで、市内人口が3%増加し、かつ観光客の宿泊率が倍増することを想定する。これにはH25年度完了予定の彦根駅東土地区画整理事業による人口の集積化が進むこと、および近隣地域周遊観光のベース地として発展することを含んでいる。

【アンケート問8】の結果より、地元率は5%であることが判明した。日帰り客の実人数は193.0万人なので、そのうちの5%にあたる9.8万人(実人数)が地元の方と推測される。市内人口に対する地元の観光実人数の割合は0.87であった。この割合は人口が増えたとしても同じであると考え。すなわち、地元の日帰り実人数が9.8万人→10.1万人に増加し、駅東商業施設の本格稼働により市内消費率が2%アップすると想定する。そのうえで観光客実人数に占める宿泊客の割合が倍になるとする⁷。

- ・市内人口3%(3.4千人)増加(11.2万人→11.5万人)
- ・宿泊客比率倍増(宿泊客172千人→344千人、日帰り客1,930千人→1,760千人)
- ・市内消費率アップ(88%→90%)



※彦根市ホームページよりダウンロード可能

シナリオ 4 :ご当地グルメ・お土産開発効果

ひこにゃんグッズの販売はお土産購入費に貢献しているといえよう(p.11、【アンケート問4(1)】)。しかしながら、彦根にはそれ以外のお土産やご当地グルメは地域的に有名なものとしてあるものの、全国的に周知されたものはないのが現状である。前者としてはうなぎパイ(浜松)、八ツ橋(京都)が、後者としては味噌カツ(名古屋)、牛タン(仙台)、粉もん[タコヤキ・お好み焼き](大阪)が有名であり、一企業のみならず地域のお土産・グルメとして販売している。そこで彦根にもひこにゃんに加え、全国的に彦根として有名なお土産・ご当地グルメの開発に成功したシナリオを考える。

- ・お土産購入費が1.5倍に増加(宿泊客3,756円→5,633円、日帰り客1,083円→1,624円)
- ・飲食費が1.5倍に増加(宿泊客3,682円→5,523円、日帰り客1,069円→1,603円)

シナリオ 5 :平日観光キャンペーン効果

土・日祝日と平日では来訪観光客数で3倍近い差が生じている(p.7)。この差は必然的に平日の施設・機関稼働率の低下や雇用の余剰を引き起こし、観光資源の効率的活用を妨げることになる。そこで、学校の遠足、修学旅行、外国人観光客等による集客に成功し、平日の観光客実人数が10%増加するシナリオを考える。城山公園年間来場者数72.2万の45%が平日客(p.7)であることから、観光客実人数の45%も平日客であると類推する。すると、宿泊客(実人数)17.2万の45%=7.8万人が平日客であり、日帰り客(実人数)193.0万の45%=87.4万人が平日客になる。この平日客が10%増加することを考える。

- ・平日の宿泊客が10%増加(宿泊客実人数17.2万人→18.0万人)
- ・平日の日帰り客が10%増加(日帰り客実人数193.0万人→201.7万人)

⁷ 宿泊率にすると16.4%になることを意味する。比較までに、長浜市の調査(長浜市観光消費経済波及効果調査[H19年])では10.8%、滋賀県の調査(滋賀県観光動態調査報告書[H17年])では11.4%、京都市の調査(京都市観光調査年報[H20年])では26%が記録されている。

試算結果

【 試算結果 】

		ベースライン H21年実績		シナリオ1 周遊効果 [基本ルート]		シナリオ2 周遊効果 [発展ルート]		シナリオ3 「湖東定住自立圏 中心市」宣言効果		シナリオ4 ご当地グルメ・お土産 開発効果		シナリオ5 平日観光 キャンペーン効果	
		宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客
1人当たり 観光消費 額内訳	飲食費	¥3,682	¥1,069	¥3,682	¥1,603	¥3,682	¥2,137	¥3,682	¥1,069	¥5,523	¥1,603	¥3,682	¥1,069
	宿泊費	¥8,141	¥0	¥8,141	¥0	¥8,141	¥0	¥8,141	¥0	¥8,141	¥0	¥8,141	¥0
	交通費	¥3,786	¥1,004	¥3,786	¥1,004	¥3,786	¥1,004	¥3,786	¥1,004	¥3,786	¥1,004	¥3,786	¥1,004
	土産購入	¥3,756	¥1,083	¥3,756	¥1,083	¥3,756	¥1,083	¥3,756	¥1,083	¥6,633	¥1,624	¥3,756	¥1,083
	その他	¥1,212	¥586	¥1,212	¥586	¥1,212	¥586	¥1,212	¥586	¥1,212	¥586	¥1,212	¥586
観光客実人数		172千人	1,930千人	230千人	1,872千人	269千人	1,833千人	344千人	1,760千人	172千人	1,930千人	180千人	2,017千人
他変更点								市内人口11.2万→11.5万 市内消費率88%→90%					
試算 結果	波及総額(百万円)	21,080		25,147		28,487		26,783		26,281		22,040	
	増分(百万円)			4,067		7,407		5,703		5,201		960	
	雇用者総数(人)	1,200		1,415		1,592		1,503		1,457		1,255	
	増分(人)			215		392		303		257		55	

※ 白抜き数字の部分を実験シナリオに基づきベースラインから変更して試算を行っている。

今回想定した5つのシナリオを実施主体ごとに大まかに整理すると、シナリオ1・2は観光協会、シナリオ3は行政、シナリオ4・5は民間観光事業者に分類できよう。シナリオ2(周遊効果[発展ルート])、シナリオ3(「湖東定住自立圏中心市」宣言効果)とシナリオ4(ご当地グルメ・お土産開発効果)で50億円以上の大きな経済波及効果を生み出すことが分かった。最も大きかったシナリオ2の結果で比較すると、平成21年実績としての211億円にさらに74億円を上乗せする効果であり、それによる雇用も400人近い増加につながっている。彦根観光の現状は圧倒的に日帰り観光であり、その200万人近い日帰り客の観光消費行動を変更させる効果はかなり大きいといえる。また、シナリオ3はそもそも定住者を念頭に置いたものであるが、人口が増加するような「魅力ある彦根」には観光事業の深化が同時進行的に図られるであろう。想定したパラメータのもと、60億円近い波及効果増を示せた。一方、シナリオ5については、観光客が多少増加したとしても、彼らの消費行動に変化がなく、宿泊誘因が弱ければ波及効果に大きな影響を与えるものではないことが明らかとなった。

今回は試算としてシナリオを5つ提示したが、これらはあくまでも観光消費調査推計支援システムの利用例として挙げたもので、設定した入力値に確たる根拠があるわけではない。また、各シナリオは必ずしも独立するものではなく、実際は複合的に関連し合い相乗効果が発生することが期待される。例えば<シナリオ3>により市の魅力がアップすると、副次的に<シナリオ6>の平日客の増加が見込めるかもしれない。そういった意味で、各シナリオの数字がどの程度重要な意味を持つかは判断の分かれるところであるかもしれない。また、どのシナリオも短期的に実現可能なものではなく、実現には多くの関係者の多大な労力を要することになる点は留意せねばならない。ただ、今回のシナリオ以外の様々なシナリオ分析(冬季観光PR、ステイ・連泊観光推進等)や予測を行う場面で、効率的に作業を進め定量化し、第1次近似的な指針を導くのに有力なツールであることは間違いないであろう。



- < 参考資料 1-1～1-6 : 城山公園入山者・彦根城博物館入館者・玄宮園入園者推移、
駐車場利用状況、天気概況 >
- < 参考資料 2 : 彦根市観光入込客推移 >
- < 参考資料 3-1～3-2 : 彦根市観光関連イベント一覧 >
- < 参考資料 4-1～4-3 : 観光客アンケート調査用紙 >
- < 参考資料 5-1～5-2 : 事業所アンケート調査用紙 >
- < 参考資料 6 : 留置き用アンケート調査用紙 回収ボックスデザイン >
- < 参考資料 7 : 留置き用アンケートプレゼント当選者への礼状 >

＜ 参考資料 1-2 : 城山公園入山者・彦根城博物館入館者・玄宮園入園者推移、駐車場利用状況、天気概況 ＞

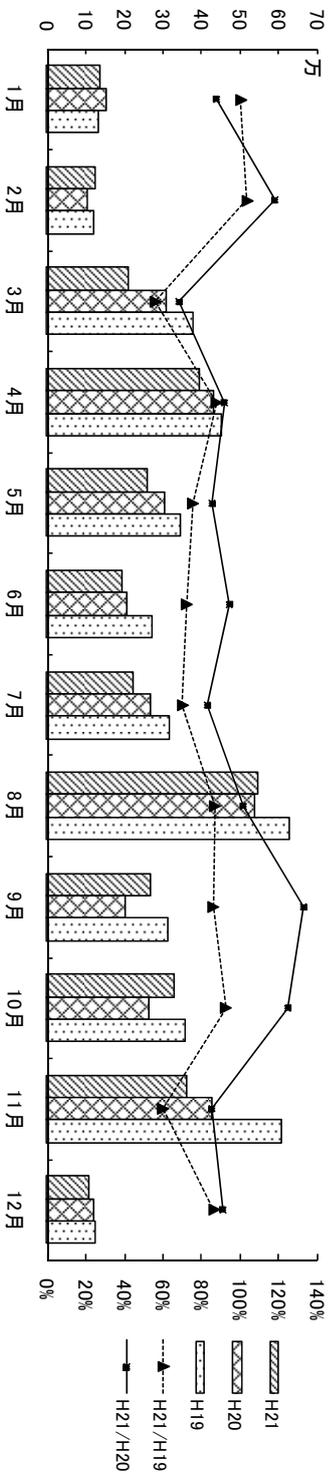
月	日	曜日	城山公園入山者		彦根城博物館		玄宮園		彦根口駐車場		二の丸駐車場		櫻楓駐車場		天守前駐車場		本町駐車場		イオン松尾駐車場		天気	備考 (番号は資料①に対応)				
			日計	累計	日計	累計	日計	累計	日計	累計	日計	累計	日計	累計	日計	累計	日計	累計	日計	累計			日計	累計		
3	1日	日	2,404	97,083	610	13,492																	曇時々晴	4		
	2日	月	1,397	58,470	297	15,739																		曇後雨、みぞれを伴う	3	
	3日	火	366	58,836	289	16,078																		曇後一時晴		
	4日	水	479	59,315	179	16,257																		晴後曇		
	5日	木	737	60,052	170	16,427																		大雨後一時曇		
	6日	金	855	60,917	308	16,735																		曇時々雨後一時晴	5	
	7日	土	1,942	62,859	464	17,199																		曇		
	8日	日	2,337	65,196	521	17,720																		曇		
	9日	月	1,760	66,956	281	18,001																		曇		
	10日	火	1,005	67,961	175	18,176																		曇後曇時々雨		
	11日	水	1,090	69,051	110	18,286																		曇		
	12日	木	991	70,042	182	18,468																		曇後薄曇		
	13日	金	833	70,875	204	18,672																		曇		
	14日	土	1,339	72,210	516	19,186																		曇		
	15日	日	3,176	75,386	729	19,917																		曇		
	16日	月	1,272	76,658	238	20,155																		曇		
	17日	火	1,161	77,819	225	20,380																		曇		
	18日	水	956	78,775	219	20,599																		曇		
	19日	木	1,102	79,877	249	20,848																		曇		
	20日	金	3,530	83,407	866	21,714																		曇		
	21日	土	4,842	88,249	1,127	22,841																		曇		
	22日	日	3,549	91,798	782	23,623																		曇		
	23日	月	810	92,608	235	23,858																		曇		
	24日	火	899	93,497	230	24,088																		曇		
	25日	水	1,186	94,683	297	24,385																		曇		
	26日	木	1,159	95,842	310	24,695																		曇		
	27日	金	1,565	97,407	333	25,028																		曇		
	28日	土	4,052	101,459	935	25,963																		曇		
	29日	日	4,925	106,394	1,050	27,013																		曇		
	30日	月	4,218	110,612	700	27,713																		曇		
31日	火	4,043	114,655	663	28,376																		曇			
4	1日	水	1,363	116,018	436	28,812																	曇			
	2日	木	2,113	118,131	427	29,239																		曇		
	3日	金	3,757	121,888	728	29,967																		曇		
	4日	土	5,003	126,891	1,332	31,299																			曇	
	5日	日	8,659	135,550	1,115	32,414																			曇	
	6日	月	6,338	141,888	822	33,236																			曇	
	7日	火	5,639	147,527	926	34,162																			曇	
	8日	水	5,494	153,021	570	34,732																			曇	
	9日	木	5,043	158,064	597	35,329																			曇	
	10日	金	4,953	163,017	638	35,967																			曇	
	11日	土	6,635	172,652	1,165	37,132																			曇	
	12日	日	12,198	184,850	1,377	38,509																			曇	
	13日	月	4,433	189,283	571	39,080																			曇	
	14日	火	1,722	191,005	159	39,239																			曇	
	15日	水	1,644	192,649	145	39,384																			曇	
	16日	木	1,611	194,260	119	39,503																			曇	
	17日	金	939	195,199	217	39,720																			曇	
	18日	土	3,351	198,550	622	40,342																			曇	
	19日	日	4,490	203,040	1,093	41,435																			曇	
	20日	月	1,369	204,409	235	41,670																			曇	
	21日	火	1,340	205,749	254	41,924																			曇	
	22日	水	785	206,534	209	42,133																			曇	
	23日	木	1,011	207,545	188	42,321																			曇	
	24日	金	1,266	208,811	210	42,531																			曇	
	25日	土	1,501	210,312	600	43,131																			曇	
	26日	日	2,072	212,384	773	43,904																			曇	
	27日	月	604	212,988	185	44,089																			曇	
	28日	火	1,008	213,996	384	44,473																			曇	
	29日	水	3,068	217,064	740	45,213																			曇	
	30日	木	2,111	219,175	464	45,677																			曇	
																					83	曇時々晴				
																					34	曇後雨、みぞれを伴う				
																					67	曇後一時晴				
																					81	晴後曇				
																					94	大雨後一時曇				
																					73	曇時々雨後一時晴				
																					74	曇				
																					75	曇				
																					85	曇後曇時々雨				
																					51	曇後時々雨				
																					57	曇後薄曇				
																					83	雨後一時曇				
																					59	雨				
																					62	晴				
																					77	晴後一時曇				
																					109	曇				
																					124	快晴				
																					151	曇一時晴				
																					100	曇時々晴一時雨				
																					83	曇				
																					124	雨時々曇				
																					81	晴時々曇				
																					64	曇				
																					57	曇一時晴				
																					47	曇時々晴一時雨				
																					51	曇時々雨一時晴				
																					58	晴後薄曇				
																					61	曇一時晴				
																					71	快晴				
																					77	薄曇時々晴				
																					76	晴後時々雨				
																					76	晴一時曇				
																					93	薄曇一時曇				
																					76	雨時々曇				
																					101	曇後一時晴				
																					101	快晴				
																					114	快晴				
																					116	薄曇後晴				
																					132	快晴				
																					150	快晴				
																					157	快晴				
																					172	曇				
																					173	晴後薄曇				
																					151	雨				
																					133	曇一時雨後晴				

＜ 参考資料 1-3 : 城山公園入山者・彦根城博物館入館者・玄宮園入園者推移、駐車場利用状況、天気概況 ＞

月 日	曜日	城山公園入山者		彦根城博物館 観覧者		玄宮園 観覧者		彦根口駐車場		二の丸駐車場		桜揚駐車場		大手前駐車場		本町駐車場		いすは松駐車場		気象 平均 温約	天気	催し (番号は資料3に対応)	
		日計	累計	日計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計				
5月 1日	全	2,139	221,314	944	46,621																		
2日	土	4,765	226,079	1,206	47,827																		
3日	日	8,241	234,320	1,832	49,659																		
4日	月祝	10,830	245,150	2,500	52,159																		
5日	火祝	9,862	255,012	2,250	54,409																		
6日	水	5,170	260,182	1,168	55,577																		
7日	木	1,903	262,085	480	56,057																		
8日	金	817	262,902	330	56,387																		
9日	土	2,453	265,355	525	56,912																		
10日	日	3,112	268,467	757	57,669																		
11日	月	979	269,446	173	57,842																		
12日	火	1,704	271,150	253	58,095																		
13日	水	1,064	272,214	322	58,417																		
14日	木	1,030	273,244	132	58,549																		
15日	金	706	273,950	203	58,752																		
16日	土	1,907	275,857	568	59,320																		
17日	日	2,207	278,064	728	60,048																		
18日	月	1,187	279,251	339	60,387																		
19日	火	1,019	280,270	141	60,528																		
20日	水	929	281,199	87	60,615																		
21日	木	620	281,819	106	60,721																		
22日	金	721	282,540	109	60,830																		
23日	土	1,789	284,329	459	61,289																		
24日	日	2,764	287,093	612	61,901																		
25日	月	1,179	288,272	213	62,114																		
26日	火	870	289,142	188	62,302																		
27日	水	777	289,919	145	62,447																		
28日	木	717	290,636	171	62,618																		
29日	金	622	291,258	157	62,775																		
30日	土	2,095	293,353	501	63,276																		
31日	日	2,588	295,941	663	63,939																		
6月 1日	月	859	296,800	171	64,110																		
2日	火	709	297,509	215	64,325																		
3日	水	645	298,154	116	64,441																		
4日	木	887	299,041	114	64,555																		
5日	金	556	299,597	199	64,754																		
6日	土	1,916	301,513	477	65,231																		
7日	日	3,218	304,731	665	65,896																		
8日	月	1,573	306,304	421	66,317																		
9日	火	1,085	307,389	176	66,493																		
10日	水	507	307,896	82	66,575																		
11日	木	451	308,347	135	66,710																		
12日	金	564	308,911	128	66,838																		
13日	土	2,349	311,260	651	67,489																		
14日	日	3,666	314,926	779	68,268																		
15日	月	1,099	316,025	148	68,416																		
16日	火	688	316,713	146	68,562																		
17日	水	478	317,191	185	68,747																		
18日	木	1,029	318,220	290	69,037																		
19日	金	680	318,900	164	69,201																		
20日	土	1,961	320,861	631	69,832																		
21日	日	2,309	323,170	733	70,565																		
22日	月	1,018	324,188	214	70,779																		
23日	火	593	324,781	46	70,825																		
24日	水	717	325,498	59	70,884																		
25日	木	786	326,284	91	70,975																		
26日	金	949	327,233	159	71,134																		
27日	土	2,355	329,588	606	71,740																		
28日	日	3,085	332,673	714	72,454																		
29日	月	979	333,652	198	72,652																		
30日	火	442	334,094	69	72,721																		
						17,572	139,028	38	474	4,274	28,569	3,747	25,905	2,838	18,558	1,142	8,980	75	261	464	3,128	192	1,681

＜ 参考資料 2：彦根市 観光入込客推移 ＞

年	日帰り・宿泊別	延観光客数	月 別 入 込 客 数												前年計	前年比
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
H12	日帰り 2,931,300	140,800	108,200	251,000	467,200	236,300	173,100	267,800	466,000	156,900	208,400	358,000	2,964,000	98.9%		
2000	宿泊 202,400	10,600	11,600	15,000	17,200	19,800	15,700	17,900	28,200	15,400	18,000	20,500	201,800	100.3%		
	計	3,133,700	151,400	119,800	266,000	484,400	256,100	188,800	494,200	172,300	226,400	378,500	3,165,800	99.0%		
H13	日帰り 2,776,200	126,800	102,500	228,300	452,300	212,200	171,000	271,200	442,700	170,600	202,900	298,800	2,931,300	94.7%		
2001	宿泊 204,400	12,400	12,100	16,000	17,300	16,800	13,900	18,100	25,900	15,500	19,700	22,700	202,400	101.0%		
	計	2,980,600	139,200	114,600	244,300	469,600	229,000	184,900	468,600	186,100	222,600	321,500	3,133,700	95.1%		
H14	日帰り 2,727,500	112,300	92,300	249,500	394,300	196,100	166,300	273,200	448,000	187,400	195,400	323,400	2,776,200	98.2%		
2002	宿泊 200,400	12,400	12,900	16,100	16,700	17,400	14,200	16,700	25,100	16,400	17,400	22,200	204,400	98.0%		
	計	2,927,900	124,700	105,200	265,600	411,000	213,500	180,500	289,900	473,100	203,800	212,800	2,980,600	98.2%		
H15	日帰り 2,562,100	121,600	93,000	206,200	408,300	193,400	178,100	254,700	400,300	170,900	163,200	266,500	2,727,500	93.9%		
2003	宿泊 190,500	11,300	10,800	15,900	16,900	16,300	14,800	15,800	22,600	14,300	17,000	21,900	200,400	95.1%		
	計	2,752,600	132,900	103,800	222,100	425,200	209,700	192,900	422,900	185,200	200,200	288,400	2,927,900	94.0%		
H16	日帰り 2,511,800	102,700	76,300	186,200	408,600	186,400	182,100	183,800	468,900	148,000	163,000	283,700	2,562,100	98.0%		
2004	宿泊 190,200	11,500	11,400	14,900	17,300	17,300	14,000	15,600	22,000	15,000	17,900	20,400	190,500	99.8%		
	計	2,702,000	114,200	87,700	201,100	425,900	203,700	196,100	490,900	163,000	200,900	304,100	2,752,600	98.2%		
H17	日帰り 2,578,000	100,300	74,200	163,000	450,400	184,900	154,800	272,800	453,900	161,700	183,400	299,600	2,511,800	102.6%		
2005	宿泊 205,200	11,400	11,500	15,400	18,800	17,800	15,500	19,900	25,300	17,700	17,700	19,700	190,200	107.9%		
	計	2,783,200	111,700	85,700	178,400	469,200	202,700	170,300	292,700	479,200	201,100	319,300	2,702,000	103.0%		
H18	日帰り 2,458,700	96,000	70,300	137,800	381,700	193,800	157,200	322,900	296,200	180,000	200,000	325,100	2,578,000	95.4%		
2006	宿泊 221,100	13,100	13,800	17,100	20,000	19,900	22,000	18,000	25,200	18,000	19,400	20,000	205,200	107.7%		
	計	2,679,800	109,100	84,100	154,900	401,700	213,700	179,200	340,900	321,400	198,000	219,400	2,783,200	96.3%		
H19	日帰り 3,844,400	122,900	106,000	359,200	431,300	325,300	296,300	300,100	606,200	296,700	339,600	588,600	3,844,400	156.4%		
2007	宿泊 211,900	12,700	13,600	18,900	20,600	19,500	16,400	16,700	22,400	17,200	19,300	20,500	221,100	95.8%		
	計	4,056,300	135,600	119,600	378,100	451,900	344,800	272,700	316,800	628,600	313,900	358,900	4,056,300	151.4%		
H20	日帰り 3,158,500	145,400	94,000	295,500	416,200	288,300	195,200	252,300	517,400	189,600	249,200	407,700	3,158,500	82.2%		
2008	宿泊 173,000	10,200	11,300	13,700	15,800	15,500	12,300	14,400	19,100	13,000	16,700	19,300	211,900	81.6%		
	計	3,331,500	155,600	105,300	308,700	432,000	303,800	207,500	536,500	202,600	265,900	427,000	3,331,500	82.1%		
H21	日帰り 2,990,900	127,300	114,700	198,100	382,300	245,300	186,600	208,500	522,400	252,700	313,700	342,800	2,990,900	94.7%		
2009	宿泊 172,100	8,800	9,300	13,300	13,200	14,300	9,900	13,500	22,400	16,600	17,700	20,500	173,000	99.5%		
	計	3,163,000	136,100	124,000	211,400	395,500	259,600	196,500	544,800	269,300	331,400	363,300	3,163,000	94.9%		



< 参考資料 3-1 : 彦根市 観光関連イベント一覧 >

【中・短期イベント (No.は参考資料 1 に対応)】

No.	期間	イベント名	場所
1	1/5	彦根城鏡餅開き	彦根城
2	1/15～3/15	彦根冬の食” 美食三昧 彦根を食べつくす!”	彦根市内
3	2/7～3/3	城下町の雛と雛道具展	市内商店街
4	3/1	ひこね開国フェスタ	滋賀大学ほか
5	3/7	歴史発見! 新稲枝創造プロジェクト	彦根市内
6	3/15～31	春の訪れを感じる梅林	彦根城内梅林
7	3/20～5/6	彦根城 ご城下にぎわい市	金亀児童公園
8	3/22	石田三成と島左近の伝承	四番町スクエア
9	3/28	彦根歴史フォーラム	彦根城博物館
10	3/29	・彦根まち歩きツアー ・彦根駅東口駅前広場の開設式とまちびらき	・彦根城ほか ・彦根駅東口
11	4/1～20	彦根城 桜まつり	彦根城内
12	4/20～5/24	松原下屋敷庭園の特別公開	松原下屋敷
13	4/21	ラ・フェスタプリマヴェラ 2009 開催	京橋口駐車場ほか
14	5/5	彦根城 子どもの日 もちのふるまい	彦根城
15	5/16,7/11,8/1-2,9/12,11/14	はくぶつかんへ行こう	彦根城博物館
16	5/24	彦根よさこい春の舞	彦根駅前通り 彦根市役所前駐車場
17	6/13	彦根近現代の歴史ドラマ —シンポジウムと狂言の夕べ—	滋賀大学経済学部講堂
18	6/14	彦根城表御殿水無月狂言の集い	彦根城博物館能舞台
19	7/26	第 14 回 彦根ゆかたまつり	夢京橋キャッスルロード
20	8/1	・直弼とぐるっと城下町 ・2009 彦根・北びわ湖大花火大会	・ひこね街なかプラザほか ・琵琶湖松原水泳場
21	8/1～8	彦根七夕祭り 2009	彦根市内商店街
22	8/6	第 29 回 ひこね万灯流し	芹川河川敷(芹橋・河原町周辺)
23	8/8	彦根ばやし総おどり大会	彦根市内商店街
24	8/8～9	直弼杯将棋大会	彦根商工会議所
25	8/9	彦根城表御殿 夕涼み狂言の集い	彦根城博物館能舞台
26	8/29 ほか	カメラオブスキュラ	スミス記念堂
27	9/1～30	玄宮園で虫の音を聞く会	玄宮園
28	9/1～11/30	光の祝祭 彦根城ライトアップ 「ひこね夢灯路」	彦根城一帯
29	9/26	「井伊直弼と開国 150 年祭」 記念講演会 「直弼銅像と近代日本」	彦根城博物館能舞台見所
30	10/3～4	直弼杯囲碁大会&150 面打ち囲碁まつり	彦根商工会議所/彦根城博物館 能舞台/市内商店街
31	10/10～11/23	小江戸彦根の城まつり	彦根城域/彦根市内
32	10/17	彦根の伝統文化と国際交流 —シンポジウムと狂言の夕べ—	滋賀大学経済学部講堂
33	10/23～25	ゆるキャラまつり in 彦根 ～キグるミさみっと 2009～	四番町スクエア周辺 夢京橋キャッスルロード ひこね市文化プラザ
34	10/26	稚児行列・奉告祭(小江戸彦根の城まつり)	金亀児童公園
35	10/31～11/3	交流都市と彦根の観光と物産展	ひこね市文化プラザ

< 参考資料 3-2 : 彦根市 観光関連イベント一覧 >

【中・短期イベント (No.は参考資料 1 に対応)】 つづき

No.	期間	イベント名	場所
36	11/3	小江戸彦根の城まつりパレード	彦根城内～市内
37	11/7	記念シンポジウム 「幕末政治のなかの井伊直弼」	彦根博物館能舞台見所
38	11/7,11/11	ひこねキャンドルナイト	彦根市内各商店街
39	11/8	・稲枝まちおこしフェア 2009 ～井伊直弼と開国 150 年祭～ ・彦根シティマラソン ・彦根の地場産業と地域ブランドを考える ーシンポジウムと狂言の夕べー	・JA 東びわこ 稲枝支店 ・彦根城周辺 ・滋賀大学経済学部講堂
40	11/14～30	・錦秋の玄宮園ライトアップ ・松原下屋敷庭園の特別公開	・玄宮園 ・松原下屋敷
41	11/22	狂言スタンプラリー 彦根の町を歩いて、狂言師を探そう！	夢京橋あかり館ほか
42	11/22～23	・ひこにゃん・やちにゃん・カモンちゃんの狂言入門 ・彦根城域での時代衣装着付け体験	・滋賀大学経済学部講堂 ・彦根城ほか
43	11/29	彦根駅東地区まちづくりお祭り広場	彦根駅東口
44	12/14	彦根城すず払い	彦根城
45	12/22	鏡餅つきときな粉もちのふるまい	彦根城
46	12/25	鏡餅つき・ぜんざいサービス	彦根城天守前広場
47	12/31	除夜の鐘をつく集い	彦根城内(時報鐘)

【長期イベント】

期間	イベント名	場所
'08.10/1～'10.3/31	・開国記念館特別展「井伊直弼の開国展」 ・佐和口多聞櫓特別公開	・開国記念館 ・佐和口多聞櫓
4/1～'10.3/31	新発見・みんなで観つける「ひこね百景」	彦根市内
'09.4 月～'10.4 月	平成 21 年度 テーマ展	彦根城博物館
8/29～'10.3/31	井伊直弼ゆかりの文化と社寺巡り	彦根周辺の 10 社寺

§ その他 §

- 屋形船・ペロタクシーの運行
- 他「井伊直弼と開国 150 年祭」に関連する実行委員会主催による多くのイベントや、彦根市民等で構成される団体の発案で行われるイベント（市民創造事業）が数多く催されている。詳しくは下記まで。

<http://www.hikone-150th.jp/>



担当者 _____ 場所 _____ 日 _____ 午前 ・ 午後 _____

彦根市観光 御来訪者アンケート

彦根市へようこそおいで下さいました。
彦根市では、よりよい観光地づくりのための基礎資料とするため、来訪者への簡単なアンケート調査を行なっております。お急ぎのところ誠に恐縮ですが、皆様のお声をお聞かせ願えれば幸いです。
彦根市産業部商工課 TEL 0749-30-6119

問 1. (1) 何人でいらっしゃいましたか？

(_____) 人

(2) どなたといらっしゃいましたか？ (あてはまる記号すべてに○)

- a.ひとり b.夫婦 c.子供連れ家族 d.その他家族 (両親や兄弟など)
e.友人知人 f.仕事仲間 g.町内会・婦人会など地域の団体 h.学校の団体 i.その他

問 2. (1) 今回のご旅行はどういった形態ですか？ (ひとつだけ記号に○)

- a.個人旅行 (交通、宿泊などを全て自分で手配) b.団体旅行 (地域や職場、学校など)
c.フリープランのパッケージ旅行 d.観光案内付きのパッケージ旅行

(2) 前問でb、c、dを選択した方のみにお尋ねします (団体あるいはパッケージ旅行の方)。

旅行代金の内、彦根市内分では何が含まれていますか？ (該当するもの全てに○をつけてください)

- | | | | | | |
|-------|-------------|-----------|-----------|--------------|--------------|
| 彦根市内分 | 1.宿泊 | ①ホテル | ②旅館 | ③その他 (_____) | |
| | 2.宿泊施設外での食事 | ①朝(____)回 | ②昼(____)回 | ③夜(____)回 | |
| | 3.交通関係 | ①レンタカー | ②送迎バス | ③市内観光 | ④その他 (_____) |
| | 4.その他 | ①施設入場料 | ②参加料・体験料 | ③その他 (_____) | |

問 3. 今回のご旅行の日程についてお尋ねします。

日帰り旅行ですか？宿泊旅行ですか？ (どちらかの記号に○)

- a. 日帰り旅行 b. 宿泊旅行

宿泊旅行の方のみに、宿泊地および宿泊期間についてお尋ねします。

彦根市内に a. 0泊 b. 1泊 c. 2泊 d. (_____)泊

(_____)市に (_____)泊、 (_____)市に (_____)泊

問 4. 今回のご旅行で費やした金額についてお尋ねします。

(1) 問 2 の (1) で a を選択された方 (個人旅行でお越しの方) にお尋ねします。

彦根市内において使われた、あるいは使われるご予約の金額はおいくらですか？

また、その金額は**何人**で使われましたか (使われる予定ですか)？ ※乳幼児を除きます

- | | | |
|--------|--------------------------------|----------|
| 彦根市内での | 交通費 (タクシー代やバス代) | _____ 円 |
| | 宿泊費 | _____ 円 |
| | 飲食費 | _____ 円 |
| | お土産品購入
(その内ひこにゃん等キャラクターグッズ) | _____ 円) |
| | その他(現地ツアー、入場料など) | _____ 円 |

人数 _____ 人

※該当項目の支出が
ない場合は0と記入が無
下



(2) 問 2 の (1) で b、c、d を選択された方 (団体またはパッケージ旅行によってお越しの方) のみにお尋ねします。

旅行会社に支払われた1人あたり料金は**おいくら**ですか？ _____ 円

裏面に続きます

< 参考資料 4-2 : 観光客アンケート調査用紙 裏面【 調査員調査 】>

問 5. 彦根市内で、次に挙げる観光スポットのうちどちらへ立ち寄りましたか（または立ち寄る予定ですか）？あてはまるものすべてに○を付けて下さい（場所がわかりづらい場合、下の地図またはテーブルに置いてある地図をご参照ください）。

- a. 彦根城（博物館、玄宮園含む） b. 夢京橋キャッスルロード c. 四番町スクエア
 d. 花しょうぶ通り e. 駅前お城通り f. 京町通り g. 七曲仏壇街
 h. 龍潭寺 i. 足軽屋敷地区 j. 芹川堤 k. その他（ ）

問 6. 彦根市内での移動手段は何ですか？（複数回答できます）

- a. ご城下巡回バス b. レンタカー c. タクシー d. 自転車・レンタサイクル e. 徒歩
 f. 自転車タクシー（ペロタクシー） g. 屋形船 h. 自家用車 i. その他（ ）

問 7. 今回のご旅行のきっかけは何ですか？（複数回答できます）

- a. 井伊直弼と開国 150 年祭 b. 周遊観光（観光地巡り） c. 業務・出張 d. スポーツ
 e. 保養休養 f. 帰省や親族訪問 g. その他（ ）

問 8. 観光目的で彦根市に訪れたのは何回目ですか？

今回で _____ 回目

※10 回以上の方は「○」とご記入ください
 ※地元（彦根市在住）の方は「×」とご記入ください

問 9. 彦根に来るまでに利用された主な交通手段は何ですか。（ひとつだけ）

- a. 鉄道（JR） b. 鉄道（近江鉄道） c. 貸切バス d. 高速バス
 e. 自家用車 f. レンタカー g. タクシー h. その他（ ）

問 10. あなたのお住まい（郵便番号）、性別・年齢を教えてください。

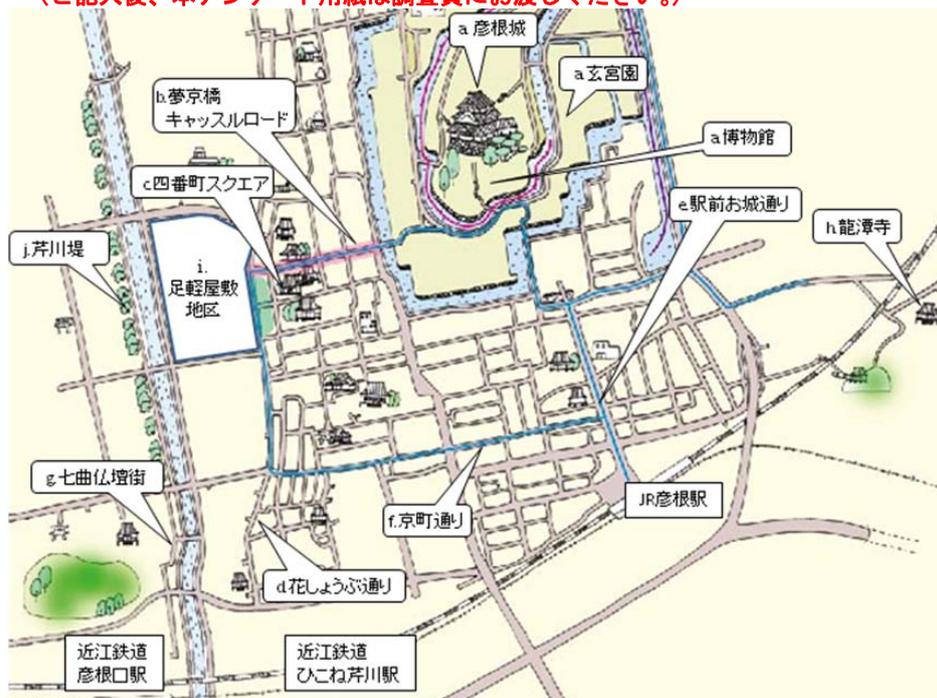
- (1) 郵便番号 _____ (2) a. 男性 b. 女性
 (海外の方は国名↑) (3) a. 20 代未満 b. 20 代 c. 30 代 d. 40 代 e. 50 代 f. 60 歳以上

問 11. 彦根市観光について、ご意見、ご感想がありましたらご記入ください。

[_____]

ご協力ありがとうございました。この後もごゆっくり彦根観光をお楽しみください。
 （ご記入後、本アンケート用紙は調査員にお渡しください。）

彦根城周辺
観光地図



< 参考資料 4-3 : 観光客アンケート調査用紙 裏面【 留置き調査 】>

問 5. 彦根市内で、次に挙げる観光スポットのうちどちらへ立ち寄りましたか（または立ち寄る予定ですか）？あてはまるものすべてに○を付けて下さい（場所がわかりづらい場合、下の地図をご参照ください）。

- a. 彦根城（博物館、玄宮園含む） b. 夢京橋キャッスルロード c. 四番町スクエア
- d. 花しょうぶ通り e. 駅前お城通り f. 京町通り g. 七曲仏壇街
- h. 龍潭寺 i. 足軽屋敷地区 j. 芹川堤 k. その他（ ）

問 6. **彦根市内での**移動手段は何ですか？（複数回答できます）

- a. ご城下巡回バス b. レンタカー c. タクシー d. 自転車・レンタサイクル e. 徒歩
- f. 自転車タクシー（ペロタクシー） g. 屋形船 h. 自家用車 i. その他（ ）

問 7. 今回のご旅行のきっかけは何ですか？（複数回答できます）

- a. 井伊直弼と開国 150 年祭 b. 周遊観光(観光地巡り) c. 業務・出張 d. スポーツ
- e. 保養休養 f. 帰省や親族訪問 g. その他（ ）

問 8. **観光目的で彦根市に訪れたのは何回目ですか？**

今回で _____ 何回目

※10 回以上の方は「○」とご記入ください
 ※地元（彦根市在住）の方は「×」とご記入ください

問 9. **彦根に来るまでに**利用された主な交通手段は何ですか。（ひとつだけ）

- a. 鉄道（JR） b. 鉄道（近江鉄道） c. 貸切バス d. 高速バス
- e. 自家用車 f. レンタカー g. タクシー h. その他（ ）

問 10. 彦根市観光について、ご意見、ご感想がありましたらご記入ください。

ご記入日 _____ 御住所 〒 _____ (海外の方は国名)
 _____ 月 _____ 日 _____

お名前 _____
 ふりがな _____
 i. 男性 ii. 女性
 a. 20 代未満 b. 20 代 c. 30 代 d. 40 代 e. 50 代 f. 60 歳以上

ご協力ありがとうございました。この後もごゆっくり彦根観光をお楽しみください。
（ご記入後、本アンケート用紙は備え付けの回収ボックスに入れてください。抽選で 10 名様に「ひこにゃん」グッズをプレゼントさせていただきます。）

彦根城周辺
観光地図





井伊直弼と開国150年祭

Li Naosuke - Gateway to the future

経済波及効果に関する調査

事業所様アンケート調査のお願い

滋賀大学 産業共同研究センター
 協力:彦根商工会議所
 彦根TMO事業推進協議会

拝啓 新春の候、貴社いよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本大学の運営・振興につきましてご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この調査は彦根市の委託に基づき、観光客の彦根観光関連支出が、市内事業所の売上や従業員の雇用などにどのような効果を及ぼしているかを調査し、観光振興による波及効果を把握するとともに、観光消費の促進対策や、地元調達率の向上策の立案などを目的として実施するものです。

つきましては、ご多忙中恐縮に存じますが、本調査にご協力を賜り、出来るだけ正確にご回答くださるようお願い致します。 敬具

○ ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場 1-1-1 滋賀大学 産業共同研究センター(担当:山崎、得田)
 Tel:0749-27-1141/Fax:0749-27-1431

問 1.貴事業所の概要についてお知らせください。

- ①事業所名称 _____
 ②本・支店の別 1.本店、本社および単独事業所 2.支店、支社 (該当する番号に○)

問 2.貴事業所の業種についてお尋ねします。次の中から最も該当するもの一つに○印を付けて下さい。

- 01.農林漁業 02.鉱業 03.建設業 04.製造業 05.電気・ガス・水道業
 06.運輸・通信業 07.卸売業 08.土産品小売業 09.飲食料品小売業
 10.その他小売業 11.飲食店 12.金融・保険業 13.不動産業 14.物品賃貸業
 15.旅館・ホテル・民宿等 16.娯楽業 17.観光・レクリエーション施設
 18.駐車場業 19.その他のサービス業
 20.その他の業種 (_____)

問 3.年間総売上高に占める各経費のおおよその割合を教えてください。下表に数値をご記入下さい。

科 目	売上高に対する比率	備 考
①原材料費	%	原材料費、販売用商品の仕入れなど。製造業の場合には、加工外注費も含みます。また、運輸・交通業の場合には燃料費も含めて考えます。
②営業経費	%	旅費や通信費、水道光熱費、広告宣伝費、消耗品費など
③人件費	%	役員および臨時要員を含みます
④その他経費	%	租税効果、減価償却など
⑤営業利益	%	営業利益
合 計	100%=売上高	

裏面に続きます

< 参考資料 5-2 : 事業所アンケート調査用紙 裏面 >

問 4. 各種諸経費(原材料費、営業経費、人件費)について支払い先別(市内、県内、県外)のおおよその割合をお知らせください。

科目	各種経費などの支払先(購入先)の比率			
	A.市内	B.県内(除A.)	C.県外	合計(A+B+C)
①原材料費	%	%	%	100%
②営業経費	%	%	%	100%
③人件費	%	%	%	100%

問 5. 今年度(09年4月~10年3月)の予想売上高は、昨年度、一昨年度(400年祭期間)、2006年度と比較して、どの程度であると概算されますか。今年度(予想)を100としてお答えください。

	2009年度	2008年度	2007年度 (400年祭期間含む)	2006年度
売上高 (09年度を100とした場合)	100			

差し支えなければ今年度(09年4月~10年3月)の予想売上高を教えてください。_____万円

問 6. 観光客の動向は、貴事業所の“業績”とどのような関係にありますか。

- 1.密接な関係がある 2.弱い関係がある 3.ほとんど関係ない 4.わからない

問 7. 今後、彦根市は、観光振興にどのような姿勢で望むべきと考えますか。

- 1.積極的に取り組む 2.ほどほどに取り組む 3.取り組むべきでない 4.わからない

問 8. 経済波及効果を向上させる上での課題や施策についてお聞きます。

①原材料や商品の域内調達率を高める上での阻害要因についてお書きください。

②付加価値を高める上での阻害要因についてお書きください。

ご記入頂いた内容については、統計的に処理し、本調査の目的外には、使用いたしません。内容の照会や確認をする場合がありますので、担当者名と連絡先(電話番号)のご記入をお願いします。

御担当者名 _____ 電話番号(_____)

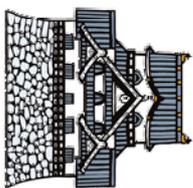
調査にご協力をいただき、大変ありがとうございました。本調査表を別添封筒に入れ、1月末日までにポストへ投函してください。ご回答いただいた事業所様には、本調査および観光客アンケート調査をあわせた調査報告書を進呈させていただきます。

彦根市

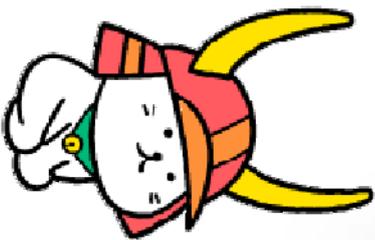


彦根市観光

御来訪者アンケート



回収ボックス



抽選でひこにゃんグッズをプレゼント
させていただきます。
彦根市産業部商工課



彦根市観光 御来訪者アンケート

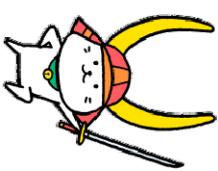
「ひこにゃん」グッズ当選のご案内

拝啓 師走の候、彦根観光にお越しいただいたお客様にはますますお健やかにお過ごし由、お喜び申し上げます。

このたび、厳正なる抽選の結果、貴殿が当選いたしました。おめでとうございます。

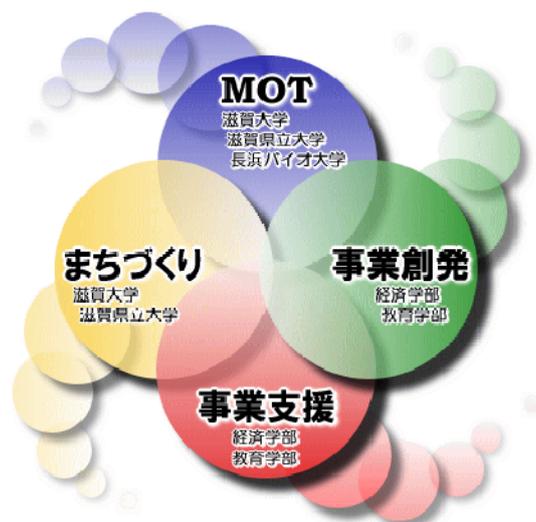
本ひこにゃんグッズの発送をもちまして、当選通知といたします。

今後とも、彦根観光に一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



敬具

平成21年 12月 吉日
彦根市産業部商工課
滋賀大学産業共同研究センター

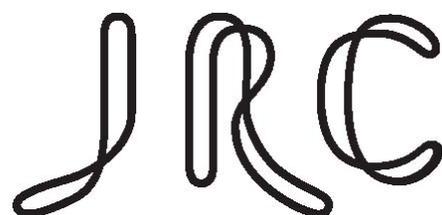


◆ 調査・分析受託 …… 滋賀大学 産業共同研究センター

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場 1-1-1
 Tel : 0749-27-1141
 Fax : 0749-27-1431
 E-mail : jrc@biwako.shiga-u.ac.jp
 URL : <http://www.biwako.shiga-u.ac.jp/jrc/>

◆ 産業共同研究センター 教授 …… 山崎 一真 (Kazuma Yamasaki)

◆ 経済学部 准教授 …………… 得田 雅章 (Masaaki Tokuda)



Joint Research Center,
 Shiga University

滋賀大学 産業共同研究センター